

GUIDEPOST 2026

web版

これは在学生向けに配布している資料をデータで公開している物です。データの性質上、web公開していない箇所があります。ご了承下さい。

目次

目次

学長のことば 大学生生活を充実させるための指針	
キャンパス・ライフの指針	
学生支援の方針	
愛知淑徳大学の沿革	
愛知淑徳大学のコミュニケーションマーク	

●キャンパスライフ

こんなときはまずここへ	6
学生生活の窓口	7
CampusSquare(キャンパススクエア) / 掲示板	9
アドバイザー / オフィス・アワー	9
学生証・身分証	10
学籍	11
学納金	13
奨学金制度	14
通学	17
ルールとマナー / 大学生生活に潜む危険	19
エコロジーへの取り組み	21
授業等に関する事	22
各種証明書 / 学割証の発行	24
学生教育研究災害傷害保険・学研災付帯賠償責任保険	26
学内で負傷したとき、体調不良になったとき	27
学校感染症にかかったとき / 災害にあったとき	28
ハラスメントについて相談したいとき	29
アパート・マンションの案内 / アルバイト	31
クラブ・同好会	32
淑楓祭	33
各学科等の学会紹介	34

●学生生活サポート施設・部門

食堂・売店コーナー / 自動販売機・コピー機 / キャッシュコーナー・証明写真機	43
教室使用に関する事	44
掲示・ビラ配布に関する事	44
体育施設使用に関する事	45
国際交流会館 (アイハウス) / 白梅館	46
図書館	47
国際交流センター	49
日本語教育センター	50
コミュニティ・コラボレーションセンター (CCC)	51
キャリアセンター	52
ダイバーシティ共生センター (DISC)	53
AI・データサイエンス教育センター	54
教職・司書・学芸員教育センター	55
学修・教育支援センター	56
会計教育部門	57
学生相談室	58

保健管理室	59
愛知淑徳大学クリニック	60
心理臨床相談室	61
エクステンション部門	61

●大学の組織、学則・諸規程等

教育組織 / 事務組織	62
主な役職者	63
大学歌 / キャンパスソング	64
応援歌	65
学則・諸規程等	66

●キャンパスマップ〈冊子掲載のみ〉

長久手キャンパス建物案内図	67
星が丘キャンパス建物案内図	90
長久手キャンパス 教員研究室一覧	97
星が丘キャンパス 教員研究室一覧	100
長久手キャンパス避難経路図・建物等配置図	102
星が丘キャンパス避難経路図・建物等配置図	104
愛知淑徳大学案内図	106

GUIDEPOST 2026 (Web版)

本冊子の情報は、ホームページにも掲載しています。
また、p.66に掲載の学則・諸規程等についても以下より確認できます。

<https://www.aasa.ac.jp/life/support/guidepost/index.html>



大学生活を充実させるための指針



学長 五島幸一

昨年、大学は創立50周年を迎え、未来へ向かって学びをつないでいきます。1975年（昭和50年）、国文学科と英文学科の二学科からなる文学部（定員二百名）一学部の単科大学で出発しました。50年後の現在、大学は12学部14学科17専攻を擁する総合大学にまで発展しました。

「伝統は立ち止まらない」という学園の教育姿勢のもと、常に進化する姿勢を保ち続け、急速な時代の変化を見据え、次代を担う若い世代の意識を視野に入れながら、学部・学科の改組に取り組み、新しい分野の学部・学科を意欲的に立ち上げてきました。

そして昨年度は、教育学部と建築学部を開設しました。また、デジタル社会に対応するために、AI・データサイエンス教育センターを開設しました。本年度から、星が丘キャンパスでは、交流文化学部とビジネス学部が連携し、学部の枠を超えた学びの機会を広げるように、「学びのクロスオーバー」を開始します。学生が満足できる教育を展開するように常に努めています。

「GUIDEPOST」は、学生の皆さんが学生生活を満足できるように、キャンパスの具体的な情報、学生生活上の疑問や問題を解決するためのノウハウ、相談窓口、手続きなど詳細に掲載されていますので、是非とも目を通してください。クラブ・同好会、淑楓祭や各学科の学会活動についても説明してありますので、皆さんが積極的に参加することを願っています。

キャンパス・ライフの指針

愛知淑徳大学は大学の理念として「違いを共に生きる」を掲げています。この理念は、学生の皆さんに、互いが生かし生かされ合う存在であることを認めて生きること、異なる価値観を交換し合うことによって新しい価値観を生み出すことを期待したものであります。さらに、本学では、この「違いを共に生きる」という理念を具現化するためにテーマを設けています。その一つが「役立つものと変わらないもの」です。これは、大学のカリキュラムを通して、将来の社会にプラグマティックに「役立つ」知性と同時に、時代や社会の変化を見据えながら、その根底にある「変わらないもの」を尊重する知性を、学生の皆さんに身につけてもらうことを目指したものです。もう一つは「地域に根ざし、世界に開く」というテーマですが、コミュニティ・コラボレーションセンター（CCC）等を中心に、地元企業や市民ボランティアと連携しながら取り組んでいる学生たちの社会貢献活動は、まさに「地域に根ざし」つつ、世界市民共通の課題に開かれたものといえましょう。愛知淑徳大学が掲げるこうした理念とテーマは、今日のグローバルな社会に生きる人々に要求される最も重要な資質であるといえます。

愛知淑徳大学はまた、上記のような理念とテーマを共有する教職員と学生の共同体でもあります。この共同体では学生の自由が保障されていますが、自由には当然、責任が伴うということを忘れてはなりません。またここでは、学生の権利が保障されていますが、権利には義務が伴うことも認識しなければなりません。自由と責任、権利と義務はいわば切り離すことのできない一組（セット）の概念だということです。責任を伴わない自由、義務を伴わない権利は、共同体の福祉に貢献しないばかりでなく、共同体の存立を危うくします。こうした理由で、愛知淑徳大学という共同体では、他人の自由と権利を侵害するような行為、例えば、法律に違反する行為、ハラスメント、人権軽視、暴力行為等は、いかなる理由があろうと許容されることはありません。

学生の皆さんは、一方では自分の興味・関心にしたがって学業であれ、課外活動であれ、その他の多様な活動経験の分野であれ、若いエネルギーのすべてを投入することができます。このことは若者に与えられた特権でもあります。しかし他方では、教職員とすべての学生は、この共同体が理念を実現し、教育と研究においてすぐれた成果をあげる場として真にふさわしいものになるために、相互に協力しなければなりません。それは愛知淑徳大学という共同体の構成員としての務めなのです。

学生支援の方針

愛知淑徳大学では、学生が主体的に学び、挑み、充実した学生生活を送れるよう、学生支援について次のような方針を定め、全学的な取り組みを行っています。

修学支援の方針

学生が興味や目標に合わせて学びを深めていけるように、さまざまな修学支援を行っています。

- ・各学部の教員が学生の「アドバイザー」としてアドバイスや指導を行っています。アドバイザーは、学生一人ひとりと面談し、学修・学生生活・進路に関するさまざまな悩みや疑問の相談にも応じています。
- ・アドバイザーとなる教員をはじめさまざまな教職員・施設・部門が連携し、学生一人ひとりの自己実現を応援しています。
- ・本学の理念「違いを共に生きる」のもと、障がいのある学生に対する支援を組織的に行い、それぞれの学生に応じた学修環境を整備しています。
- ・本学独自の奨学金制度を整備し、意欲ある学生の学びたい気持ちをサポートしています。

生活支援の方針

学生が、いきいきと充実した毎日を過ごし、学修やボランティア活動、クラブ・サークル活動などに取り組めるように、さまざまな生活支援を行っています。

- ・学生相談室では、臨床心理士の資格を持つカウンセラーが、学生のさまざまな相談に対応しています。
- ・保健管理室では、けがの応急処置や急病者への対応、健康相談、保健指導などを行い、学生を健康面からサポートしています。
- ・ダイバーシティ共生センターでは、ダイバーシティに関する情報や学びの場を提供するとともに、学生の相談にも対応しています。
- ・愛知淑徳大学クリニックでは、眼科、耳鼻咽喉科、心療内科・精神科、内科・糖尿病内科、整形外科・リハビリテーション科などの受診が可能です。在学生には受診時に補助があり、学生を経済面からも支援しています。
- ・コミュニティ・コラボレーションセンター（CCC）では、学生が主体的にボランティア活動や地域活動などに取り組み、広い視野や行動力などを身に付けられるよう支援しています。
- ・人権尊重の理念を普及させ、ハラスメントによる被害の防止に努めるために、ハラスメント対策委員会が「愛知淑徳大学ハラスメント防止のためのガイドライン」に基づき組織的な取り組みを行っています。ハラスメントに関する相談は、ハラスメント相談員が受け付けています。

進路支援の方針

愛知淑徳学園の教育方針「10年先、20年先に役立つ人材の育成」に基づき、キャリアセンターが中心となり、さまざまな進路支援を行っています。

キャリアセンターが行っている進路支援は、「キャリア教育」と「キャリア支援」から構成されており、1年生から4年生まで、その時期に最適な支援を行っています。

「キャリア教育」においては、学生がそれぞれの個性や適性に応じて意欲を高め、創造性を育むとともに、新たな価値を創造したり、社会や時代の動きに対応し、変化を生み出したりする能力の育成を目標としています。その具体例は以下のとおりです。

- ・国内インターンシップ研修の実施
- ・グローバル人材育成の一環としての海外インターンシップ研修の実施
- ・各種資格対策講座の開講

「キャリア支援」では、学生が将来の進路を考え、実現するために以下の支援を行います。

- ・進路支援ガイダンスの実施
- ・企業・先輩学生の協力による企業説明会、各種セミナーの実施
- ・キャリアアドバイザーによる個人面談指導の実施

本学では、将来の進路選択活動のスケジュールに沿った効果的な支援を行うために、「ASキャリアナビ」という情報システムを活用しています。

愛知淑徳大学の沿革

1905年 (明治38年)	愛知淑徳女学校開校 (校長 小林清作) [名古屋市中区西新町]
1906年 (明治39年)	校舎移転 [名古屋市東区東新町] 私立愛知淑徳高等女学校設立認可 [5月17日] 以後5月17日を学園創立記念日と定める
1919年 (大正8年)	愛知淑徳高等女学校に校名変更
1928年 (昭和3年)	校舎移転 [名古屋市千種区池下町]
1947年 (昭和22年)	愛知淑徳中学校を設置
1948年 (昭和23年)	愛知淑徳高等学校を設置
1951年 (昭和26年)	学校法人愛知淑徳学園に組織変更認可
1959年 (昭和34年)	校舎移転 [名古屋市千種区田代町: 桜が丘キャンパス]
1961年 (昭和36年)	愛知淑徳短期大学を開設
1975年 (昭和50年)	愛知淑徳大学を開設 (学長 小林素三郎) [愛知郡長久手町: 長久手キャンパス] 文学部国文学科、英文学科を設置
1985年 (昭和60年)	文学部に図書館情報学科を設置
1989年 (平成元年)	大学院文学研究科 (国文学専攻、英文学専攻、図書館情報学専攻) 修士課程を設置 [長久手キャンパス]
1991年 (平成3年)	文学部にコミュニケーション学科を設置 大学院文学研究科 (国文学専攻、英文学専攻、図書館情報学専攻) 博士課程を設置
1992年 (平成4年)	留学生別科を開設 エクステンションセンターを開設
1995年 (平成7年)	男女共学体制へ移行 現代社会学部 (現代社会学科) を設置 [長久手キャンパス] 大学院コミュニケーション研究科 (人間コミュニケーション専攻、異文化コミュニケーション専攻) 修士課程を設置 [長久手キャンパス]
1998年 (平成10年)	大学院コミュニケーション研究科 (人間コミュニケーション専攻、異文化コミュニケーション専攻) 博士課程を設置
1999年 (平成11年)	大学院現代社会研究科 (現代社会専攻) 修士課程を設置 [長久手キャンパス]
2000年 (平成12年)	コミュニケーション学部 (コミュニケーション心理学科、ビジネスコミュニケーション学科、言語コミュニケーション学科) を設置 [長久手キャンパス] 文化創造学部 (文化創造学科〈表現文化専攻/多元文化専攻/環境文化専攻〉) を設置 [名古屋市千種区桜が丘: 星が丘キャンパス]
2001年 (平成13年)	大学院コミュニケーション研究科人間コミュニケーション専攻を心理学専攻に名称変更
2002年 (平成14年)	大学院現代社会研究科 (現代社会専攻) 博士課程を設置
2004年 (平成16年)	ビジネス学部 (ビジネス学科) を設置 [長久手キャンパス] 医療福祉学部 (福祉貢献学科、医療貢献学科〈言語聴覚学専攻/視覚科学専攻〉) を設置 [星が丘キャンパス] 大学院文化創造研究科 (創造表現専攻、国際交流専攻) 修士課程を設置 [星が丘キャンパス]
2005年 (平成17年)	大学院ビジネス研究科 (ビジネス専攻) 博士課程を設置 [長久手キャンパス] 大学院コミュニケーション研究科異文化コミュニケーション専攻を言語コミュニケーション専攻に名称変更
2006年 (平成18年)	大学院医療福祉研究科 (ソーシャルサービス専攻、コミュニケーション障害学専攻) 修士課程を設置 [星が丘キャンパス] 愛知淑徳大学クリニックを設置 [5月30日開院]
2007年 (平成19年)	文学部に教育学科を設置 大学院ビジネス研究科に専門職学位課程 (会計専門職専攻) を設置
2008年 (平成20年)	大学院医療福祉研究科 (ソーシャルサービス専攻、コミュニケーション障害学専攻) 博士課程を設置 大学院グローバルカルチャー・コミュニケーション研究科 (グローバルカルチャー・コミュニケーション専攻) 博士課程を設置 [長久手キャンパス・星が丘キャンパス] 大学院コミュニケーション研究科を心理学研究科に名称変更 大学院文学研究科に文学専攻を設置
2010年 (平成22年)	学部 (学科) を再編 文学部 (国文学科、英文学科、教育学科)、人間情報学部 (人間情報学科)、心理学部 (心理学科)、メディアプロデュース学部 (メディアプロデュース学科)、健康医療科学部 (医療貢献学科〈言語聴覚学専攻/視覚科学専攻〉、スポーツ・健康医科学科)、福祉貢献学部 (福祉貢献学科〈社会福祉専攻/子ども福祉専攻〉) [長久手キャンパス] 交流文化学部 (交流文化学科)、ビジネス学部 (ビジネス学科) [星が丘キャンパス] 大学院教育学研究科 (発達教育専攻) 修士課程を設置 [長久手キャンパス]
2013年 (平成25年)	大学院 (研究科) を再編 文化創造研究科 (文化創造専攻) 博士課程、心理医療科学研究科 (心理医療科学専攻) 博士課程を設置 [長久手市: 長久手キャンパス] 愛知淑徳大学健康・医療・教育センター (AHSMEC〈アースメック〉) を設置
2016年 (平成28年)	メディアプロデュース学部を創造表現学部 (創造表現学科〈創作表現専攻/メディアプロデュース専攻/建築・インテリアデザイン専攻〉) に名称変更 グローバル・コミュニケーション学部 (グローバル・コミュニケーション学科) を設置 [星が丘キャンパス]
2017年 (平成29年)	健康医療科学部に健康栄養学科を設置
2018年 (平成30年)	文学部に総合英語学科を設置 ビジネス学部 (ビジネス学科) に〈現代ビジネス専攻/グローバルビジネス専攻〉を設定
2019年 (平成31年)	交流文化学部 (交流文化学科) に〈ランゲージ専攻/国際交流・観光専攻〉を設定
2021年 (令和3年)	健康医療科学部 (スポーツ・健康医科学科) に〈スポーツ・健康科学専攻/救急救命学専攻〉を設定
2023年 (令和5年)	人間情報学部 (人間情報学科) に〈感性工学専攻/データサイエンス専攻〉を設定
2024年 (令和6年)	健康医療科学部に医療貢献学科〈理学療法学専攻/臨床検査学専攻〉を設置 食健康科学部 (健康栄養学科、食創造科学科) を設置 [長久手キャンパス] 大学院健康栄養科学研究科 (健康栄養科学専攻) 修士課程を設置 [長久手キャンパス]
2025年 (令和7年)	教育学部 (教育学科) を設置 [長久手キャンパス] 建築学部 (建築学科〈建築・まちづくり専攻/住居・インテリアデザイン専攻〉) を設置 [長久手キャンパス]
2026年 (令和8年)	人間情報学部 (人間情報学科) に〈数学・情報教員養成専攻〉を設定 交流文化学部 (交流文化学科) に〈観光専攻〉を設定 (〈国際交流・観光専攻〉を名称変更)

愛知淑徳大学のコミュニケーションマーク



伝統と未来との、しなやかな調和

愛知淑徳大学の頭文字「A」と「S」をモチーフとした、このコミュニケーションマークは、直線的なデザイン「A」で、未来へと成長を続ける「伸びやかさ」と「たくましさ」を表し、柔らかなイメージの「S」で、多様な価値観を受容する「しなやかさ」と「やさしさ」を象徴しています。

また、「A」の安定感あふれるデザインは、愛知淑徳学園として永年にわたって受け継がれているモットー「剛健質実」を、また、柔らかな「S」は「謙譲優雅」を、さらに下部分をストライプとすることで「明朗快活」なキャンパスカラーをイメージさせます。この対照的な二文字をマークとして美しく融合させ、格調高く表現します。

基本色の「ブルー」は、アカデミックな知性と理性、さらに開かれた国際的なキャンパスをイメージ。一方、アクセントの「レッド」は、力強く、活動的でありながら、暖かな校風を伝えます。

性別・国籍・世代・障がいの有無などさまざまな「違いを共に生きる」人々が出会う場を創りたい…。

コミュニケーションマークは、そんな私たちの理念と願いを象徴するとともに、時代に風化することなく、変わらぬ美しさを伝えます。

こんなときはまずここへ

	こんなとき	ここへ		掲載ページ ／別冊子()	
		長久手	星が丘		
授業・試験について	授業を欠席したい	各授業担当者		9 22 〈履修要覧〉	
	休講・教室変更・補講を確認したい	CampusSquare			
	交通スト、台風・地震の時の授業・試験について	HP・CampusSquare			
	試験に関することが知りたい	教務事務室	教学事務室		〈履修要覧〉
	試験に欠席する(した)				
	履修登録でわからないことがある				
	履修中止について				
成績について質問したい	国際交流センター(星が丘)		49		
進路・留学に関すること	進路について相談したい	キャリアセンター		52	
	インターンシップについて知りたい				
	就職活動について知りたい				
	留学したい				
各種手続きについて	休学・復学・退学・卒業延期したい	学生事務室	教学事務室	11・12	
	再入学したい	教務事務室		12	
	転学部・転学科・転専攻したい	学生事務室		10	
	現住所・電話番号を変更した(本人・保証人共)			8	
	保護者・保証人が死亡した			28	
	災害にあった			10	
	学生証・身分証を紛失した	3号棟1階 証明書自動発行機		1号館2階 証明書自動発行機	24・25
	経済的に困ったとき	奨学金の申し込みをしたい		学生事務室	教学事務室
学納金の延納の手続きをしたい		経理事務室	管理事務室	13	
学生生活について	通学定期券を購入したい	学生事務室	教学事務室	17	
	通学経路を変更したい／発行控欄を使い切った				
	市バス・名鉄バス・スクールバスのダイヤが知りたい	HP・CampusSquare		17	
	バイク通学について	学生事務室	教学事務室	18	
	アパート・マンション案内・相談			31	
	アルバイトがしたい	キャリアセンター		31	
	クラブ・同好会に入部したい	各クラブ・同好会		32	
	クラブ・同好会を結成したい	学生事務室	教学事務室	〈Be Active!〉	
施設利用について	施設・設備を利用したい	各施設・学生事務室・教学事務室		43～61	
	体育施設を利用したい	体育施設管理室	教学事務室・管理事務室	45	
	パソコンを使いたい	AI・データサイエンス教育センター		54	
その他	いろいろな問題で悩んでいる	アドバイザー・学生相談室		9・58	
	ハラスメントについて相談したい	ハラスメント相談窓口		29・30	
	応急処置・健康相談を受けたい／感染症にかかった	保健管理室		27・28・59	
	教員と連絡をとりたい	教務事務室	教学事務室	23	
	紛失や盗難にあった	学生事務室		8	
	大学の物を壊してしまった				
	教室のエアコンや照明が不良のとき	管財・情報管理室事務室	管理事務室		
	学内で火災、事故等の非常事態が発生した	近くにいる教職員			

ホームページにも様々な情報を掲載しています。 URL <https://www.aasa.ac.jp/>

2026年度学年暦は、大学ホームページで確認できます👉



学生生活の窓口

本学では、学生のみなさんに有意義な学生生活を送ってほしいと願っています。そのためには、みなさんに本学のことについてよく知ってもらわなければなりません。大学生活でわからないことがありましたら、まず、所属するキャンパスの学生部（教務事務室・学生事務室・教学事務室）へ足を運んでください。

長久手キャンパス（3号棟1階）：教務事務室・学生事務室

星が丘キャンパス（1号館2階）：教学事務室

●事務取扱日と時間

授業日 9:00～18:30

授業日以外 9:00～17:00

ただし、土・日・祝日（授業日を除く）及び夏季・冬季休業日は事務取扱いはしません。

なお、その他に取扱いできない日（入学試験実施日等）は事前に大学ホームページやCampusSquare（学内ポータルサイト）等で連絡します。

各種手続きには、学生証・身分証、印鑑が必要です。常時携帯してください。

主な業務内容

教務事務室（長久手キャンパス）・教学事務室（星が丘キャンパス）	学生事務室（長久手キャンパス）・教学事務室（星が丘キャンパス）
<ul style="list-style-type: none"> ■授業に関すること ■単位修得に関すること（相談） ■履修登録手続きに関すること ■試験に関すること（追・再試験受験願の提出等） ■成績に関すること（成績の問い合わせ等） ■転学部・転学科・転専攻に関すること ■資格取得に関すること ■成績・卒業見込・卒業・単位修得等の証明書に関すること ■科目等履修生・聴講生・研究生に関すること 	<ul style="list-style-type: none"> ■学生証・身分証に関すること ■休学・復学・退学等の手続きに関すること ■学生及び保証人の異動（住所・氏名等）に関すること ■在学証明書・通学証明書・学割証に関すること ■各種奨学金に関すること ■学生教育研究災害傷害保険・学研災付帯賠償責任保険に関すること ■障がい学生の支援に関すること ■紛失物・遺失物（落とし物）に関すること ■自転車及び長久手キャンパスのバイク通学（駐輪場・駐車場利用を含む）に関すること ■クラブ・同好会に関すること ■アパート・マンションの紹介に関すること ■施設利用に関すること ■安否確認システムに関すること

意見箱について

意見箱は、学生生活におけるみなさんの要望・意見・質問・感想などの声が集まる学生と大学をつなぐパイプの1つです。1つ1つの投書について検討し、より良い結果を得られるよう対応していきます。

＜用紙での投稿＞

「意見箱」設置場所に用紙が置いてありますので記入し、意見箱に入れてください。意見は、学生事務室・教学事務室が受け取ります。

【意見箱 設置場所】

長久手キャンパス…6号棟1階コミュニケーションホール
星が丘キャンパス…1号館1階エスカレータ付近

＜メールでの投稿＞

大学のメールアドレス（学籍番号@stu.aasa.ac.jp）から、意見箱受付アドレスに送信してください。学生事務室長および教学事務室長に届きます。

【意見箱受付アドレス】

E-mail: ikenbako@asu.aasa.ac.jp

●留意事項

1. 投稿には氏名と学籍番号を記してください。いずれか一方でも未記入のものは受け付けられません。
2. 大学からの回答は、原則としてCampusSquareの「個別連絡」で行います。
3. いただいたご意見・ご要望に回答できない場合があります。その場合には回答できない旨を上記2.の方法でお知らせします。
4. 投稿内容の秘密は厳守します。
5. 意見箱に関する問い合わせは、学生事務室・教学事務室までお願いします。

障がい学生支援窓口について

学生事務室・教学事務室では、本学に在籍する障がいのある学生が健常学生と等しい条件の下で教育を受け、有意義な学生生活を送ることができるように支援担当スタッフが常駐しています。

大学内の障がい学生支援委員会や学生相談室等と連携し、支援体制を整えています。

支援を受けたい学生や相談したい学生のみさんは気軽に学生事務室・教学事務室まで相談してください。

紛失・遺失物（落とし物）・盗難

大学構内での紛失・遺失物・盗難については、学生事務室・教学事務室が担当しています。

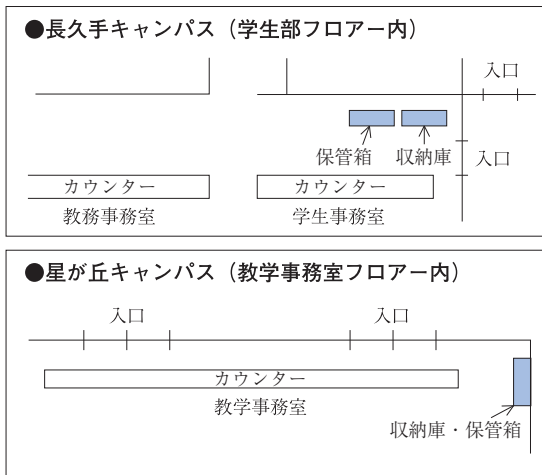
遺失物は下表の分類により、大学に届出後、一定期間保管した後、所轄の警察署へ届け出または廃棄物として処分します。弁当箱などについては、原則翌営業日には廃棄しますので注意してください。

電話での遺失物に関する問合せについては、原則、対応しません。

なお、現金・貴重品、一般遺失物については落とし主が分かる物品の届け出があった場合のみ、CampusSquareの個別連絡にてお知らせします。引き取りが無い場合は、保管期間終了後に各分類の取り扱いに従い事務手続きをすすめます。

分類	遺失物（落とし物）	取り扱い
現金、貴重品	現金、財布、スマートフォン、クレジットカード・プリペイドカード類、定期券等	・学生事務室・教学事務室において、一定期間保管した後、所轄の警察署へ届け出ます。 ・保管品の引き取りについては、学生証等により本人確認を行います。
一般遺失物	アクセサリ、電化製品（充電器、ワイヤレスイヤホンを含む）、カメラ、学生証、カギ、衣類、書籍、眼鏡（眼鏡ケース含む）、CD、DVD、印鑑等	・学生事務室・教学事務室内の収納庫にて展示後、3ヶ月間保管し、廃棄処分します。 ・保管品の引き取りについては、学生証等により本人確認を行います。
	USB	学生事務室・教学事務室にて受理后、AI・データサイエンス教育センターに移管します。
その他遺失物1	傘、教科書、GUIDEPOSTなど本学の刊行物、授業プリント、ノート、筆記用具、白衣など	・学生事務室・教学事務室内の保管箱にて3ヶ月間保管し、廃棄処分します。 ・保管品の引き取りについては、手続き不要です。
その他遺失物2	薬・衛生用品、食品、弁当箱、水筒等（容器全て）、その他腐敗するもの	学生事務室・教学事務室にて受理后、翌営業日の17:00に容器ごと処分します。（弁当箱等の袋や包、はし・はしケース等含む）

※各キャンパスの落とし物・忘れ物収納庫の場所



⚠盗難に注意!!

盗難は、常日頃のちょっとした注意で防げます。

- 所持品から目を離さない。
- 特に貴重品はいつも身につけておく。
- ロッカーや自転車には必ず鍵をかける。

*もし、学内で不審者を見かけたら学生事務室・教学事務室もしくは近くにいる教職員に連絡してください。

訃報連絡について

保証人・保護者又は配偶者等の方に万一ご不幸があった場合には、電話等で学生事務室・教学事務室へ連絡してください。

これに伴い、保証人の変更など手続きが必要な場合は、後日、学生事務室・教学事務室窓口へ申し出てください。

CampusSquare (キャンパススクエア) / 掲示板

大学からの連絡について

大学では学生に対する連絡事項のすべてをCampusSquare・掲示によって行っています。これらを見落としたことによって生じた不都合は、学生自身の責任になります。1日1～2回は必ず確認する習慣をつけてください。

CampusSquare

CampusSquareは本学の学生・教職員のための情報共有ツールです。大学からのお知らせ（個別連絡含む）、休講・補講情報、教室変更情報の確認、履修登録、授業のレポート課題提出等ができます。本学では学生に対する連絡事項はすべてCampusSquareによって行っています。CampusSquareは学内および学外のPC等より利用することができますが、お知らせや個別連絡の情報をメールへ転送する設定を行うことも可能です。

CampusSquareの利用方法は、CampusSquareのダウンロード内にあるマニュアルを参照してください。

掲示板

長久手キャンパス

掲示配置

A 保健管理室、学生相談室	D ソシオメディアラボ、体育施設管理室
B 食堂・売店・移動販売	AI・データサイエンス教育センター
C 総合掲示コーナー	E (空き)
a 学生事務室 b 教務事務室	F 教職・司書・学芸員教育センター
c 教務事務室 d 教育学部	G 図書館／キャリアセンター
e 文学部	H クリニック
f 人間情報学部、心理学部	I コミュニティ・コラボレーションセンター (CCC)
g 健康医療科学部	J エクステンションセンター
h 食健康科学部 i 福祉貢献学部	K ダイバーシティ共生センター
j 建築学部 k 創造表現学部	L 学修・教育支援センター
l 大学院	
m その他総合掲示	

上記以外にも、各部署指定の掲示板を設けているので注意してください。

星が丘キャンパス

各部署・センターの専用掲示板で確認してください。

アドバイザー/オフィス・アワー

本学では、学修・学生生活・進路等について助言・指導を行う教員を学生ごとに配置し、この教員を「アドバイザー」と呼んでいます。アドバイザーは、学生のみなさんが学生生活をおく中で、困ったことや相談したいことに耳を傾け、面談等を通して、一人ひとりがさまざまな課題を主体的に解決できるように支援します。また、大学が定めるガイドラインに基づき、アドバイザーが必要と判断した場合には、面談等で得た情報を関係する教員や部署と共有することにより、より適切な指導・問題解決にあたります。

アドバイザーは、研究室に待機する時間帯「オフィス・アワー」を設け、学生のみなさんが気軽に訪問し、相談できる環境も整えています。

各学部および留学生別科のアドバイザーやオフィス・アワーの一覧は、CampusSquareのダウンロード>アドバイザー/オフィス・アワーにて確認してください。なお、自身のアドバイザーは、CampusSquareの学生カルテでも確認することができます。

学生証・身分証

学生証・身分証

学生証・身分証は、本学学生としての身分を証明する大切なものです。紛失、盗難、破損などがないように取り扱いには細心の注意をはらい、いつでも提示できるように常に携帯してください。また、他人に貸与・譲渡してはいけません。

●学生証・身分証の提示が必要なとき

- ・試験を受けるとき
- ・証明書自動発行機を使用するとき
- ・市バス（大学貸切バス）、スクールバス、連絡バスに乗車するとき
- ・大学の施設または大学が提携する施設を利用するとき
- ・愛知淑徳大学クリニックで診療を受けるとき（p.60参照）
- ・各種証明書の申請・受け取りをするとき
- ・通学定期券、学割乗車（船）券を購入するとき

●交付・更新と有効期間

新入生には、入学後に交付します。学生証・身分証の有効期間は、修業年限（長期履修学生は許可された長期履修期間）です。留年等で有効期間が過ぎた場合は、その後1年ごとに再発行します。

●学生証・身分証の再発行

学生証・身分証の記載内容に変更があったときや、盗難・紛失・破損等の場合は、すみやかに学生事務室・教学事務室にて再発行手続きをしてください。盗難・紛失・破損等の場合、再発行には手数料1,000円が必要です。

※紛失や盗難にあったときは、悪用される恐れがありますので、最寄りの警察署または交番に届け出てください。

●学生証・身分証の返還

次の場合は、直ちに大学に返還してください。

- ・退学、除籍等により本学学生の身分を失ったとき
- ・転学部、転学科など学籍の異動が生じたとき
- ・再発行後に紛失した学生証・身分証が見つかったとき

大学メンバーシップについて

本学は下記美術館・博物館の大学メンバーシップ会員となっており、学生証を提示することで無料で何度でも入館することができます。是非ご利用ください。

■名古屋市美術館

■徳川美術館

■名古屋市博物館

登録情報の確認・変更

大学に登録されている学籍情報、連絡先情報、資格等試験情報はCampusSquareの学生カルテから確認することができます。学生カルテを閲覧できるのは学内LANからアクセスした場合に限られます。

以下の情報に変更になった場合は、速やかに学生事務室・教学事務室で手続きをおこなってください。緊急連絡先に登録されている内容など、学生カルテでは登録内容が確認できない項目について確認したい場合は学生事務室・教学事務室の窓口に出してください。届出を怠ると、大学からの連絡や郵便物が届かなくなるなど、学生生活に支障をきたしますので注意してください。

学生本人	・氏名 ・住所 ・電話番号
	・携帯電話番号 ・通学経路

保証人	・氏名 ・住所 ・携帯電話番号
緊急連絡先	・氏名 ・携帯電話番号

学籍番号

学籍番号は、在籍期間中使用する大切な番号ですので必ず覚えてください。

また、番号には以下の意味があります。

例： 26 001 L J U
 (ア) (イ) (ウ) (エ) (オ)

(ア) 入学年度（入学年度の西暦の下2桁）

(イ) 個人番号

(ウ) 学部／研究科

(エ) 学科・専攻／専修・コース

(オ) 学生種別

※ローマ字は必ず大文字で
書きましょう

クラス・番号

例： L J 01 クラス・1番

(ア) (イ) (ウ)

(ア) クラス名（学部／研究科、学科・専攻／専修・コース、学生種別 別）

※ローマ字は必ず大文字で書きましょう。

(イ) クラス番号

(ウ) クラス内の個人番号

学籍

学籍とは、本学の学生としての身分を有していることを指します。学籍は入学によって発生し、卒業（修了）、退学、除籍によって失われます。

在学とは、学生が本学の学籍を有し、学修している状態を指します。在学期間とは、その学修している期間のことです。

修業年限とは、本学の教育課程を修了するために必要な在学期間のことを指し、これに対して在学年限とは、本学に在学できる最長の在学期間のことをいいます。

修業年限

学部の修業年限は4年（4年次編入は1年、3年次編入は2年、2年次編入は3年）です。大学院の修業年限は、修士課程および博士前期課程は2年、博士後期課程は3年を標準とし（標準修業年限という）、長期履修学生は入学前の申請・許可により、標準修業年限の2倍に相当する年数以内での履修が認められます（長期履修期間という）。

在学年限

学部の最長在学年限は8年（4年次編入は2年、3年次編入は4年、2年次編入は6年）です。大学院の最長在学年限は、修士課程および博士前期課程が4年、博士後期課程は6年です（長期履修学生も同様）。

卒業・修了

●学部

修業年限を満たし、学部・学科の定める卒業に必要な授業科目及び単位を修得した場合に、卒業を認定し、「学士」の学位が授与されます。

●大学院

修了要件を満たした場合、「修士」又は「博士」の学位が授与されます。

卒業・修了は、3月中旬又は9月中旬の卒業・修了認定会議で決定した後、発表します。

留年

所定の修業年限で卒業・修了に必要な科目及び単位を修得できない場合は最終学年で留年となります。留年時の学納金については、ホームページに掲載の「学納金等納入規程」を参照してください。

休学

疾病その他の理由により引き続き3か月以上修学できない場合は「休学願」を提出し、休学することができます。休学には1年休学と半期（前期または後期）休学の2種類がありますが、休学期間が満了し、さらに延長を希望する場合には、改めて休学願の提出が必要です。なお、休学期間は卒業（修了）に必要な在学期間（修業年限）には算入されないため、卒業（修了）に必要な単位が修得できていたとしても、休学していた期間と同じ期間在学しなければ卒業（修了）することができません。また、休学期間の通算は修業年限を超えてはいけません。

●手続き

休学することが決まれば、できるだけ早くアドバイザーと面談し、その承認を得たうえで、本学所定の休学願を学生事務室・教学事務室に提出してください。休学願は休学期間の開始前に提出することが大原則ですが、遅くとも下記の「休学願提出期限」までには提出してください（提出期限を過ぎた場合は、次学期からの休学しか認められません）。疾病が理由で休学する場合は、医師の診断書を休学願に添付してください。休学願の内容は、教授会（学部）または研究科委員会（大学院）で審議され、その結果を学生本人に文書で通知します。詳細は、ホームページ・CampusSquare掲載の「休学・復学について」を参照してください。

●休学中の学納金

休学期間中の授業料・教育充実費は免除され、在籍料（半期につき5万円）のみ納入していただきます。詳細は、経理事務室（長久手キャンパス）・管理事務室（星が丘キャンパス）で確認してください。

休学の種別	休学期間	休学願提出期限
1年休学	4月1日～3月31日	5月31日
	10月1日～9月30日	11月30日
半期休学	4月1日～9月30日	5月31日
	10月1日～3月31日	11月30日

※提出期限が土・日・祝日の場合は、その前日までとする。

☞ 願い出について特段の事情のある場合は、学生事務室・教学事務室に相談してください。

復学

休学期間が満了した場合は、手続きなく満了日の翌日付で復学となります。

1年間の休学を承認された者が半期で復学を希望する場合は、所定の手続きが必要です。詳細はホームページ・CampusSquare掲載の「休学・復学について」を参照してください。

復学後は、通常に進級した場合と同じ学年に在学します。復学にあたっては、CampusSquareで配信される履修登録の案内を確認のうえ、所定の期間で履修登録をおこなってください。

☞ 願い出について特段の事情のある場合は、学生事務室・教学事務室に相談してください。

退学

退学する場合はアドバイザーと面談し、その承認を得たうえで、本学所定の「退学願」に退学の事由を明記し、学生事務室・教学事務室に提出してください。退学願は退学日以前に提出することが大原則ですが、遅くとも下記の「退学願提出期限」までには提出してください。提出期限を過ぎて退学願が提出された場合は、その退学届が提出された学期末の退学しか認められません。

休学期間満了をもって退学を希望する場合も提出期限までに退学願を提出してください。なお、退学日までの学納金が納入済みでなければ、退学は認められません。退学願の内容は、教授会（学部）または研究科委員会（大学院）で審議され、その結果を学生本人に文書で通知します。

退学日	退学願提出期限
3月31日	5月31日
9月30日	11月30日

※提出期限が土・日・祝日の場合は、その前日までとする。

☞ 願い出について特段の事情のある場合は、学生事務室・教学事務室に相談してください。

除籍

以下の場合には除籍になります。注意してください。

- | | |
|-----------------------------|-----------------------|
| ①所定の在学年限を越えたとき | ④死亡又は行方不明になったとき |
| ②学納金の納入を怠り、督促を受けても納入しないとき | ⑤就学継続の意思がないものと確認されたとき |
| ③休学期間を満了しても復学、退学等の手続きをしないとき | |

復籍

除籍の理由が②の場合は、所定の期間内に学納金を納入し、復籍を願い出たとき、復籍することができます。提出された復籍願の内容は、教授会（学部）または研究科委員会（大学院）で審議され、その結果を学生本人に文書で通知します。詳細は、ホームページに掲載の「除籍及び復籍に関する手続き基準」で確認してください。

卒業延期制度

学部4年生で、卒業要件を満たすものの、就職活動・資格取得・副専攻プログラム修了等のため引き続き在学を希望する場合に、卒業を延期し、在学を最長1年（半年も可）まで延長することができます。詳細については、CampusSquareで連絡します。

●手続き

アドバイザーと相談のうえ、所定の「卒業延期願」を指定された期日までに学生事務室・教学事務室に提出してください。その後、教授会で審議し、その結果を文書で通知します。

●卒業延期中の学納金

履修登録の有無、履修登録の単位数（半期10単位以内）にかかわらず、当該年度の最終学年次の授業料の2分の1の額です。詳細については、経理事務室・管理事務室に確認してください。

転学部・転学科・転専攻

在学期間を通じて同一学部・同一学科・同一専攻に属することが原則ですが、転学部・転学科・転専攻を希望する場合は、所定の期間に願い出で許可を得た後、所属学部・学科・専攻変更試験を受けることができます。

所属学部・学科・専攻変更試験については、毎年7月上旬にCampusSquareで案内し、9月中旬から教務事務室・教学事務室にて願書を受け付けます。

詳細については教務事務室・教学事務室にお尋ねください。

再入学

本学を退学した者や除籍された者は一定の条件のもとに再入学を願い出ることができます。詳細については、教務事務室・教学事務室にお尋ねください。

学納金

学納金は前期分と後期分の年2回に分けて納入することになっていますので、所定の期日までに必ず納めてください。
納入期日については以下のとおりです。

	前期学納金納入期日	後期学納金納入期日
新入生	—	10月20日
在学学生	5月20日	10月20日

高等教育の修学支援新制度（授業料等減免）を申請されている方への学納金等の請求は、通常のスケジュールとは異なります。前期については、7月初旬に、後期は12月初旬に減免額を反映した納入額をご案内する予定です。納入期日は、前期は7月20日、後期は12月20日です。

納入期日の2～3週間ほど前に「学納金等の口座振替の通知書（隠蔽はがき）」を保証人（大学院生は本人）宛に郵送します（やむを得ない事情により銀行振込みを希望された保証人には「振込用紙」を郵送します）。

詳細については、ホームページに掲載の「学納金等納入規程」を参照してください。

学納金は原則として半期一括納入ですが、やむを得ない事情で期日までに納入できない場合は、延納が認められることもありますので、経理事務室（長久手キャンパス）・管理事務室（星が丘キャンパス）で手続きしてください。

●2026年度 学部生の学納金

区 分	1年	2年	3年	4年		
入 学 金	200,000円					
文 学 部	790,000円	760,000円	760,000円	760,000円		
教 育 学 部	790,000円	760,000円	—	—		
人 間 情 報 学 部	790,000円	760,000円	760,000円	760,000円		
心 理 学 部	790,000円	760,000円	760,000円	760,000円		
創 造 表 現 学 部	790,000円	760,000円	760,000円	760,000円		
建 築 学 部	810,000円	780,000円	—	—		
授 業 料 (年 額)	医 療 貢 献 学 科	890,000円	860,000円	860,000円	860,000円	
	医 言 語 聴 覚 学 科	—	—	—	—	
	医 視 覚 学 科	—	—	—	—	
	医 療 貢 献 学 科	890,000円	860,000円	860,000円	—	
	医 理 学 療 法 学 科	—	—	—	—	
	臨 床 検 査 学 科	—	—	—	—	
	ス ポ ー ツ ・ 健 康 医 科 学 科	790,000円	760,000円	760,000円	760,000円	
	ス ポ ー ツ ・ 健 康 学 科	—	—	—	—	
	ス ポ ー ツ ・ 健 康 医 科 学 科	920,000円	890,000円	890,000円	890,000円	
	救 急 救 命 学 科	—	—	—	—	
健 康 栄 養 学 科	—	—	—	800,000円		
食 健 康 学 科	830,000円	800,000円	800,000円	—		
福 祉 貢 献 学 部	790,000円	760,000円	760,000円	760,000円		
交 流 文 化 学 部	790,000円	760,000円	760,000円	760,000円		
ビ ジ ネ ス 学 部	790,000円	760,000円	760,000円	760,000円		
グ ロー バ ル ・ コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 部	890,000円	860,000円	860,000円	860,000円		
国 文 学 科	370,000円	370,000円	370,000円	370,000円		
文 学 部	—	—	370,000円	370,000円		
総 合 英 語 学 科	—	—	370,000円	370,000円		
教 育 学 科	—	—	420,000円	420,000円		
教 育 充 実 費 (年 額)	教 育 学 部	420,000円	420,000円	—	—	
	人 間 情 報 学 部	420,000円	420,000円	420,000円	420,000円	
	心 理 学 部	420,000円	420,000円	420,000円	420,000円	
	創 造 表 現 学 部	370,000円	370,000円	370,000円 (450,000円)	370,000円 (450,000円)	
	建 築 学 部	420,000円	500,000円	—	—	
	健 康 医 療 学 科 学 部	医 療 貢 献 学 科	510,000円	610,000円	610,000円	610,000円
		医 言 語 聴 覚 学 科	—	—	—	—
		医 視 覚 学 科	—	—	—	—
		医 療 貢 献 学 科	540,000円	640,000円	640,000円	—
		医 理 学 療 法 学 科	—	—	—	—
		臨 床 検 査 学 科	—	—	—	—
		ス ポ ー ツ ・ 健 康 医 科 学 科	420,000円	420,000円	420,000円	420,000円
	ス ポ ー ツ ・ 健 康 学 科	—	—	—	—	
	ス ポ ー ツ ・ 健 康 医 科 学 科	420,000円	420,000円	420,000円	420,000円	
	救 急 救 命 学 科	—	—	—	—	
	健 康 栄 養 学 科	—	—	—	510,000円	
	食 健 康 学 科	460,000円	510,000円	510,000円	—	
	福 祉 貢 献 学 部	420,000円	420,000円	420,000円	420,000円	
	交 流 文 化 学 部	370,000円	370,000円	370,000円	370,000円	
ビ ジ ネ ス 学 部	370,000円	370,000円	370,000円	370,000円		
グ ロー バ ル ・ コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 部	370,000円	370,000円	370,000円	370,000円		

- 「入学金」は、学部へ入学、編入学及び再入学をする者がそれぞれ納入すべき額を示す。転学部又は転学科をする者は、入学金を徴収しない。
- 編入学及び再入学をした者の授業料及び教育充実費の額は、当該入学者の入学年度に関わらず、編入学又は再入学する年次の額とする。
- 「教育充実費」の創造表現学部の項中カッコ内の金額は、建築・インテリアデザイン専攻に所属する者が納入すべき教育充実費の額を示す。

※ほかに実習費等を徴収する場合があります。

※健康医療科学部スポーツ・健康医科学科の学納金については、ホームページに掲載の「学納金等納入規程」を参照してください。

※高等教育の修学支援新制度（授業料等減免）の詳細は、p.14の奨学金制度を参照してください。

●2026年度 大学院生の学納金

区 分	博 士 前 期 課 程 ・ 修 士 課 程		博 士 後 期 課 程			
	1年	2年	1年	2年	3年	
入 学 金	180,000円					
授 業 料 (年 額)	文 化 創 造 研 究 科	550,000円	550,000円	400,000円	400,000円	400,000円
	教 育 学 研 究 科	550,000円	550,000円	—	—	—
	心 理 医 療 学 研 究 科	550,000円 (600,000円)	550,000円 (600,000円)	400,000円	400,000円	400,000円
	健 康 栄 養 学 研 究 科	600,000円	600,000円	—	—	—
	グ ロー バ ル カ ル チ ャ ー ・ コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 研 究 科	550,000円	550,000円	400,000円	400,000円	400,000円
	ビ ジ ネ ス 研 究 科	550,000円	550,000円	400,000円	400,000円	400,000円
	教 育 充 実 費 (年 額)	50,000円 (70,000円)	50,000円 (70,000円)	50,000円 (70,000円)	50,000円 (70,000円)	50,000円 (70,000円)

- 「入学金」は、前期課程（修士課程含む）へ入学をする者、後期課程へ入学をする者及び再入学をする者がそれぞれ納入すべき額を示す。
- 「授業料」の項中カッコ内の金額は、心理医療科学研究所の「臨床心理学専修」に所属する者が納入すべき額を示す。
- 「教育充実費」の項中カッコ内の金額は、文化創造研究科の「建築・インテリアデザイン専修」、健康栄養科学研究科に所属する者が納入すべき額を示す。

※ほかに実習費を徴収する場合があります。

奨学金制度

本学で取り扱っている奨学金は、以下のとおりです。学生事務室・教学事務室に相談してください。

日本学生支援機構（JASSO）奨学金・高等教育の修学支援新制度

日本学生支援機構（JASSO）奨学金は、勉学に励む意欲があり、またそれにふさわしい能力を持った学生が経済的理由により修学をあきらめることのないよう支援をすることを目的として国が実施する制度です。奨学金には「貸与奨学金」と「給付奨学金」があります。

貸与奨学金は返還の義務がありますし、高等教育の修学支援新制度（給付奨学金と授業料等減免）も学業成績によっては返還の義務が生じますので、制度を理解して申請してください。

奨学金に関する手続きの詳細や案内は、CampusSquareおよび大学ホームページに掲載します。

●大学ホームページ（奨学金）



●日本学生支援機構奨学金ホームページ



愛知淑徳大学学資援助

本学に在学する学生を対象として、次の学資援助制度があります。申請が必要な奨学金は、それぞれの申請時期にCampusSquareで募集案内をします。詳しくは、ホームページに掲載の「学資援助規程」および各細則を参照してください。

学部生対象

①奨励給付奨学金 1

学部の3年生および4年生（休学期間のある者は除く）で、特に学業成績が優秀な学生に対し学資を給付する制度で、2年連続で受給することも可能です。学部からの推薦により受給者を決定するため、学生自身が申請する必要はありません。

【対象】学部3年生および4年生で特に学業成績優秀な者

【採用人数】各学科・専攻ごとに異なる（各学年次において2～4名）

【給付額】年額10万円

②奨励給付奨学金 2（私費外国人留学生）

グローバル入試のうち、「外国人留学生（一般）」もしくは「外国人留学生（学校推薦）」で入学した外国人留学生で、支給条件に該当する資格を取得した者に対し学資を給付する制度で、各支給対象資格に対し1回ずつ、在学中4回まで受けることができます。

【対象】外国人留学生で指定の資格を取得した者

【採用人数】各学年若干名

【給付額】年額40万円

【申請時期】1年生は10月、2年生～4年生は6月

【申請先】教学事務室

③特別給付奨学金 1（緊急支援）

家計の主たる収入を得ていた者の死亡、疾病、失業、破産の特別な事情により、経済的に就学が困難と認められる学生に対し、学資を給付する制度で、在学中同事由に対し、1回のみ受けることができます。ただし、入学後に発生した事由を対象とし、申請時1年以内の事情に限ります（修得単位数の条件あり）。

【対象】学部生（1年生前期から申請可）

【採用人数】若干名

【給付額】年額50万円

【申請時期】毎年6月、10月

【申請先】学生事務室・教学事務室

④特別給付奨学金 1（災害支援）

家計の主たる収入を得ていた者が地震・風水害等の被災により、経済的に就学が困難と認められる学生に対し、学資を給付する制度で、在学中同事由に対し、1回のみ受けることができます。ただし、入学後に発生した事由を対象とし、申請時1年以内の事情に限ります（修得単位数の条件あり）。

【対象】学部生（1年生前期から申請可）

【採用人数】若干名

【給付額】年額20万円

【申請時期】毎年6月、10月

【申請先】学生事務室・教学事務室

⑤特別給付奨学金2（海外留学派遣）

交換留学等の留学生試験の成績優秀者で交換留学生として海外交流協定校に留学する学生を対象に、渡航費用、留学費用を補助する制度です。

〔対象〕 交換留学生

〔採用人数〕 渡航支援…交換留学生全員 留学支援…交換留学等の留学生試験の成績優秀者若干名

〔給付額〕 渡航支援…留学先国により10万円～20万円 留学支援…留学先国、留学期間により20万円～80万円

〔申請時期〕 対象学生に国際交流センターより通知

〔申請先〕 星が丘キャンパス国際交流センター

大学院生対象

①奨励給付奨学金1（第一種）

博士前期課程・修士課程の一般入試、内部推薦入試、特別推薦入試による入学者（特別選抜入試は対象外）で特に学業成績の優秀な者に対し、学資を給付する制度です。毎年度申請し、標準修業年限の範囲内で在学中2回まで受けることができます。

〔対象〕 博士前期課程、修士課程の特に学業成績優秀な者

〔採用人数〕 各学年次において、文化創造研究科3名以内、教育学研究科1名以内、心理医療科学研究科5名以内、健康栄養科学研究科1名以内、グローバルカルチャー・コミュニケーション研究科4名以内、ビジネス研究科2名以内

〔給付額〕 年額60万円

〔申請先〕 指導教員

②奨励給付奨学金1（第二種）

博士前期課程・修士課程の一般入試、内部推薦入試、特別推薦入試による入学者（特別選抜入試は対象外）で学業成績の優秀な者に対し、学資を給付する制度です。毎年度申請し、標準修業年限の範囲内で在学中2回まで受けることができます。

〔対象〕 博士前期課程、修士課程の学業成績優秀な者

〔採用人数〕 各学年次において、文化創造研究科3名以内、教育学研究科1名以内、心理医療科学研究科5名以内、健康栄養科学研究科1名以内、グローバルカルチャー・コミュニケーション研究科4名以内、ビジネス研究科2名以内

〔給付額〕 年額30万円

〔申請先〕 指導教員

③奨励給付奨学金2

博士後期課程の一般入試による入学者（本学博士前期課程・修士課程からただちに入学または進学した者に限る。特別選抜入試は対象外）で特に学業成績の優秀な者に対し、学資を給付する制度です。毎年度申請し、標準修業年限の範囲内で在学中3回まで受けることができます。

〔対象〕 博士後期課程の特に学業成績優秀な者

〔採用人数〕 各学年次において各研究科1名以内

〔給付額〕 年額40万円

〔申請先〕 指導教員

④特別給付奨学金1（経済支援）

経済的理由により就学困難な学生で、家計支持者または学費支弁者の年間所得合計から別に定める家計控除を差し引いた額（認定所得額）が250万円以下となる学生に対し、学資を給付する制度で、在学中1回のみ受けることができます（修得単位数の基準はないが、標準修業年限（長期履修学生は許可された長期履修期間）を超えることなく修了する見込みのある者）。ただし、奨励給付奨学金1または2の受給者は申請できません。

〔対象〕 入学後6か月以上経過した大学院生

〔採用人数〕 年間4名

〔給付額〕 年額20万円

〔申請時期〕 毎年6月、10月

〔申請先〕 学生事務室・教学事務室

⑤特別給付奨学金2（緊急支援）

家計の主たる収入を得ていた者の死亡、疾病、失業、破産の特別な事情により、経済的に就学が困難と認められる学生に対し、学資を給付する制度で、在学中同事由に対し、1回のみ受けることができます。ただし、入学後に発生した事由を対象とし、申請時1年以内の事情に限ります（修得単位数の基準はないが、標準修業年限（長期履修学生は許可された長期履修期間）を超えることなく修了する見込みのある者）。

〔対象〕 大学院生（1年生前期から申請可）

〔採用人数〕 若干名

〔給付額〕 年額50万円

〔申請時期〕 毎年6月、10月

〔申請先〕 学生事務室・教学事務室

⑥特別給付奨学金2（災害支援）

家計の主たる収入を得ていた者が地震・風水害等の被災により、経済的に就学が困難と認められる学生に対し、学資を給付する制度で、在学中同事由に対し、1回のみ受けることができます。ただし、入学後に発生した事由を対象とし、申請時1年以内の事情に限ります（修得単位数の基準はないが、標準修業年限（長期履修学生は許可された長期履修期間）を超えることなく修了する見込みのある者）。

〔対象〕 大学院生（1年生前期から申請可）

〔採用人数〕 若干名

〔給付額〕 年額20万円

〔申請時期〕 毎年6月、10月

〔申請先〕 学生事務室・教学事務室

⑦特別給付奨学金3（海外留学派遣）

交換留学等の留学生試験の成績優秀者で交換留学生として海外交流協定校に留学する学生を対象に、渡航費用、留学費用を補助する制度です。

〔対象〕 交換留学生

〔採用人数〕 渡航支援…交換留学生全員 留学支援…交換留学等の留学生試験の成績優秀者若干名

〔給付額〕 渡航支援…留学先国により10万円～20万円 留学支援…留学先国、留学期間により20万円～80万円

〔申請時期〕 対象学生に国際交流センターより通知

〔申請先〕 星が丘キャンパス国際交流センター

愛知淑徳大学同窓会修学奨学金

愛知淑徳大学同窓会から寄付された資金により、本学に在学する学部4年生を対象に給付される制度です。詳しくは、ホームページに掲載の「同窓会奨学金等給付規程」を参照してください。

〔対象〕 4年次前期までの通算GPAが3.0以上の4年生で、申請年度3月に卒業する見込みがあり、愛知淑徳大学同窓会の活動を理解し、入会する者

〔採用人数〕 2～4名（学科・専攻により異なる）

〔給付額〕 10万円

〔申請時期〕 9月

〔申請先〕 学生事務室・教学事務室

学外奨学金

地方公共団体及び民間団体の奨学金については、①大学を通して応募するものと②各団体へ直接応募するものがあります。募集があった場合はCampusSquareで案内します。詳細はホームページ「学生生活＞奨学金・教育ローン＞学外奨学金（地方公共団体・民間団体）」を参照してください。

通学定期券

通学定期券は、各公共交通機関の窓口で、申込書とともに学生証（裏面シールに学籍番号、氏名、現住所、通学区間が記入されているもの）を呈示することにより購入できます。学生証有効期限内であれば券売機等で継続購入を行うことができる場合もありますので、各公共交通機関の案内を確認して購入してください。なお、名鉄バス（愛知淑徳大学行）の定期券の購入場所は1か所のみです。下段の「名鉄バス 愛知淑徳大学行」を確認してください。

通学以外の目的（アルバイト等）で通学定期券を購入した場合は不正利用とみなされます。

※名古屋市の地下鉄、バスについては、通学経路に限らず希望の区間・経路で購入できます。

裏面シール（サンプル）

学籍番号	氏名		
卒業予定年月日			
通学地	愛知淑徳大学 愛知県長久手市片平二丁目9 ☎:05614624111		
現住所			
通学区間	～	～	
	～	～	
通学定期券発行履歴	発行年月日	期間	発行駅

- ・裏面シールは黒インクのペンまたはボールペンで正しく記入してください。
- ・現住所は現在住んでいる住所（大学に登録されている住所）を記入してください。
- ・通学区間は大学に登録されている通学経路を記入してください。徒歩、自転車、スクールバスの区間は記入不要です。
- ・現住所や通学区間等の記入事項の変更・訂正が必要な場合は、学生事務室・教学事務室に申し出、修正箇所へ大学印を押印してもらってください。大学の訂正印がない場合、通学定期券は購入できません。
- ・通学定期券発行控欄に余白がなくなった場合は、学生事務室・教学事務室に申し出て、新しい裏面シールを受け取り、必要事項を記入のうえ、貼りかえてください。

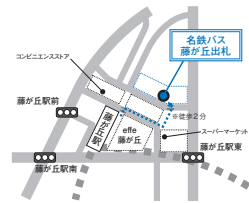
市バス 愛知淑徳大学貸切便（本郷駅⇄長久手キャンパス）

一般運行バスの他、本郷駅と愛知淑徳大学間の貸切バスも授業日のみ運行しています。乗車時に学生証・身分証の呈示が必要です。

名鉄バス 愛知淑徳大学行（藤が丘⇄長久手キャンパス）

名鉄バスを利用する学生は割引定期券（費用の一部を大学が補助）を購入することができます。割引定期券購入時には「学生証（裏面シールに通学区間等の記載があるもの）」と「名鉄バス通学定期券補助申請書」が必要となります。「名鉄バス通学定期券補助申請書」は学生事務室および名鉄バス（株）藤が丘出札にてお渡ししています。運行日程は大学ホームページ等をご確認ください。

〈割引定期券購入場所〉
名鉄バス（株）藤が丘出札
（地下鉄藤が丘駅より徒歩2分）
〈営業時間〉
平日（月～金）
9:30～13:00、14:00～18:00
〈定休日〉土日祝日



スクールバス（赤池⇄長久手キャンパス）

長久手キャンパスと赤池間のスクールバスを無料で運行しています。

長久手キャンパス〔バスターミナル〕⇄赤池⇄梅森坂口⇄長久手キャンパス〔バスターミナル〕

- *乗車時に学生証・身分証の呈示が必要です。
- *学年暦で定められた授業日、集中授業日（第1限から第5限に対応）のみ運行をおこないます。 *補講日は運行しません。
- *満員の場合は乗車できません。

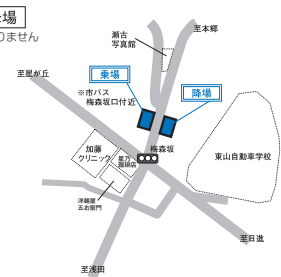
●乗降場所

赤池乗降場



梅森坂口乗降場

※乗降場の表示はありません



連絡バス（長久手キャンパス⇄星が丘キャンパス）

長久手キャンパスと星が丘キャンパス間の連絡バスを無料で運行しています。

長久手キャンパス〔バスターミナル〕⇄星が丘キャンパス〔5号館南東側〕

- *所属キャンパス以外で①授業を履修（集中授業を除く）、②課外活動に参加するために両キャンパスを往き来する学生のみ利用可能で、決められた期間に申請すれば優先乗車証が発行されます。
- *通学用に利用することはできません。
- *乗車時に学生証と優先乗車証（発行を受けている人）の呈示が必要です。
- *学年暦で定められた授業日（第1限から第5限に対応）のみ運行をおこないます。 *集中授業日・補講日は運行しません。
- *満員の場合は乗車できません（優先乗車証を持っている方も乗車できません）。

●スクールバス・連絡バス時刻表

時刻表は大学ホームページ「学生生活>学生生活サポート>スクールバスなど」から確認できます。集中授業期間は特別ダイヤとなりますので十分注意してください。

自動車通学の禁止

本学は自家用車で通学（大学や最寄り駅等までの送迎を含め）を一切禁止しています。

通学で自家用車を使用していることが明らかになった場合は、懲戒等の処分を受けることもあります。学生教育研究災害傷害保険の適用も受けられません。

健康上の理由で公共交通機関での通学ができない場合は、学生事務室・教学事務室に相談してください。

その他、クラブ活動などにより臨時で自家用車を校内に乗り入れる必要がある場合も、必ず事前に学生事務室・教学事務室で手続きし、許可を得る必要があります。

自転車通学について

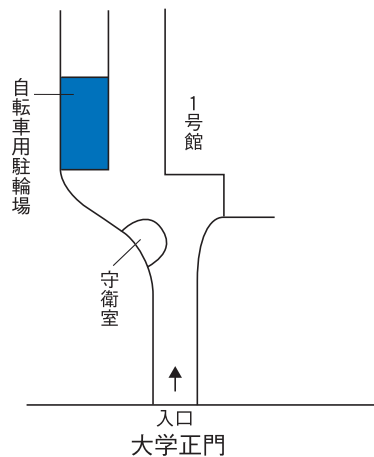
- ・自転車（電動アシスト自転車を含む）は必ず自転車用駐輪場に置いてください。
- ・構内を自転車で走行しないでください（自転車を押して歩くことも禁止です）。

キャンパス	設置場所	台数
長久手	テニスコート北側	約450台
星が丘	自転車用駐輪場 (1号館西側)	約90台

●長久手キャンパス自転車用駐輪場



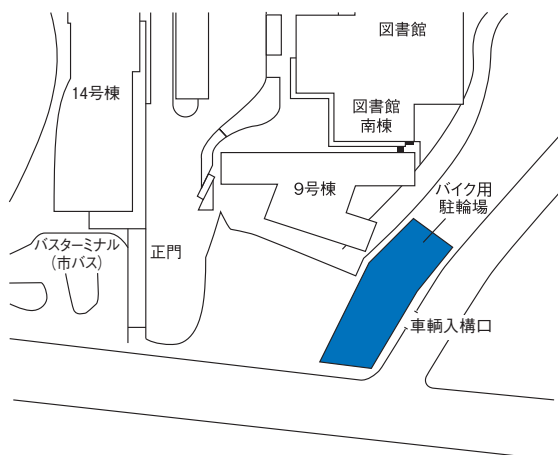
●星が丘キャンパス自転車用駐輪場



バイク通学について（長久手キャンパス・許可制）

長久手キャンパスでは許可された学生のみバイク通学を認めています（電動キックボードは不可）。

●長久手キャンパスバイク用駐輪場



場所	台数
バイク用駐輪場（9号棟東側）	216台

- 利用期間 申請後から卒業時まで
* 1年毎に更新手続きが必要です。
* 年度途中での申込みもできます。
- 申込方法 CampusSquare「ダウンロード>学生・教学事務室>通学・通勤>バイク駐輪場利用申請」を参照し、Webによる交通安全トレーニングを受けてから必要書類を学生事務室へ提出してください。

ルールとマナー / 大学生生活に潜む危険

ルールとマナー

愛知淑徳大学がめざす「地域に根ざし、世界に開く」を実現するためには、学生皆さんの行動一つひとつが重要です。皆さんは、「個人」の立場だけでなく、「愛知淑徳大学の学生」としても社会から認識されているということを意識してください。大学や周辺では地域住民や企業・団体の関係者など多くの方が「愛知淑徳大学の学生」を厳しくチェックしています。守るべきルールとマナーについて真剣に考えてみませんか。

●公共交通機関利用時のマナー

- 本郷～猪高緑地（名古屋市営バス）、藤が丘～愛知淑徳大学（名鉄バス）の路線バスは、学生貸し切りではありません
- ・長久手キャンパス、本郷駅のバス停留所では、私語を慎み、なるべく詰めて並んでいますか？
 - ・乗車待ちの列に割り込みはしていませんか？
 - ・優先席はもちろん一般席の場合でも高齢者、妊婦や身体の不自由な方に積極的に座っていただくようにしていますか？
 - ・入口に立ち止まらず、奥につめて乗車していますか？
 - ・バスや地下鉄の車内では大声で話さない、物を食べない、化粧をしない、スマートフォンはマナーモードに、を守っていますか？
 - ・手荷物のリュックサック等は他の乗客の邪魔にならないよう肩から降ろしていますか？
 - ・バス待ちの列でバス停の点字ブロックを塞いでいませんか？



座席の占領注意

ビクトグラム作成：人間情報学科卒業生 河口 真緒

●自動車通学禁止

- 入学時、自動車通学をしないことに同意し署名・捺印した誓約書を提出していただいています
- ・本学では自動車通学が判明した場合は懲戒等の対象だと知っていますか？
 - ・大学周辺の路上や商業施設駐車場に迷惑駐車しているあなたに代わって、その都度、大学が謝罪していることを知っていますか？

●駐輪マナー

- 二輪車の置き場所は限られています
- ・1台でも多く駐輪できるよう考えて置いていますか？

●飲酒禁止

法律上、20歳未満の飲酒は禁じられています。20歳未満の人に飲酒をすすめることもいけません。成人であっても学内での飲酒は一切禁止です。大学生としてルールを守りましょう。

◆イッキ飲みはしない・させない！

「イッキ飲み」は命にかかわる飲み方です。短時間の大量飲酒は脳全体をマヒさせ、ほろ酔いから泥酔・昏睡の状態に急変し、場合によっては呼吸困難等を引き起こし、死に至るおそれがあります。これが急性アルコール中毒です。飲酒をする際は、個人の飲むペースを尊重しましょう。

<飲酒時の注意>

- 「無理するなよ」の一言をかける勇気を持つ
- おかしいと思ったら、すぐ救急車を！
- 酔った人をひとりにしない
- 飲酒したら、車はもちろん自転車に乗ってもダメ！
- 横向きにして自然に吐かせる

●喫煙マナー

学内は禁煙です（2019年7月、健康増進法の改正に伴い法律上学校は禁煙となりました）。ただし、法律で規定された喫煙場所となる建物内においてのみ特例として喫煙が許されています。必ず指定された喫煙所内で喫煙してください。煙草の煙を体質や健康上の理由で吸ってはいけない人がたくさんいますので、受動喫煙防止のためにも必ず法令を守ってください。

<喫煙場所>

長久手	8号棟南側 屋外喫煙所（建物）
星が丘	2号館5階北側 屋外喫煙所（建物）

△左記喫煙所の外で喫煙してはいけません。

また、歩きながら吸わない、ポイ捨てしない、煙で迷惑をかけないことを実践してください。電子タバコ（火を使わないタバコ）も、喫煙ルールは「タバコと同じ」です。

●**キャンパス内での交通安全**

- ・キャンパス内は歩車分離です。事故防止のため車両専用道路は歩行者進入禁止です。
- ・キャンパス内でのスケートボードや自転車、それに準ずるものの使用は、事故防止のため禁止しています。

●**授業を受ける教室でのマナー**

敬意を表わすことができれば、授業はさらに面白くなり身に付くものとなります

- ・帽子やマフラーを身につけたまま授業を受けることは教員に対して失礼であることに気づいていますか？
- ・授業中は携帯電話の電源を切っていますか？
- ・飲み物、食べ物を机の上に置いていませんか？
- ・授業中の私語や無断退席は、あなた自身のためにはならないと同時に、周囲の学生に迷惑になっていることを知っていますか？

●**食堂でのマナー**

居心地がよくなれば、もっと美味しくいただけます

- ・座席は譲り合って利用していますか？
- ・利用した食器はすぐに返却していますか？

●**エレベーター乗車マナー**

- ・エレベーターは、高齢者、体の不自由な方に優先して使っていただいていますか？

●**スマートフォン使用のマナー**

- ・歩きスマホは、あなたが人やものにぶつかってケガをするだけでなく、他人を事故に巻き込む可能性もあることを知っていますか？



歩きスマホ注意

ビクトグラム作成：人間情報学科卒業生 武藤 真奈

◆◆◆心当たりがあれば、さっそく改善◆◆◆

●**学内火気厳禁**

- ・本学では、防火対策のためキャンパス内での火気・爆発物等の使用を禁止しています。キャンパス内には学生のみなさんを始めとする多くの人が活動しています。そのため、ひとりの不注意がもとで大惨事を引き起こすことも予想されます。学内では原則として火気厳禁であることを念頭において活動してください。

大学生活に潜む危険

大学生生活を有意義におくるために、以下のようなトラブルに巻き込まれないよう、十分注意しましょう。

●**闇バイト**

SNSやインターネットの掲示版などには、仕事の内容を明らかにせず、短時間で高収入が得られるなどと甘い言葉で犯罪の実行者を募集する投稿が掲載されています。安易に応募してしまうと、強盗や詐欺といった犯罪に加担することとなり、犯罪組織に利用され、犯罪者となってしまいます。いわゆる「闇バイト」は犯罪実行者の募集です。絶対に手を出さないようにしてください。

- ・警察庁 Web サイト <https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/yamibaito/hanzaishaboshu.html>
- ・相談窓口：警察相談ダイヤル #9110

●**悪徳商法**

ねずみ講と商品販売を組み合わせた「マルチ商法」や電話で呼び出す「アポイントセールス」、路上で声をかける「キャッチセールス」等、悪徳商法のトラブルが増えています。信頼関係を失くしたり、借金だけが残るケースも少なくありませんので十分注意してください。

- ・相談窓口：消費者庁「消費者ホットライン」188

●**カルト集団による勧誘**

サークルを装うカルト宗教団体が、実態を隠してボランティア活動やセミナー、食事会などに誘うケースがあるようです。マインドコントロールなどの悪質な手法で心の隙につけ入り、抜け出せないように仕向けます。怪しいと思ったらきっぱりと断りましょう。

学内で不審者を見つけたり、不安や疑問を感じたら、学生事務室・教学事務室へ相談してください。

エコロジーへの取り組み

愛知淑徳大学の「違いを共に生きる」という理念は多文化共生社会を意欲的に生きるための柔軟な理解力と知的な個性を育てる、という本学教育の支柱です。

「違いを共に生きる」ためには、「共に生きる」安全で豊かな環境の保全や限りある資源の共有・節約といった「エコロジー」への問題意識をも同時に深めていかねばいけません。そうした「エコロジー」への取り組みは、地域社会さらには日本全体を超えて地球規模の広がりや相関性をもつ現代のもっともリアルで切実な課題となっています。そこには地球の明日の姿がかかっているといっても過言ではないでしょう。大学や地域社会の環境保全や資源節約を日常の課題として考えることが、おのずから地球規模の「エコロジー」のあるべき姿を考えることになるはずで

す。本学は、この「エコロジー」の問題に学生・教職員の協力のもと根気強く取り組んでいます。

エコロジーマーク

このエコロジーマークは、本学学生の協力によってデザインされた『エコ』への取り組みのシンボルマークです。「違いを共に生きる」を教育の理念として掲げ、豊かな環境の保全や限りある資源の節約など「エコロジー」に対しても、全学を挙げて取り組んでいます。



地球とつながれば
明日が変わる

シンボルマーク作成：現代社会学部卒業生 伊藤 真由
キャッチコピー作成：現代社会学部卒業生 亀井 佑哉

- エアコンの温度設定は、特別教室等を除いて冷房28度、暖房18度とします。
- ゴミは分別をして、ゴミ箱に捨てましょう。限りある資源や環境問題についても問題意識を持ち、まずは自分から実践しましょう。
- パソコンからの印刷は、両面印刷や割付印刷を推奨しています。

エコアピール事業

本学では、2015年度にエコアピール整備事業の一環として、長久手キャンパスの「はっぴー広場」にエコパーゴラ（ソーラーパネルを備えた日除け）を設置するとともに、正門前広場には蓄光材塗装やソーラーLED照明を配置して「エコキャンパス」を象徴する景観を創造しました。

星が丘キャンパスでは、正門アプローチに太陽光発電パネルやソーラーLED照明を配置し、「エコキャンパス」を象徴する景観を創造しました。太陽光発電パネルと組み合わせられたLEDメディアボードは、「美しい照明」としてキャンパスへのアプローチを優しく灯します。

時間帯によっては、ユニークな画像や動画も流れる「見せるエコロジー」を楽しみながら、エコロジーのあるべき姿を考えるきっかけとしてください。



長久手キャンパス
はっぴー広場のエコパーゴラ



星が丘キャンパス
正門前アプローチの
太陽光発電パネル（LEDメディアボード付）、ソーラーLED照明

授業等に関すること

本学において皆さんが学んでいく中で、授業等について質問したいことも生じるでしょう。ここでは、そんな質問に関して、ほんの一部ですがお答えします。詳細については各学科・専攻で行うガイダンス等で確認し、履修要覧をよく読みましょう。

授業・試験の時間帯

授 業 ・ 試 験	
第1限	9:30~11:00
第2限	11:10~12:40
(昼休み)	
第3限	13:30~15:00
第4限	15:10~16:40
第5限	16:50~18:20
第6限	18:30~20:00
第7限	20:10~21:40

- ◆試験時間は原則60分
- ◆第6限は、特定の全学共通履修科目、大学院生対象の授業のみ
- ◆第7限は、大学院生対象の授業のみ

グローバル・コミュニケーション学部の一部の専門教育科目のみ60分授業を行う（以下のとおり）。

授 業 ・ 試 験	
第G1限	9:30~10:30
第G2限	10:40~11:40
第G3限	11:50~12:50
(昼休み)	
第G4限	13:50~14:50

暴風警報発表時等の授業・試験

暴風警報・地震に関する情報発表時等の緊急時における授業・試験等の取り扱いは次のとおりとします。

ただし、気象状況・交通事情に応じて別の措置をとる場合がありますので、必ずホームページ、CampusSquareにて確認してください。

1. 愛知県全域または愛知県西部の尾張西部・尾張東部・西三河北部・西三河南部・知多地域のうちのいずれかの地域に暴風警報が発表された場合、名古屋市営交通機関（地下鉄及びバス）が、ストライキ又は自然災害等により全面運休又はこれに近い状況となった場合、原則として右記の措置となる。
2. 南海トラフ地震臨時情報が発表された場合
授業等の実施については大学からの指示に従う。

警報発表状況	措 置
(1) 午前7時以前に解除	第1限目より平常通り
(2) 午前7時現在発表中	第1限目及び第2限目の授業を中止 第G1限目から第G3限目の授業を中止
(3) 午前10時現在発表中	第3限目及び第4限目の授業を中止 第G4限目の授業を中止
(4) 午後2時現在発表中	第5限目以降の授業を中止
(5) 授業開始時以後に発表	発表時において登校していない学生については、(1)~(4)の例による。登校している学生については、学生の安全及び交通事情を勘案し、状況に応じて、授業等の教育活動を打ち切り、帰宅又は避難させる。

下校時間

学部生	22:00	30分前までには活動を終え、遅くとも10分前には校門を出るようにしましょう。
大学院生	23:00	

●下校時間以降に活動する場合

事前に指導者（授業に関することは授業担当者、課外活動は顧問）の了解等が必要です。詳しくは学生部（教務事務室・学生事務室・教学事務室）でたずねてください。

学内立ち入り制限

入学試験日（準備日を含む場合もあり）、夏季休業（8月12日～17日）・冬季休業（12月29日～1月3日）期間は、課外活動や学生の出入校を禁止します。事前にホームページ・CampusSquareにて連絡しますので、注意してください。

レポートの提出

キャンパス	長久手	星が丘
レポートボックス 設置場所	3号棟1階 レポートボックス室	1号館2階 印刷室2
開室時間 [月～金] (祝日・休業中・学生出校 禁止日・大学祭期間を除く)	授 業 日 : 9:00～18:30 授業日以外 : 9:00～17:00	

◆注意事項!!

レポートの入れ間違いに注意してください(レポートボックスを間違えない)。締切日時に遅れたり、投函先の間違いは無効になります。また、レポートは自分の控え(コピー等)を必ずとっておいてください。

学生用コピー機・印刷機の使用

キャンパス	長久手	星が丘
設置場所	3号棟1階 レポートボックス室	1号館2階 印刷室2
「使用願」設置部署	教務事務室	教学事務室
開室時間 [月～金] (祝日・休業中・学生出校 禁止日・大学祭期間を除く)	授 業 日 9:00～18:30 授業日以外 9:00～17:00 (受付はそれぞれ30分前まで)	

機器の使用は担当教員の指示により授業で発表するため履修者全員に配布する目的の教材のコピー、印刷に限ります。担当教員の署名・捺印のある「コピー機・印刷機使用願」を提出してください。

教員と連絡をとる場合

教員に連絡をとりたい時は、まず、本書掲載の教員研究室一覧で確認のうえ、研究室を訪ねてください。

研究室の記載のない教員は、授業日のみ出校しているため、連絡をとる場合は、授業の前後に教室に行ってください。

直接会えない場合は、メールを送ることもできます。詳細は履修要覧を参照してください。電話での照会には応じることはできません。

電話による取次ぎ・照会には応じません

本学では学外からの学生個人への電話の取次ぎや呼出しはお断りしています。ただし、緊急の場合や特別な事情の場合はこの限りではありません。

また、学外からの学生の身上に関する照会には応じていません。

各種証明書 / 学割証の発行

各種証明書等の発行

各種証明書等は、証明書自動発行機から即時発行できるものとできないものがあります。詳しくは、「証明書の種類」A～Cの表のとおりです。証明書自動発行機の利用には、学生証（科目等履修生・聴講生は身分証）と手数料が必要となります。学生証等は常に携帯してください。所持していない場合は、証明書の発行はできません。

証明書を厳封する必要がある場合は、学生部に申し出てください。

証明書自動発行機の設置場所と稼働時間

設置場所	長久手キャンパス	3号棟1階 学生部内教務事務室前（2台）
	星が丘キャンパス	1号館2階 教学事務室横（1台）
稼働時間	授業日・定期試験日 9:00～18:30 / 授業日・定期試験日以外 9:00～17:00	

- ◆土・日・祝日（授業日を除く）・大学の定める振替休日および夏季休業（8/12～8/17）・冬季休業（12/29～1/3）期間は取扱いません。
- ◆入試期間の取扱いは、CampusSquareで案内します。
- ◆都合により、稼働時間の変更または稼働を停止することがあります。その場合は、CampusSquareで案内します（トラブル等の緊急の停止を除く）。
- ◆発行機の利用に際しては、暗証番号による本人照合が必要です。暗証番号は、学内LAN利用時のパスワードです。学内LANのパスワードの問い合わせは、管財・情報管理室事務室サポートデスク（長久手：8号棟3階、星が丘：3号館6階）に申し出てください。
- ◆誤って不要な証明書等を発行した場合においても、返金はできませんのでご了承ください。

証明書の種類

A. 証明書自動発行機で即時発行できる証明書（提出先の指定様式がある場合はBとなります）

証明書の種類	手数料	取扱部署	証明書の種類	手数料	取扱部署	
健康診断証明書	100円	保健管理室	教員免許状取得見込証明書*2 *4	100円	教務事務室	
学割証	無料	学生事務室 教学事務室	学校図書館司書教諭講習相当科目単位修得証明書*5			
在学(身分)証明書	100円		教務事務室 教学事務室			保育士資格取得証明書*3
在学期間証明書						保育士資格取得見込証明書*2
在籍証明書						指定保育士養成施設卒業証明書*3
在籍期間証明書						指定保育士養成施設卒業見込証明書*2
英文在学(身分)・在籍証明書						インテリアプランナー登録資格に係る単位取得証明書*3
退学証明書						卒業証明書（建築施工管理技士受検用）*3
成績証明書						建築士試験指定科目修得単位証明書・卒業証明書*3
英文成績証明書						卒業証明書・社会福祉士指定科目履修証明書*3
単位修得証明書						卒業見込証明書・社会福祉士指定科目履修見込証明書*2
単位修得見込証明書		卒業証明書・精神保健福祉士指定科目履修証明書*3				
英文履修中科目・単位証明書	卒業見込証明書・精神保健福祉士指定科目履修見込証明書*2					
卒業(修了)証明書*1	栄養士養成課程履修証明書*6					
英文卒業(修了)証明書*1	修了証明書（食品衛生監視員・食品衛生管理者用）*3					
卒業(修了)見込証明書*2						
英文卒業(修了)見込証明書*2						
司書資格取得証明書*3						
司書資格取得見込証明書*2						
学芸員資格取得証明書*3						
学芸員資格取得見込証明書*2						
日本語教師資格修了認定証*3						

- *1 卒業または修了後に発行可能。
- *2 各種の見込証明書の発行にあたっては、下記1～3の条件が設けられている。証明書自動発行機から発行ができない学生で証明書が必要な場合は、教務事務室・教学事務室に問い合わせる。発行の許可および作成には日数が必要となるため、余裕を持って申し出ること。
 1. 今年度3月までに標準の修業年限を満たすことができる（長期履修学生については、教務事務室・教学事務室に問い合わせる）
 2. 学部生については、前年度末で基準単位数（卒業要件単位数から50単位を引いた単位）を修得済である
 3. 資格関連の証明書は、上記1～2の条件にくわえて今年度3月までに各資格取得のための所定要件を満たすことができる
- *3 各資格取得のための所定要件を満たして卒業した学生のみ発行可能。
- *4 栄養教諭の教員免許状を除く（当該の取得見込証明書は次ページBの対応となる）。
- *5 学校図書館司書教諭科目の単位を修得した者のみ発行可能。
- *6 栄養士免許取得のための所定要件を満たした学生のみ発行可能。

B. 「各種申込書」を購入し、所属キャンパスの取扱部署で申し込む証明書

必要な証明書・理由等	手数料	交付日	取扱部署
学生証(身分証)再交付申請書 紛失・破損時	1,000円	1週間後	学生事務室 教学事務室
証明書自動発行機から発行されない学生事務(学籍)に関する証明書	100円	窓口で確認	教務事務室/教学事務室 教職・司書・学芸員教育センター
証明書自動発行機から発行されない教務事務(成績・卒業・資格取得)に関する証明書			保健管理室
証明書自動発行機から発行されない健康診断証明書			国際交流センター (星が丘)
留学生で証明書自動発行機から発行されない証明書			

※購入前に、取扱部署に相談の上、指示があった場合のみ購入する。指示を受けず、各自の判断で購入した場合、対応ができなかった時にも一切返金はできない。

C. 「予約票」を購入し、所属キャンパスの取扱部署で申し込む証明書 ※卒業（修了）予定者対象

購入できる予約票(予約可能な証明書)	手数料	対象者	発行・交付日	取扱部署
予約票:成績証明書	100円	卒業(修了)予定者	卒業日 (受取方法はCampusSquareで確認する)	教務事務室 教学事務室
予約票:卒業(修了)証明書				
予約票:司書資格取得証明書				
予約票:学芸員資格取得証明書				
予約票:日本語教師資格修了認定証				
予約票:インテリアプランナー登録資格に係る単位取得証明書			卒業日 (受取方法はCampusSquareで確認する)	教務事務室
予約票:卒業証明書(建築施工管理技士受検用)				
予約票:建築士試験指定科目修得単位証明書・卒業証明書				
予約票:修了証明書(食品衛生監視員・食品衛生管理者用)				
予約票:指定保育士養成施設卒業証明書				
予約票:卒業(見込)証明書・社会福祉士指定科目履修(見込)証明書				
予約票:卒業(見込)証明書・精神保健福祉士指定科目履修(見込)証明書				

*1 予約票とは、卒業（修了）後に発行可能な証明書の発行予約を事前に行うためのものである。予約手続きおよび受取方法などの詳細は、最終年次生を対象に別途CampusSquareで通知する。

*2 指定保育士養成施設卒業証明書と、社会福祉士および精神保健福祉士国家試験受験のための予約票は、ガイダンスでの指示に従い購入・申請する。

学割証

鉄道線・航路の利用区間が片道100kmを超える場合に乗車運賃が2割引になります。

◆学割証は、以下の目的をもって旅行する必要があると認められる場合に限り、発行することができます。

- (1) 休暇、所用による帰省
- (2) 実験実習並びに通信による教育を行う学校の面接授業及び試験などの正課の教育活動
- (3) 学校が認めた特別教育活動又は教育・文化に関する正課外の教育活動
- (4) 就職又は進学のための受験等
- (5) 学校が修学上適当と認めた見学又は行事への参加
- (6) 傷病の治療その他修学上支障となる問題の処理
- (7) 保護者の旅行への随行

◆有効期間は発行日から3か月以内です。それ以上経過すると使用できません。

◆学割証の申請、発行および使用は本人に限ります。使用に際しては、必ず学生証を携帯してください。

◆学割証は年間20枚まで証明書自動発行機で無料発行できます。21枚目以降は証明書自動発行機では発行できませんので、必要な時に学生事務室・教学事務室に申し出てください。

◆学割証の不正使用があれば、記名本人に対して追徴金が課せられます。また、本学学生の学割証の使用が停止される場合もありますので注意してください。

団体割引乗車券

課外活動やゼミなどで8名以上の学生と引率者（本学教職員）が同一行程を旅行する場合、団体割引制度が適用されます。割引率は5割です（引率教職員は3割）。

指定業者（JR 窓口あるいは旅行代理店）で指定用紙をもらい、必要事項を記入の上、学生事務室・教学事務室で証明印を受けてください。

◆事前に記入する箇所

- ・団体名 例：「愛知淑徳大学〇〇ゼミ」
- ・乗車人数
- ・月日／列車名（列車番号）／区間（発着時刻）

◆学生事務室・教学事務室で証明する箇所

申込者住所氏名／電話

学生教育研究災害傷害保険・学研災付帯賠償責任保険

学生教育研究災害傷害保険（通学中等傷害危険担保特約付）

学生教育研究災害傷害保険は、本学学生の教育研究活動中の事故に対する補償救済制度です。

本学では学部生・大学院生全員が加入しています。

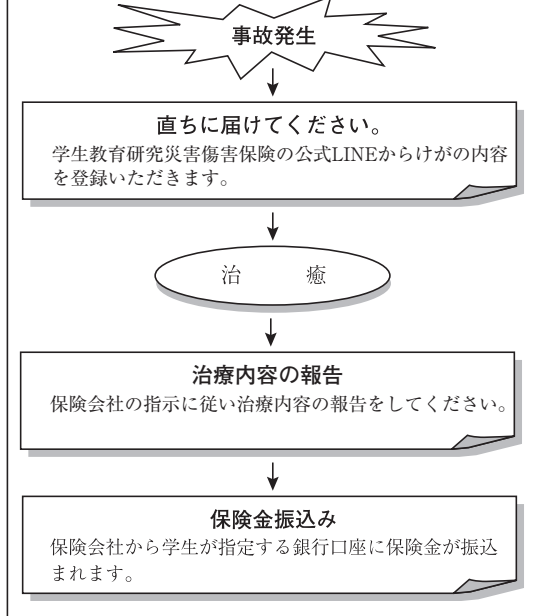
次のようなときに事故が起こった場合は、ただちに学生事務室・教学事務室に連絡してください。

- ①講義・実験・実習等の授業を受けているとき。
- ②大学が主催の教育活動の一環としての学校行事に参加しているとき（例：入学式、オリエンテーション、大学祭等）。
- ③①・②以外で大学の施設内にいるとき（例：授業休憩中、課外活動中等）。
- ④学外で大学が認めた学生団体が課外活動を行っているとき（ただし、山岳登山などの危険なスポーツは除く）。
- ⑤通学途中（ただし、合理的な経路で大学が認めた通学方法に限る）。バイク通学は許可制となっているので特に注意。

*大学に登録された通学経路が、保険の対象です。

通学経路が変更となった場合は必ず学生事務室・教学事務室で変更の手続きを行ってください。

●保険請求手続



●保険料の納入方法と金額

学部生・大学院生は入学時に一括加入します。保険料は学部・研究科や在学期間により異なります。ただし、所定の修業年限を超えて在学する場合は、別途手続きが必要になりますので、学生事務室・教学事務室へお問い合わせください。

注1 保険料は、普通保険料に通学中等傷害危険担保特約保険料が加算されますので、その合計額となります。

注2 この保険は保険証券を個人宛には発行していません。

●保険金の支払い

支払われる保険金は①死亡保険金、②後遺障害保険金、③医療保険金の3種があり、③は正課中や学校行事中は治療日数が1日以上、学校施設内（課外活動を除く）や通学途中は4日以上、その他課外活動中等は14日以上の場合が対象となります。

●その他

詳しくは、入学時に配付した「学生教育研究災害傷害保険のしおり」を参照してください。

学研災付帯賠償責任保険

学研災付帯賠償責任保険は、本学学生が正課・学校行事・インターンシップ（大学が認めたものに限る）・介護等体験・教育実習・学部関連実習等の活動を行う際、他人にけがをさせたり、物を壊したときに法律上の損害賠償を補償する保険です。

本学では学部生・大学院生全員が加入します。保険料は、全額後援会より補助されます。ただし所定の修業年限を超えて在学する場合は、別途手続き（自己負担）が必要になりますので、学生事務室・教学事務室へお問い合わせください。

学研災付帯学生生活総合保険

上記の学生教育研究災害傷害保険および学研災付帯賠償責任保険の補償の対象外の部分を補償する制度として、『学研災付帯学生生活総合保険』があります。任意加入となり、個別での加入手続きが必要です。入学時の加入以外に、在学途中からの加入も可能です。

加入および保険金請求は以下にお問い合わせください。

学生保険相談デスク

☎ 0120-873-588

受付：土日祝日除く9:00～17:00

学内で負傷したとき、体調不良になったとき

◆こんな時は迷わず119番通報◆

- ・意識がない（呼びかけに反応しない）
- ・けいれん（5分以上）
- ・激しい痛み
- ・大量の出血
- ・骨が変形し自分で歩けない
- ・広い範囲のやけど

※119番通報した時は、保健管理室へ連絡してください。

◆自分で手当が出来ないとき◆

- 保健管理室をご利用ください P59参照

場所：星が丘1号館1階
長久手10号棟2階

●医療機関を受診しましょう

- ・受診時、保険証（マイナ保険証・資格確認書）が必要です。
- ・保険証がない場合、医療費は全額自己負担になります。
- ・日頃から保険証を携帯しておきましょう。

●どこを受診したらよいか分からないとき

- 救急医療機関情報センター

症状等から診療可能な医療機関を案内してくれます。

名古屋市：052-263-1133

長久手・日進市：0561-82-1133

- あいち救急医療ガイド：web検索 →



- 保健管理室で大学周辺の医療機関一覧を確認できます。

◆自分で手当をするとき◆

☆How to 応急手当☆ (YouTube) →

- 傷：水でしっかり傷口を洗う。
- 出血：清潔な布等で出血部位を圧迫する。
- やけど：流水で15分程度冷やし、皮膚科を受診する。
- 打撲：患部を安静にして冷やす。
腫れや強い痛み、動かせない時は受診する。



☪その他☪

- 移動が難しいときは、構内の車椅子も使用できます。

車椅子操作方法

(大学公式YouTube)

搬送用器具

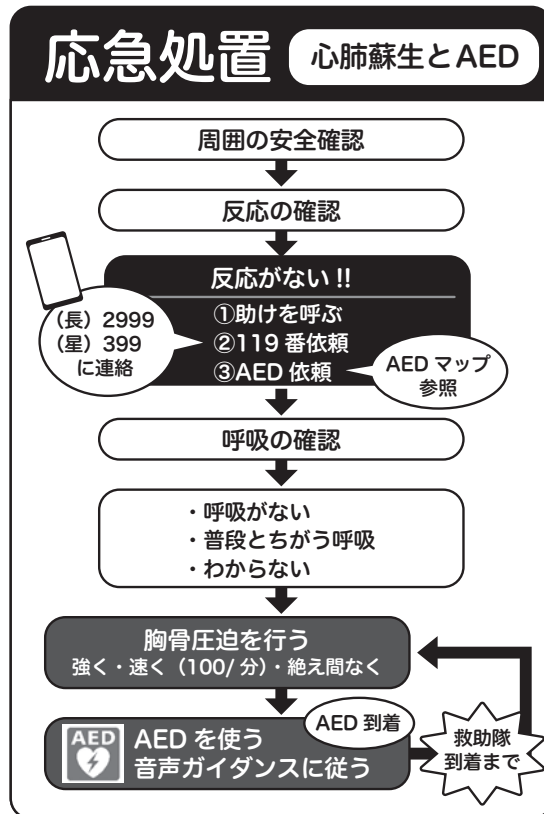
(エアーストレッチャー) 操作

(You Tube)



(※設置場所は巻末キャンパスマップを参照)

☆◆もし、目の前で人が倒れていたら◆☆



蘇生ガイドライン2020参照

<大学内に設置してあるAED>

AED本体 キヤビネット

※操作方法 →

※設置場所：巻末のキャンパスマップ参照

学校感染症にかかったとき / 災害にあったとき

学校感染症にかかったとき

「学校感染症」にかかったときは、学校感染症報告専用フォームから報告してください。
学校感染症は、法律で出校が制限されます。

【専用フォーム QR コード】



●学校感染症と出席停止期間の基準（学校保健安全法施行規則）※法改正により変更します。

第一種感染症（第一類、結核以外の第二類感染症）◆出校停止期間：治癒するまで◆

・エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、ポリオ、ジフテリア、SARS、MERS、特定鳥インフルエンザ（H5N1及びH7N9）
・感染症法の新型インフルエンザ等感染症、指定感染症、新感染症

第二種感染症 ◆出校停止期間：感染症ごとに定められている◆

・インフルエンザ（特定鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザを除く）	発症後5日経過し、かつ、解熱後2日を経過するまで
・百日咳	特有の咳が消失するまで又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで
・麻疹（はしか）	解熱した後3日を経過するまで
・流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで
・風しん	発しんが消失するまで
・水痘（みずぼうそう）	すべての発しんが痂皮化する（かさぶたになる）まで
・咽頭結膜熱	主症状が消退した後2日を経過するまで
・新型コロナウイルス感染症	発症後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日経過するまで
・結核	症状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めるまで
・髄膜炎菌性髄膜炎	症状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認めるまで

第三種感染症 ◆出校停止期間：症状により学校医やその他の医師において感染の恐れがないと認めるまで◆

・コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎その他の感染症

(2026年2月現在)

学校感染症に罹患した場合、担当教員から保健管理室が発行する書類の提出を求められることがあります。その際は、医療機関が発行する罹患を証明する文書を保健管理室へご提出ください。インフルエンザや新型コロナウイルス感染症に罹患した場合の出校可能日は、Teams（コード：7lgcann）で確認できます。学校感染症に関する情報は、大学ホームページ、CS、Teamsなどで随時お知らせしています。

災害にあったとき

●大学にいる時に地震が発生したとき

本学では震度5弱以上の地震の揺れが予想される場合、全学放送で緊急地震速報が流れます。

■緊急地震速報を聞いたら

室内にいる場合は出入り口を開放し避難口を確保しましょう。窓ガラスから離れ、落下物に注意して、落ちていて身の安全を確保しましょう。

むやみに飛び出したり走ったりせず、机の下に入るなど身を低くしてその場で退避姿勢をとりましょう。

エレベーターは最寄りの階で緊急停止して扉が開きます。出られない場合は緊急用インターホンで連絡し救助を待ちましょう。

■避難は教職員の指示に従い落ち着いて行動する

学内緊急放送が流れたり教職員による避難指示が出たりした場合は落ち着いて指示に従い指定された避難場所（キャンパス避難経路図参照）へ必ず避難しましょう。災害時の避難にはエレベーターは絶対使用しないでください。

自己判断で帰宅せず、必ず避難場所に集合し、教職員の点呼に応じてください。

■帰宅するか、大学に留まるかは、大学の指示に従う

交通機関の運行状況により帰宅可能かどうかの指示を大学が出します。

交通機関の運行が中止された場合や、市内で大きな混乱が予測される場合は、大学に残留して交通事情の改善を待ちましょう。

■安否の確認と報告

必ず本学の安否確認システムのアプリ「安否の番人」をスマートフォンにインストールしてください。災害時は、この安否確認システムを利用して、安否を報告してください。また、災害時伝言ダイヤル「171」等による家族との安否確認の方法も予め決めておいてください。

●学外で災害にあったとき

地震・火災などで被災したときなどは、学生事務室・教学事務室へ連絡してください。

●災害時には、冷静沈着に行動し、エレベーターは、絶対使用しないこと！

●大地震対応マニュアルを携帯すること！

※このマニュアルや緊急時情報は、本学ホームページで確認できます。

<https://www.aasa.ac.jp/life/support/bousai/index.html>



ハラスメントについて相談したいとき

本学は、性別・国籍・世代・病气・障がい・セクシュアリティ・思想信条等を越え、「違いを共に生きる」ことを大学の理念として掲げています。その理念に従い、すべての学生・教職員がかけがえのない個人として尊重され、公正で安全な環境の下に、勉学、研究、教育に専念し、職務に従事することができるよう、人権尊重の理念を普及させ、ハラスメントによる被害の防止に努めます。ハラスメント被害を生じかねない事態が生じた場合には予防的介入を行い、ハラスメントによる被害が発生した場合には、すみやかに、大学として適切な対応をとります。

●ハラスメントとは

本学が防止に努める「ハラスメント」とは、相手の意に反する発言・行為等を行うことによって、相手に不利益や損害を与え、または個人の尊厳もしくは人格を侵害することをいいます。大学で発生するハラスメントは、性的な言動によるセクシュアル・ハラスメントとそれ以外のハラスメントに大きく分けることができます。

それ以外のハラスメントには、教育・研究機関に特有のアカデミック・ハラスメントや職務上優越的な立場にもとづいて行われるパワー・ハラスメントも含まれます。

(1) セクシュアル・ハラスメント

セクシュアル・ハラスメントとは、同性・異性を問わず、本人が意図するか否かを問わず、相手の意に反する性的言動により、相手を不快にし、差別し、脅威や屈辱感を与えることをいい、次のような行為を指します。

ア 対価型セクシュアル・ハラスメント

就学上、就業上の利益又は不利益を条件として性的な要求を行うことをいい、例えば、特別に指導するからと言ってデートに誘う、昇格させるからと言って性的な関係を迫るなどを挙げることができます。

イ 環境型セクシュアル・ハラスメント

性的な要求や言動、差別的な発言を繰り返すことによって、相手に不快感を与え、勉学・研究・教育及び労働環境を悪化させることをいい、例えば、教員が授業に関係のない性的な内容の話をする、「女のくせに」「男のくせに」といった発言する、「胸が大きい」といった容姿や身体的特徴についてコメントする、酒の席で酌を強要する、恋愛経験などを本人の意向を無視してしつこく尋ねるなどを挙げることができます。

(2) アカデミック・ハラスメント、パワー・ハラスメントなど、セクシュアル・ハラスメント以外のその他のハラスメント

その他のハラスメントとは、セクシュアル・ハラスメント以外で、就学、就労、教育・研究上の関係にある本学の学生・教職員等が、本人が意図するか否かを問わず、相手の意に反する言動により、学業、職務、教育・研究の遂行に不利益を与える、あるいは就学、就労、教育・研究環境を悪化させることをいいます。このようなハラスメントは、指導上又は職務上において優越的な立場にある者と従属的な立場にある者との間で発生しやすいという特徴をもっており、具体的には次のような行為を挙げることができます。

- ・ 正当な理由なく単位を与えないこと
- ・ 指導を理由なく拒否し、放置すること
- ・ 研究成果やアイデアを本人に無断で自分の論文に載せること
- ・ 適正な指導の程度を超えて、大声での叱責、暴言、侮辱的な発言を行うこと
- ・ 失敗やミスを繰り返し追及したり、人前で叱責したりすること
- ・ 正当な理由なく、特定の人に仕事を割り振らないこと
- ・ 飲酒を強いること
- ・ つぶれるまで酒を飲ませること
- ・ 体調が悪いのに仕事や練習を強要すること
- ・ 学生が不本意であっても、明確に拒否することができない状況下で、教職員が学生と1対1で個人的な関係・交友を持つこと

上記以外にも、その他のハラスメントには暴力・体罰、人格を否定するような精神的な虐待や誹謗・中傷など基本的な人権を侵害するような言動のすべてが含まれます。

●ハラスメント防止のために

本学は、ハラスメントによる被害を防止する目的で、「ハラスメント防止のためのガイドライン」を定め、その中心的な役割を果たすハラスメント対策委員会を設置しています。この委員会は以下のことを行います。

- ①ハラスメントを防止するための広報・啓発・研修等を定期的に行います。
- ②ハラスメントが発生しやすい環境の改善及び慣行の排除を行います。
- ③ハラスメントによる被害が発生した可能性のある場合、問題解決への対応を行います。

このガイドラインは、授業時間・課外活動時間及び勤務時間の内外を問わず、また本学のキャンパスの内外を問わず、本学に在学する学生（科目等履修生等を含む）及び本学に勤務する教職員（非常勤講師、嘱託職員等を含む）に関わるハラスメントのすべてを対象にします。

●ハラスメント被害が認められた場合

大学としての対処・対応の要否を判断するために事実関係の調査を行い、大学として適切に対処します。

●ハラスメントを受けた場合や目撃した場合には

ハラスメントは、被害者に極めて深刻なダメージを与えるものです。ハラスメントを受けた人は、自分を責める必要はありません。ひとりりで悩んだり、我慢したりせず、下記の窓口や信頼できる人に相談し、必要な救済を受けるようにしてください。

また、あなたがハラスメントと思われる行為を目撃したら、決して放置しないでください。その被害者に相談窓口に行くよう勧めたり、同行してあげてください。

●ハラスメント被害の救済のために

本学は、ハラスメントが起らない環境づくりに努めますが、問題が生じている可能性がある場合、あるいは問題が起こってしまった時には、適切に対応するために、学生、教職員が安心して相談ができる窓口を設け、ハラスメント相談員が相談に応じます。相談にあたっては、相談者の希望が尊重されるとともに、相談者や関係者のプライバシー、名誉、人権に配慮し、知り得た秘密は厳守されます。さらに、相談者が被害の救済や問題解決を望む場合には、ハラスメント対策委員会及びその下に設置される調査委員会が対応します。

当事者のプライバシーや名誉等に配慮するとともに、大学においては学問の自由・教育の自由が尊重されなければならないことに十分配慮して対応します。

●ハラスメントを防ぐために心がけること

学生の皆さんの勉学・研究は、皆さんがかけがえのない個人として尊重され、心理的にも身体的にも安全な環境の中で行われることによって実り多いものとなることはいまでもありません。本学は、学生の皆さんの勉学上・研究上の安全を脅かすいかなる行為も黙認しません。

また、私たちは、誰でもハラスメントを受ける可能性があると同時に、誰もが加害者になり得ることに留意しなければなりません。そのために、個々人が何を不快と思うかについて私たち自身が敏感でなければならないのです。

◆ハラスメント相談窓口

キャンパスに関わらず相談できます。

相談員は以下のQRコードより確認してください。



- ・ハラスメント対策委員長（大塚英揮 hidekick@asu.aasa.ac.jp）に直接相談も可能です。
- ・学生相談室に相談することもできます。

なお、相談窓口に関する問い合わせは、学生事務室・教学事務室で対応します。

アパート・マンションの案内/アルバイト

アパート・マンションの案内

学生事務室・教学事務室には、不動産業者から寄せられた資料があります。条件（賃貸料、場所、期間）等がある程度決めてから各業者に相談しましょう。

■アパート・マンションの案内手順

希望者は、学生事務室・教学事務室にある各不動産業者の冊子を見て、各自で探してください。

※大学ホームページからも確認できます。

1. 各業者の冊子で確認
2. 電話で不動産業者に連絡
3. アパート・マンション訪問、契約内容確認
4. 賃貸契約

■マイナ保険証・資格確認書の用意

一人暮らしの方は病気・けがに備え、マイナ保険証・資格確認書を携帯すること。

■アパート・マンション付近の病院の位置確認

事前にアパート・マンション付近の病院の位置を確認しておくこと。

■常備薬等の用意

家庭常備薬程度の薬品や体温計を用意しておくこと。緊急用の現金も別に用意しておくといいかもしれません。

■愛知淑徳大学クリニックの利用

長久手キャンパスに併設するクリニックは、本学学生のみなさんが保険診療を受けた場合、薬剤料を含め後援会より年間5万円まで補助があります（p.60）。

■住所変更

アパート・マンションが決まったら住所変更の届けを学生事務室・教学事務室に提出すること。

●一人暮らしの方は必見！！予測不可能な病気やけが

自分は絶対大丈夫と思っても、誰にでも突然けがや病気は降りかかってきます（特に、慣れない一人暮らしにより、体質が変わってしまったり、不規則な食事のために体調を崩しやすくなる場合もあります）。そんなときのために……

アルバイト

学生のアルバイトは、本来学生生活の経済面の一部を充足し、実社会の就業体験をする手段であって、学業を妨げ学生の本分にそぐわないものであってはならないという方針に則り、本学では以下の条件のもとアルバイトを紹介しています。

◆アルバイト（雇用）条件が明確である場合 ◆学業に支障がないと認められる場合

◆健康上問題がないと認められる場合 ◆本学学生に適当と認められる場合

アルバイトの求人情報は次の場所で確認できます。詳細はキャリアセンターへ問い合わせてください。

長久手キャンパス…9号棟1階キャリアセンターカウンター

6号棟1階コミュニケーションホール掲示板

星が丘キャンパス…1号館1階キャリアセンターカウンター

⚠ブラックバイトに注意！！

低賃金なのに正規雇用者並みの義務やノルマを課されたり、学生生活に支障をきたしたりするほどの重労働を強いられるアルバイトにより学業と両立できていない働き方が増えていると指摘されています。アルバイトは貴重な社会経験ですが、基本は学業におき、アルバイトは最小限にとどめ、有意義な学生生活を送ってください。

クラブ・同好会

本学のクラブ・同好会は、運動系クラブが31団体、文化系クラブが21団体、同好会が16団体（2026年1月現在）ありますが、それらは学生たちの自主的な運営に委ねられ、精力的な活動を展開しています。

勉学と課外活動のバランスを考え、自分の趣味や適性にあったクラブや同好会に加入することが大切です。充実した学生生活を送るために、ぜひとも課外活動に積極的に参加し、個性や能力を伸ばし、協調性豊かな幅広い人間的成長を遂げてください。

ここではクラブ・同好会の名称のみ紹介しますので、詳細についてはクラブ紹介冊子「Be Active!」をご覧ください。

クラブ連盟役員会顧問

クラブ連盟役員会

愛知淑徳大学クラブ連盟

長久手キャンパス	運動系クラブ (28)	合気道部	A.R.S.C.	弓道部	硬式野球部
		社交ダンス部	Junk Dance Square (J・D・S)	女子硬式テニス部	女子バスケットボール部
		女子バレーボール部	女子ハンドボール部	女子フットサル部	スキー部
		ソフトテニス部	卓球部	男子硬式テニス部	男子サッカー部
		男子バスケットボール部	男子バレーボール部	男子ハンドボール部	男子フットサル部
		なぎなた部	バドミントン部	バトン研究会	フライングディスク部
	ラクロス部	ラグビーフットボール部	陸上部	ワンダーフォーゲル部	
	文化系クラブ (17)	アンサンブル・シュネッケ	ウィンドオーケストラ	ASステーション	ASU MEDIA STUDIO
		軽音楽部	幻想文学研究会	光画部	茶華道部
		紙上創作サークル CILOS	書道部	箏曲部	童話研究会
B & B オーケストラ		Free Music	文芸倶楽部	放送演劇A.I.S.	
Movie Produce					
同好会 (10)	L.M.C.	お笑いキッチン TENDON	げんしけん	ジェンダー研究会 Coalook	
	手話ちゃん	TEAM CABIN	P♡SH	バドサークル	
	ピアノ同好会	ボランティアサークル あじゅあす			
キャンパスが丘	③クラブ (3)	剣道部	チアリーディング部	よさこい探究会「鳴踊」	
	④クラブ (4)	ICC～国際交流～	演劇研究会「月とカニ」	TRPGサークル CUBE	星ヶ丘軽音楽部
	同好会 (6)	アイドル研究会 キャンディタフト	QAC	字幕翻訳同好会	とんあり～동아리～
		BASKE DELIGHT	バレーサークル HARE☆BARE		

- ・クラブ・同好会への連絡はCampusSquareの個別連絡でお知らせします。
- ・呼出しのあったクラブ・同好会はすみやかに学生事務室・教学事務室へ来てください。

クラブ・同好会専用印刷室の使用

キャンパス	長久手	星が丘
設置場所	2・3号棟2階渡り廊下 クラブ印刷室	相和館3階クラブ印刷室
受付部署	学生事務室	教学事務室
使用時間[月曜～金曜] (祝日・一斉休業中を除く)	授業日 9:00～18:30 授業日以外 9:00～17:00 (受付はそれぞれ30分前まで)	

印刷用紙は各団体で用意し、学生事務室・教学事務室で鍵とカードキーを受け取ってから使用します。



淑楓祭

本学の大学祭である「淑楓祭」は、毎年秋に開催されます。今年は10月31日(土)、11月1日(日)に予定しています。長久手、星が丘両キャンパスごとに100人前後の学生で大学祭実行委員会が組織され、それぞれの委員長を頂点にお互い切磋琢磨しながら、大学祭という一大イベントを成功させるため全精力を傾けています。これまでの大学祭では、次のような催事を実施しました。

- ★学会・ゼミ研究発表
- ★特設ステージでのゲームイベント
- ★アマチュアバンドによるライブ
- ★有名人・著名人を招いてのライブショーやトークショー、講演
- ★模擬店
- ★クラブ・同好会発表

昨年の大学祭は、長久手・星が丘キャンパスともに様々な企画や模擬店が出店され、大学祭を盛り上げました。今年も、クラブ・同好会・学会・ゼミの参加はもちろん、近隣住民の方も参加可能な楽しい企画を考えています。皆さんの行動力・創造力で心に残る淑楓祭を創りあげていきましょう。

長久手キャンパス



星が丘キャンパス



各学科等の学会紹介

国文学会

国文学会は、国文学科及び大学院国文学専修の学生、教員及び卒業生を会員とする自主的な研究、学修そして親睦の組織です。そこでは正規の教育課程に取まらない知的関心や探究心を満たすための、様々な行事が年度を通して開催されています。そして国文学会の多彩な活動は、教員の指導、助言のもとに、自主的に名乗りを上げた学生運営委員によって企画、実施されます。

●機関誌『愛知淑徳大学国語国文』

愛知淑徳大学国文学会では機関誌として、『愛知淑徳大学国語国文』を発行しています。学会所属の教員や学生の研究論文のほか、博士論文・修士論文・卒業論文題目や国文学会の活動報告などが掲載されます。

●履修相談

4月当初には各自で学修計画を立て、時間割を作成します。履修相談には国文学会運営委員が参加し、履修の要点や授業の様子などの質問に応じます。また、新入生同士の交流を深める機会を設けたり、学内施設の案内をしたりと、大学生活に早く適応できるように支援を行っています。2005年度からは「ゼミ紹介冊子」を作成し、2年次のゼミ選択に役立つ情報を提供しています。

●研究旅行

例年5月～6月頃に、貸し切りバスに乗って文学実地踏査を行います。1年生から大学院生まで、学生であれば誰でも参加できます。
・2025年度：抹茶ミュージアム・岩瀬文庫を見学。

●講演会

すぐれた業績をあげていらっしゃる方を講師として学外からお招きし、一般にも公開して講演会を開催します。例年11月頃に開催します。

- ・2022年10月25日（火）3限 7B2教室
演題：「桃太郎」のパロディを読む 講師：鈴木健一先生（学習院大学教授）
- ・2023年12月8日（金）4限 825教室
演題：真名本『曾我物語』—歴史の当事者が即時・即自に歴史評価するという狂気 講師：神田龍身先生（学習院大学名誉教授）
- ・2024年11月22日（金）3限 121教室
演題：方言は歴史を語る 講師：小林隆先生（東北大学名誉教授）
- ・2025年12月5日（金）4限 731教室
演題：近世書籍文化にみる日本の古典文学—蔦屋重三郎のあとさき 講師：加藤弓枝先生（名古屋大学准教授）

教育学会

教育学会は、教育学科・教育学研究科在学生全員と専任教職員、及び教職・司書・学芸員教育センターの専任教職員等で組織され、教育及び教員養成に関する学識の啓発と研究の促進を目的として活動しています。活動内容は講演会や機関誌の発行のほかに、本学会ならではの特色ある行事も開催されています。とくにこれらの行事は教員の指導・助言のもとに、学生運営委員会によって企画・実施されます。

●講演会

毎年1～2回、各領域の専門家を講師にお招きして講演会を開催しています。

これまで、特別支援教育、情報教育、教師と保護者との連携、いじめ問題やこれからの学校教育に関する講演会を企画してきました。これまでの講演会のテーマは「建築デザインと子どもの体験学習」「ニューロダイバシティの考え方」「発達上のリスクのある子どもと家族の支援を目指して」「観察・実験を中心とした授業の構築」「ドローンを飛ばしてみよう～小学校でのプログラミング教育充実に向けて～」「『未来をつくる』仕事は楽しい」「誰もが『楽しい』と感じる学校の作り方を考える」等でした。次年度に向けて、日常の講義内容を補足する教育や学校、教員養成に関する貴重な学びの機会となる講演会になるよう取り組んでいます。

●学遊フェスティバル

大学祭では、近隣の小学生向けに、学びと遊びが一体化した「学遊フェスティバル」を開催しています。理科、社会、体育、図工、音楽、ICT、特別支援の領域を中心として『遊びからの学び』に視点を置いたブースを企画運営しています。子ども達には楽しく遊べる場としてはもちろん、個性を発揮できる場所として、新しい発見や驚き、達成感の喜びやわかる楽しさを伝えることができる内容です。将来、小学校教員をはじめ教育関連分野で活躍することを目指す学生にとって、大変貴重な楽しい学びの機会となり、充実したひと時を過ごします。

●教育学科通信

「教育学科通信」は教育学会のミニコミ誌として、学科HPに掲載しています。

編集部員が少ないため、発行が遅れがちですが、面白くてためになる「教育学科通信」になるように頑張っています。不定期ですが昼休みに学生総合準備室で編集会議をやっています。ぜひ、あなたも編集部仲間に加わってください。

●『学び舎—教職課程研究—』・『愛知淑徳大学論集—教育学部篇』の刊行

教育学会の機関誌として、毎年度末に刊行されます。教員の論文が中心ですが、教育学科の卒業論文題目なども記載されています。

人間情報学会

人間情報学会は人間情報学部の在学学生全員と専任教職員、並びに入会を希望する愛知淑徳大学の教職員及び卒業生で組織されます。本会は人間情報学の学識を深め、研究を促進することを目的とし、授業の枠組みを超えた様々な活動に取り組んでいます。新入生の皆さんも在学学生の皆さんも、人間情報学部生であれば自由にこれらの活動に参加することができます。詳しくは学部Webサイトをご確認ください。また各種案内や募集はCampusSquareの個別連絡でも行っていますが、興味があればアドバイザーの教員にお尋ねください。

●研究会

研究会では学生が主体となり、授業時間外に制作を通じて学び、高め合う場づくりを行っています。人・環境・スキルを活動の3つの軸として、学年や所属卒業プロジェクト等の垣根を超え制作活動に関心を持つ者が集まり、初学者をサポートし、また互いに研鑽しています。

毎年7月と10月頃に成果発表会を主催し、それに向けゲームやWebコンテンツ、動画、3Dモデルなど各自の興味関心に基づいた制作に取り組んでいます。また不定期に勉強会を開催し、新しい知識やスキルの獲得に勤しんでいます。活動は週1回の対面作業を基本としています。

●交流会

4月に開催される新入生ガイダンスにおいて、3専攻それぞれで新入生・上級生・教職員の親睦を深める交流会を実施しています。例年11月頃から上級生スタッフを募集し、学期末にかけて企画・準備しています。近年では本学に関するチーム対抗クイズやオリジナル自己紹介すごろくを作成、実施しました。

●HI DIARY製作プロジェクト

学生有志によって、学部独自の学生生活ガイドブックを製作しています。学生ならではの視点で構成された大学・学部情報や履修の管理に役立つスケジュール帳など、在学生に嬉しい内容に仕上げられています。また、ページのレイアウトや装丁など、手帳メーカーとの共同作業によって、実際のものづくりの一端も学んでいます。

人間情報学部 Web サイト

https://www.2aasa.ac.jp/faculty/human_info/



心理学会

心理学会は、心理学部の教職員と学生からなる組織で、以下のような活動を活発に行っています。

●運営委員会

心理学会運営委員会は、1～3年生約100名で活動しています。主に以下の3つの班で活動します。

メディア班；心理学会の新聞「ひととひと」の作成・発行を担当します。ゼミについてのアドバイス、先生方へのインタビューなど、学部に着した情報を提供します。さらに学会誌「コミュニケーションと人間」の原稿作成でも中心的な役割を担います。

スポーツ大会班；心理学部の学生同士がコミュニケーションを図るイベントとしてスポーツ大会の企画・運営を前後期に1度ずつ行います。

イベント班；運営委員を対象としたイベントの企画を行います。夏の合宿や大学祭の準備、忘新年会のゲームの準備など、各種イベントの盛り上げ役を担当します。また班を超えて、大学祭で好評の「パーソナリティテスト」による性格判断や、新入生との交流会の企画・運営、新入生のための「Welcome Party」の開催なども行います。これら運営委員会の活動は、学年を超えた仲間の繋がりを一層深いものに行っています。

●学術講演会

本学科の4領域に所属する教員が毎年ローテーションで世話人となり、心理学に関する幅広い知識と理解を深めるため、著名な研究者を招いて学術講演会を開催しています。2025年度は臨床心理士・公認心理師の郷実保子先生に「医療の中の心理臨床—寄り添い、支援し、検証する」というタイトルでご講演をいただきました。先生の長年の病院での心理臨床経験から、身体科治療だけではなく、心理的な健康も含めた全人的な医療（病める人の全体を診る医療）の実践とその実践に基づく研究の重要性を学ばせていただきました。

●学会誌「コミュニケーションと人間」

心理学科2年生が履修する「心理学研究法演習」における優秀レポート、心理学会運営委員による学会活動報告やその年度独自の企画ページ、さらに学科教員による「教員だより」等が掲載され、心理学科の1年間が凝縮された一冊です。

●学生の皆さんへ

心理学部の皆さんは全員が心理学会員です。先輩たちとどんどん活動の幅を広げましょう。心理学会運営委員会はその中心で力を発揮しています。心理学会には多くの先輩たちから引き継いだ心と伝統があります。新しい風を送りながら繋げていきましょう。

創造表現学会

創造表現学会は、創造表現学部の全学生と教員を会員とし、学業の啓発や研究の促進を目的に様々な活動を行う組織で、学部学会の下に2つの専攻学会「創作表現学会」と「メディアプロデュース学会」を配します。

学会では通常の授業の枠を越え、学術活動を企画したり、学生生活の成果を学内外に発信したりと、教員と学生、学生同士のコミュニケーションを深める機会を提供しています。

運営は学会スタッフを中心に、自主的なクラブ活動のように行われ、時に教員の助言を得つつも、自分たちの発想で手作りしていきます。学会スタッフは、活動内容ごとに委員会を組織して話し合い、企画を実現していきます。ぜひ積極的に参加して、学生生活の充実を図ってください。

主な活動内容は次のとおりです。

1. 新入生歓迎行事など学部行事の企画運営

入学直後に開催される新入生ガイダンス等の行事に上級生がスタッフとして参加し、1年生が学生生活をスムーズにスタートできるよう、様々な新歓行事を企画・運営します。初めてのことに戸惑う新入生にとって心強い味方になってください。

2. 学術講演会の開催

学科・専攻の学びを広げ、深めるために各界を代表する講師をお招きして、興味深いお話を聴きます。話題の人物と身近に接することができるのも大きな魅力です。

- ・「トークイベント吉川トリコさんを囲んで」
- ・「ちょっと「みらい」考えてみた。アート、表現、AIと人間が共存する世界」など

3. 講演会、ワークショップ、展覧会、コンクールなど学生企画イベントの実施

学生のみなさんたちからもイベント企画を募集します。学内企画だけでなく、キャンパスを飛び出している見学会や舞台鑑賞会など、これまでも先輩たちが様々な企画を実現させてきました。書類審査やプレゼン、講師との交渉、ちらし作りなどイベント実現までの一連のプロセスからも、たくさんのことを学べますし、学生時代の貴重な体験になります。以下、ここ数年の実施例からいくつかご紹介します。

- ・ワークショップ「ジャケットの力とは？—CDの魅力伝えるジャケットについて考える時間—」
- ・農園の役割も果たす自転車「ハタケッタ」の作成と展示・巡回
- ・くどうれいんトークショー「震災と文学」
- ・トークショー「映画監督という仕事—藤井監督が描く今とこれから—」など

4. 日頃の学びや活動を学内外に発信する

日頃の学びやその集大成を発表する行事の運営や、それらの取材・広報も、学会の重要な役割です。

- ・卒業プロジェクト成果発表会
- ・取材チーム：専攻や学部の魅力を学内外に発信する取材チームが発足しました。広告業界のプロによるワークショップに参加し、取材のノウハウを学んだメンバーが、意欲的に活動しています。

創造表現学部オリジナルHPのQRコードはこちら



建築学会

建築学会は、建築学部の全学生と教員を会員とし、学業の啓発や研究の促進を目的に様々な活動を行う組織で、みなさんは入学と同時に学会員として登録されます。

学会では通常の授業の枠を越え、学術活動を企画したり、学生生活の成果を学内外に発信したり、教員と学生、学生同士のコミュニケーションを深める機会を提供しています。ぜひ積極的に参加して、学生生活の充実を図ってください。

主な活動内容は次のとおりです。

1. 新入生歓迎行事などの企画運営

入学直後に開催される新入生ガイダンス等の行事に上級生がスタッフとして参加し、1年生が学生生活をスムーズにスタートできるよう様々な新歓行事を企画・運営します。履修相談からクラブ活動、授業内容、学生生活についてアドバイス等を行います。

2. 学術講演会の開催

学科・専攻の学びを広げ、深めるために各界を代表する講師をお招きして、講演会を開催します。第一線で活躍する方との交流の機会を積極的につくります。

3. 学生主体のイベントの実施

学生のみなさんからイベント企画を募集します。学内企画だけでなく、大学外部での建築見学会や展覧会鑑賞など、自主的に様々な企画を実現させることができます。書類審査やプレゼン、講師との交渉、広報などイベント開催までの一連のプロセスを経て実現することを通して大きな学びを得る機会となります。

4. 学会活動の広報

学生や教員の企画した講演会やイベントの情報やレポートをホームページやSNSで発信します。企画を学内だけにとどまらず、学内外に広く広報することで、より多くの人に参加していただいたり、活動を知っていただく契機となります。

言語聴覚学会

●言語聴覚学会とは

言語聴覚学会は健康医療科学部医療貢献学科言語聴覚学専攻に所属するすべての学生と専任教員によって構成されています。「言語聴覚学に関する学識の啓発と研究促進、ならびにコミュニケーション障害児者、家族および関係者等への専門的な支援を通して、バリアフリー社会の促進、充実のために活躍できうる人材の育成」という目的のもとに、さまざまな活動を行います。

●学会活動

言語聴覚学会は健康医療科学部医療貢献学科言語聴覚学専攻に所属する皆さんと専任教員とで作り上げていく組織です。

具体的な活動内容は、皆さんが中心となってこれから計画を立て、実行していくこととなりますが、概ね、以下のような活動を行います。

1. 学会誌の発行

卒業論文の抄録集を発行し、言語聴覚学専攻における研究活動を広く社会に還元します。

2. 学外実習報告集の発行

3、4年次の学外実習の成果をまとめます。

3. 学術講演会の開催

学外の講師を招いての講演会を実施します。専門分野にとらわれない広い視野について学習する機会とします。

4. 大学祭への参加

展示企画や模擬店などの参加によって大学祭を盛り上げてください。言語聴覚学会が中心となった模擬店は大成功しています。

5. 新入生交流会の企画・運営

新入生にとっての最初の大学生活行事です。大切なスタートを切るお手伝いをしてください。

6. 卒業パーティーの企画・運営

卒業式の後に行う卒業パーティーを1、2年生が中心となって企画・運営して、4年生の卒業を祝福します。

7. 学生間の親睦を深める諸行事の企画・実施

スポーツ大会、ボウリング大会など、学生間の親睦を深める行事の企画をしてください。学習、研究だけでは、大学生生活は乗り切れません。

視覚科学会

●視覚科学会とは

視覚科学会は健康医療科学部医療貢献学科視覚科学専攻に所属するすべての学生と専任教員によって構成されています。「視覚科学に関する学識の啓発と研究促進、ならびにコミュニケーション障害者への専門的な支援を通して、バリアフリー社会の促進、充実のために活躍できうる人材の育成」という目的のもとに、さまざまな活動を行います。

●学会活動

視覚科学会は健康医療科学部医療貢献学科視覚科学専攻に所属する皆さんと専任教員とで作り上げていく組織です。

具体的な活動内容は、皆さんが中心となってこれから計画を立て、実行していくこととなりますが、概ね、以下のような活動を行います。

1. 学会誌の発行

卒業論文の抄録集（視覚科学研究）を発行し、視覚科学専攻における研究活動を広く社会に還元します。

2. 学外実習報告集の発行

3、4年次の学外実習の成果をまとめます。

3. 学術講演会の開催

学外の講師を招いての講演会を実施します。専門分野にとらわれない広い視野について学習する機会とします。

4. 大学祭への参加

展示企画や模擬店などの参加によって大学祭を盛り上げてください。毎年、視覚科学会の3年生が中心となって、眼の検査体験ができる「ミニ眼科」を実施しており、多くの人々が来場する人気企画となっています。

5. 新入生ガイダンスでの交流会企画・運営

新入生にとっての最初の大学生活行事です。新入生間の親睦を深め、大学生活のスタートを切るお手伝いをしてください。

6. 卒業パーティの企画・運営

卒業式の後に行う卒業パーティを1、2年生が中心となって企画・運営して、4年生の卒業を祝福します。

7. 学生間の親睦を深める諸行事の企画・実施

スポーツ大会、ボウリング大会など、学生間の親睦を深める行事の企画をしてください。学習、研究だけでは大学生活は乗り切れません。視覚科学会では全学生が参加する運動会を毎年秋に実施しており、とても盛り上がります。

理学療法学会

●理学療法学会とは

理学療法学会は健康医療科学部医療貢献学科理学療法専攻に所属するすべての学生と専任教員によって構成されています。「理学療法に関する学識の啓発と研究促進、ならびに地域で理学療法および健康増進の支援を通じて、バリアフリー社会の促進、充実のために活躍できうる人材の育成」という目的のもとに、さまざまな活動を行います。

●学会活動

理学療法学会は健康医療科学部医療貢献学科理学療法専攻に所属する皆さんと専任教員とで作り上げていく組織です。

具体的な活動内容は皆さんが中心となりこれから計画を立てて実行していくこととなりますが、概ね、以下のような活動を行います。

1. 卒業論文抄録集の作成

卒業論文の抄録集を作成し、理学療法専攻における卒業研究の成果を共有します。

2. 学外実習報告会の実施と運営

3、4年次の学外実習の成果をまとめます。

3. 学術講演会の開催

学外の講師を招いて講演会を実施します。専門分野にとらわれない広い視野をもって学習する機会とします。

4. オープンキャンパスへの参加

来場者の方々に理学療法専攻の魅力を伝えるために、オープンキャンパスにおいて説明や案内などを行います。

5. 新入生ガイダンスでの交流会企画・運営

新入生にとって最初の大学生活行事です。新入生間の親睦を深め、スムーズに大学生活のスタートが切れるようにしてください。

6. 卒業パーティの企画・運営

卒業式の後に行う卒業パーティを1、2年生が中心となって企画・運営し、卒業を学生と教員と一緒に祝福します。

7. 学生間の親睦を深める諸行事の企画・実施

学生間の親睦を深める行事を企画し、大学生活をより充実させましょう。

臨床検査学会

●臨床検査学会とは

臨床検査学会は、健康医療科学部医療貢献学科臨床検査学専攻に所属するすべての学生と専任教員によって構成されています。「臨床検査学に関する学識の啓発と研究促進、ならびに社会への還元のために地域医療に貢献する人材の育成」という目的のもとに、さまざまな活動を行います。

●学会活動

臨床検査学会は健康医療科学部医療貢献学科臨床検査学専攻に所属する皆さんと専任教員とで作り上げていく組織です。具体的な活動内容は、皆さんが中心となってこれから計画を立て、実行していくこととなりますが、概ね、以下のような活動を行います。

1. 新入生との交流会の企画・運営

新入生にとっての最初の大学生生活行事です。親睦を深めることでよりよい学生生活スタートのお手伝いをします。

2. 学生が主体となった自主的学修活動

講義、実習、研究、国家試験対策などの疑問点など、グループでの学修を通して、お互いに意見を出し合い教えあうことで学びを深める活動です。

3. オープンキャンパスへの参加

臨床検査学専攻の内容を知ってもらうため、オープンキャンパスへの積極的な参加をすることでより臨床検査学の重要性が自覚できます。

4. 大学祭への参加

展示企画や模擬店などの参加によって大学祭を盛り上げることで協調と連帯意識を高めます。

5. 学外実習報告集の発行

3年次の学外臨地実習の成果をまとめることで臨床検査技師の社会的使命が自覚できます。

6. 学会誌の発行

卒業論文の抄録集を発行し、臨床検査学専攻における研究活動を広く社会に還元します。

7. 卒業パーティーの企画・運営

卒業にあたり、大学での学びをお互いに称えあい、教員一同と祝福します。

スポーツ・健康科学会

●スポーツ・健康科学会とは

スポーツ・健康科学会は、健康医療科学部スポーツ・健康医科学科スポーツ・健康科学専攻に所属するすべての学生と専任教員によって構成されます。「生涯健康に関する学識の啓発と研究の促進、ならびに社会への還元のために活躍する人材の育成」という目的のもとに、さまざまな活動を行います。

●学会活動

スポーツ・健康科学会はスポーツ・健康医科学科スポーツ・健康科学専攻に所属する皆さんと専任教員とで作り上げていく組織です。具体的な活動内容は、皆さんが中心となってこれから計画を立て、実行していくこととなりますが、概ね、以下のような活動を展開します。

1. 研究会、講演会、シンポジウム等の開催

学外・学内の講師を招き、皆さんが学びたいこと、知りたいことについて主体的に学習できる機会を創り出します。

2. 社会活動の企画・開催

学内だけでなく学外での活動を通して、社会との繋がりを学びます。

3. 学生が主体となった自主的学習活動

教員採用試験やさまざまな資格取得のための学習を含め、皆さんが自ら調べ、教えあう活動です。

4. 新入生交流会の企画・運営

新入生にとって最初の大学生生活行事です。大切なスタートを支援する活動です。

5. 大学祭への参加

展示企画や模擬店などの参加によって大学祭を盛り上げています。

6. 卒業パーティーの企画・運営

卒業パーティーの企画・運営を行い、卒業を学生と教員と一緒に祝福します。

7. 学生間の親睦を深める諸行事の企画・実施

学習、研究だけでは、大学生活は乗り切れません。人と関わり合う能力を専攻全体で高めるために、スポーツ大会、レクリエーションなど、学生間の親睦を深める行事を企画しています。

救急救命学会

●救急救命学会とは

救急救命学会は、健康医療科学部スポーツ・健康医科学科救急救命学専攻に所属するすべての学生と専任教員によって構成されます。「救急救命学に関する学識の啓発と研究の促進、ならびに社会への還元のために活躍する人材の育成」という目的のもとに、さまざまな活動を行います。

●学会活動

救急救命学会はスポーツ・健康医科学科救急救命学専攻に所属する皆さんと専任教員とで作り上げて行く組織です。具体的な活動内容は、皆さんが中心となってこれから計画を立て、実行していくこととなりますが、概ね、以下のような活動を展開します。

1. 研究会、講演会、シンポジウム等の開催

学外・学内の講師を招き、皆さんが学びたいこと、知りたいことについて主体的に学習できる機会を創り出します。

2. 研修旅行、見学会、社会活動の企画・開催

学びの場所は学内だけではなく、救急救命学の知識を深めるために社会から学びます。

3. 学生が主体となった自主的学習活動

消防吏員（公務員）採用試験をはじめ就職に係る採用試験のための学習を含め、皆さんが自ら調べ、教えあう活動です。

4. 新入生交流会の企画・運営

新入生にとっての最初の大学生活行事です。大切なスタートを切るお手伝いをしています。

5. 大学祭への参加

展示企画や模擬店などの参加によって大学祭を盛り上げています。

6. 卒業パーティーの企画・運営

卒業パーティーの企画・運営を行い、卒業を学生と教員が一緒に祝福します。

7. 学会誌の発行

卒業論文の抄録集を発行し、スポーツ・健康医科学科救急救命学専攻における研究活動を広く社会に還元します。

8. 学生間の親睦を深める諸行事の企画・実施

学習、研究だけでは、大学生活は乗り切れません。人と関わり合う能力を専攻全体で高めるために、スポーツ大会、レクリエーションなど、学生間の親睦を深める行事を企画しています。

健康栄養学会

●健康栄養学会とは

健康栄養学会はすべての健康栄養学科の学生と専任教職員によって構成されます。本学会は「栄養と食に関する学識の啓発と研究促進を通して、健康長寿社会において生涯にわたる健康の維持・増進に貢献できる人材を育成」という目的のもとに、さまざまな活動を行います。

●学会活動

健康栄養学会は健康栄養学科に所属する学生と専任教職員とで作り上げていく組織です。具体的な活動内容は、学生が中心となってこれから計画を立て、実行していくこととなりますが、概ね、以下のような活動を行います。

1. 新入生交流会の企画・運営

新入生交流会の様々な企画を準備し、当日は上級生として運営します。新入生が安心して大学生活をスタートできるようお手伝いします。

2. 学術講演会の開催

学外の講師を招いて講演会を実施します。専門分野にとらわれない広い視野を学習する機会とします。

3. オープンキャンパスへの参加

来場者の方々に健康栄養学科の魅力を伝えるために、特別企画での発表やキャンパスツアーにおいて案内などを行います。

4. 食育推進イベントの企画

地域の方々に食生活に関するイベントを開催します。

5. 大学祭への参加

展示企画や模擬店などの参加によって大学祭を盛り上げています。

6. 卒業パーティーの企画・運営

卒業パーティーの企画・運営を行い、卒業を学生と教員が共に祝福します。

●運営委員募集

健康栄養学科の皆さん、健康栄養学会の運営委員として、積極的に学会活動に参加し、新たな伝統を作り上げていってください。

食創造科学会

●食創造科学会とは

食創造科学会とは、食健康科学部食創造科学科に所属するすべての学生と専任教員によって構成されます。「食品開発を実践的に学び、豊かな食文化や健康社会に貢献できる人材の育成」という目的のもとに、さまざまな活動を行います。

●学会活動

食創造科学会は食創造科学科に所属する学生と専任教員とで作り上げていく組織です。具体的な活動内容は、学生が中心となって計画を立て、実行します。概ね、以下のような活動を行います。

1. 新入生ガイダンスの交流会の企画・運営

新入生ガイダンスの交流会において様々な企画を準備し、上級生として、新入生が安心して学生生活をスタートできるよう交流会を運営します。

2. 研究会、講演会、シンポジウム等の開催

学外の講師を招いて講演会等を実施し、専門分野にとらわれない広い視野を学修する機会とします。

3. オープンキャンパスへの参加

オープンキャンパスの来場者の方々に食創造科学科の学びや魅力を伝えるために、説明や案内などを行います。

4. 大学祭への参加

大学祭へ参加し、展示や模擬店などを企画し大学祭を盛り上げます。

5. 卒業パーティーの企画・運営

卒業する学生たちに向け祝福の気持ちを込めて様々な企画を行います。

6. 学生間の親睦を深める諸行事の企画・実施

授業、研究だけでは、大学生生活は乗り切れません。人と関わり合う能力を学科全体で高めるために、食や健康に関するイベントや、学生間の親睦を深める行事などを企画・開催します。

●運営委員募集

食創造科学科の学生の皆さん、食創造科学会の運営委員として積極的に学会活動に携わり、学会行事の自発的な企画、運営で学会を作り上げましょう。

福祉貢献学会

●福祉貢献学会とは

福祉貢献学会は、福祉貢献学部福祉貢献学科に所属するすべての学生と専任教員によって構成されます。本学会は、「福祉に関する学識の啓発と研究の促進、ならびに様々な特性や感性をもった人たちの自己実現、自己実現に向けての専門的な支援を通して、違いをとものに生きることを尊重し、それを応援できる人材の育成」という目的のもとに、活動を行います。

●学会活動

福祉貢献学会は福祉貢献学科に所属する学生と専任教員で創り上げている組織です。学会の運営は、全学年の中から運営会への入会を希望した学生により企画・実施されています。

具体的な活動内容は、学生が中心となって5つの班（学祭班、広報班、地域密着班、チャリティー班、イベント班）に分かれて、活動を行っています。概ね、以下のような活動を行います。

1. 学術講演会の開催

学外の講師を招いての講演会を実施します。専門分野にとらわれない広い視野を学習する機会とします。

2. 学会コミュニケーション誌の発行

福祉貢献学科に所属する学生間の情報交換の場としてのミニコミ誌を発行します。

3. 社会活動・その他等

福祉に関する学びの場を企画・運営したり、地域のボランティア活動を支援したりする役割を果たします。

4. 交流行事の企画

福祉貢献学科の上級生、下級生の交流をはかるため「実習」、「ゼミ」などをテーマに交流会を開催します。

5. 大学祭への参加

大学祭企画へ参加し、展示企画や模擬店などに参加します。

6. その他

新入生の交流会の企画・運営も行います。また、オープンキャンパスの手伝いも行っています。

その他にもスポーツ大会、ボウリング大会など、学生間の親睦を深める行事の企画も実施しています。今後はSDGsの視点も入れた活動を行っていくことも考えています。

●運営委員を募集しています

学会の運営に興味がある皆さんの参加をお待ちしています。ぜひ運営会に入会して下さい。

交流文化学会

●交流文化学会とは

交流文化学会の会員は、交流文化学部交流文化学科に所属するすべての学生と専任教員です。通常の授業を超えて、学生と教員が協力し、豊かな教育研究成果を得ることを目指しています。

●学会活動

学生が中心となって企画し、教員が実現に向けてサポートしています。活動を行うために、全体の統括をする学会運営委員会（本部）と、4つの委員会（国際交流委員会、ホスピタリティ委員会、地域貢献委員会、広報委員会）を設け、多くの学生が参加できるように努めています。これまでの活動実績は、以下の通りです。

1. 講演会・セミナー・イベントなどの企画運営

学内外から講師を招き、専門分野にとらわれない知見を学ぶ機会としています。月一回の頻度で、学生主体で講演会、セミナー、イベントを企画・実施しており、学生が主体的に学習する場ともなっています。

2. 学会誌「交流文化だより」の編集

年2回発行しています。教職員へのインタビューや学会活動の紹介など、教員・学生間の情報交換の役割を果たしています。

3. 交流イベントの企画運営

愛知淑徳大学の留学生と交流文化学部学生の交流イベントを実施しています。

4. 大学祭への参加

模擬店に参加することがあります。2023年度には「模擬oneグランプリ」で1位を獲得しました。

5. その他

交流文化学部の新入生ガイダンスの中での「交流会」や4年生の卒業論文研究発表の「研究大会」では、スタッフとして企画運営に携わります。

●運営委員募集中！

交流文化学部の新入生の皆さん、ぜひ積極的に学会活動に参加してください！楽しく、有意義な大学生生活を送れるよう応援します！

ビジネス学会

皆さん、ビジネス学部によろこそ。ビジネス学部に入学された皆さんは、全員ビジネス学会の会員になります。このビジネス学会は、ビジネス学部の専任教員と学生の運営委員が協力して運営にあたり、学部を盛り上げるためのさまざまな活動をしています。

ビジネス学会は、活動を通して学生同士の親睦を深めると同時に、ビジネスについて学ぶことを目的としています。皆さんとともに取り組み育んでいく会ですので、自由な意見と積極的な参加をお願いします。

予定される活動は、以下の通りです。

●新入生交流会の企画・運営

●「グループワークⅡ成果報告会」の運営サポート

●ビジネスパーソンを招いた講演会の開催

●広報活動：オープンキャンパス特別企画（アイデアワーク）の運営、一日体験講座の運営サポート

●運営委員の募集

学会の学生運営委員として活動に関わることは、必ず将来のビジネス界での活躍に役立ちます。また、学生生活の充実したよい思い出にもなります。ぜひ運営委員会に入り、楽しく有意義な学生生活をおくりましょう。

グローバル・コミュニケーション学会

グローバル・コミュニケーション学会は、2016年4月開設のグローバル・コミュニケーション学部グローバル・コミュニケーション学科を基盤とし、同年4月に発足した組織です。グローバル・コミュニケーション学部のすべての学生と専任教員が学会の会員であり、通常の授業を中心とする活動を超えて学生と教員が協力し合い、より豊かな教育研究成果を得ることを目指すものです。学会の運営委員は、全学年の中から希望する学生により構成されます。主な活動内容は、以下の通りです。

・ニュースレターの発行

・新入生と上級生の交流会のサポート

・講演会の企画

・卒業パーティーの企画・運営

・各種イベントの企画・運営

(例)

・本学への交換留学生（特別科目等履修生）との交流会

・七夕、ハロウィーン、クリスマス等のイベント

●運営委員募集

グローバル・コミュニケーション学部の皆さん、グローバル・コミュニケーション学会の運営委員として、ぜひ積極的に学会活動に参加してください。楽しく、有意義な大学生生活を送れることと思います。

食堂・売店コーナー/自動販売機・コピー機/キャッシュコーナー・証明写真機

●食堂・売店コーナー

キャンパス	名称	場所	営業時間	売店コーナー取扱商品
長久手	食堂	サロン・シーボー	10号棟2階 平日の授業日及び定期試験日 11:00～14:00	—
		コミュニケーションホール	6号棟1階 平日の授業日及び定期試験日 11:00～13:30	—
		緑風館	6号棟北側 平日の授業日及び定期試験日 11:00～14:00	—
長久手	売店	セブン-イレブン (サロン・シーボー内)	平日の授業日(集中授業日は除く) 8:30～19:00 平日(授業日・集中授業日以外) 8:30～15:00	飲食物品(弁当・パン・アイス・菓子・デザート類等)・切手・雑貨・大学指定品(履歴書・封筒等)・文房具・USBメモリー・淑徳グッズ等
		交流ラウンジWEST	1号館4階 平日の授業日 11:30～13:30 ※定期試験日は休業	—
星が丘	食堂	交流ラウンジEAST	5号館4階 平日の授業日及び定期試験日 11:30～14:00	—
		Letus	1号館4階 平日の授業日(集中授業日は除く) 10:00～15:30 定期試験日 10:00～14:00	飲食物品(弁当・パン・アイス・菓子・デザート類等)・雑貨・大学指定品・文房具等

上記の他、弁当販売や移動販売(キッチンカー)もおこなっています。

詳細は大学ホームページ「学生生活 > 学生生活サポート > 食堂・売店など」で確認してください。

<食堂利用のマナー>

- ◆すべてセルフサービスとなっています。
- ◆食堂内は禁煙です。
- ◆使用した食器は速やかに各食堂へ返却してください。
- ◆忘れ物のないようにしてください。

<席取りはやめましょう>

- 自分の都合・友達待ちでの席確保はしないでください。
- 混雑時は、食事が済んだら食事をする人に席を譲ってください。
- 食事以外の用途(勉強、昼寝等)の人は、教室や共有スペースを利用するなど、混雑緩和にご協力ください。

●自動販売機・コピー機【○は台数】

	長久手キャンパス		星が丘キャンパス	
自動販売機	緑風館内	① サロン・シーボー(食堂2階)	① 1号館1階南側エントランス	① 3号館5階エントランス
	緑風館入口(自販機コーナー)	⑤ 5号棟ピロティ	① 1号館2階ラウンジ	① 4号館1階東エレベータ横
	コミュニケーションホール	③ 3号棟ピロティ	② 1号館交流ラウンジWEST	① 5号館1階屋外ラウンジ
	研究棟1階	① 淑楓館横	② 1号館4階北側連絡通路手前	① 5号館交流ラウンジEAST
	8号棟2階	① 体育館入口	② 1号館6階自販機コーナー	—
	8号棟4階	① 12号棟1階	① 1-5号館4階連絡通路	—
	8号棟5階	① 12号棟2階	① 1-5号館5階連絡通路	—
	4号棟渡り廊下	② 13号棟2階エレベーター横	① 2号館5階ロビー	—
7号棟地下1階階段下	① —	① 相和館3階東連絡通路前	—	
コピー機	10号棟2階セブン-イレブン内(FAX対応)	① —	① 1号館2階印刷室2	① 1号館1階アドミッションセンター南側階段横

●キャッシュ(ATM)コーナー・証明写真機

キャンパス	場所	ATMコーナー	証明写真機
長久手キャンパス	場所 [取扱商品]	<セブン銀行> セブン-イレブン (サロン・シーボー内)	6号棟1階コミュニケーションホール
	営業時間	セブン-イレブン 営業時間内	—
星が丘キャンパス	場所	—	2号館5階ロビー

教室使用に関すること

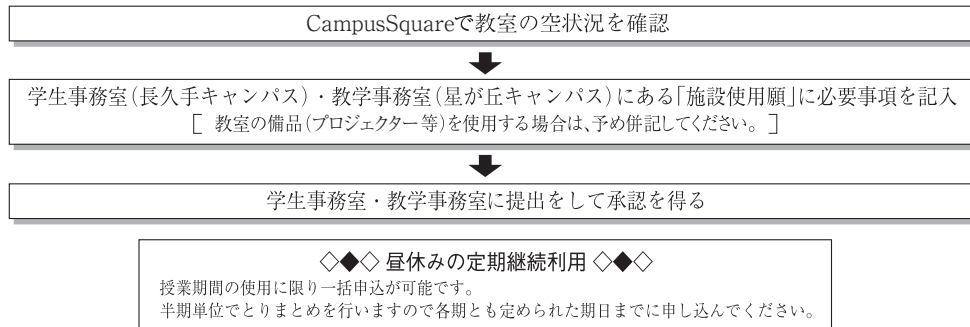
教室使用について

- クラブ・同好会：下記の「使用の申込方法」を参照してください。
- 学会：各学会の担当教員に相談のうえ、担当教員が所定の用紙で教務事務室・教学事務室に申し込んでください。
- 授業に伴う利用：授業担当教員が所定の用紙で教務事務室・教学事務室に申し込んでください。

使用の申込方法（クラブ・同好会）

●手続きの流れ

クラブ・同好会で使用を希望する場合、学生事務室・教学事務室で事前^{*}に予約が必要です。



※注意事項

- 予約は申込日の翌月末日まで可能ですが、使用日の7日前（土・日・祝日を除く）までに済ませてください。
- 予約した教室を、やむを得ず変更していただく場合があります。ご協力ください。
- 教室使用に変更が生じた場合は、すみやかに学生事務室・教学事務室まで報告してください。

利用の際の注意事項

●使用可能教室について

- 授業・学会活動で使用できる教室・設備等については、大学ホームページ「学生生活＞施設・設備」を確認してください。
- クラブ・同好会で使用できる教室・設備等については、学生事務室・教学事務室にお問い合わせください。

●備品について

- 使用方法・操作方法がわからない場合は、事前に教務事務室・教学事務室におたずねください。
- 機材の各種設定、配線等を変更しないでください。また、教室外には持ち出しできません。
- 機材に故障が生じた場合は、速やかに教務事務室・教学事務室へ報告してください。

●使用後の後始末

- 机、イス等を配置図（教卓付近に常備）のとおり復元してください。
- 簡単な清掃を行い、照明・空調・機材等のスイッチを切ってください。

●飲食禁止場所について

- すべての教室・施設内で飲食ができるわけではありません（各施設で確認）。

●その他

- 下校時間は22時（大学院生は23時）です。遅くとも下校時間の30分前には活動を終了し退出するよう心がけてください。

掲示・ビラ配布に関すること

学内でポスターや立て看板の掲示、ビラやチラシの配布を希望する場合は学生事務室・教学事務室で事前に申請をして許可を得てください。無断でおこなうことは認められません。申請書や注意事項はCampusSquare「ダウンロード＞学生・教学事務室＞掲示・ビラ配布について」で確認してください。

体育施設使用に関すること

体育施設の管理（体育施設管理室）

体育施設管理室は、長久手キャンパスの体育館1階にあります。学生・教職員の健康増進に向けた運動支援や体育施設、用具等の管理を行っています。

●体育施設

キャンパス	長久手	星が丘
学内施設	体育館（アリーナ・トレーニングルーム）、多目的室、サブアリーナ、テニスコート、多目的運動場、グラウンド、屋内温水プール、弓道場	体育館（アリーナ）、オープンスペース（テニスコート・バスケットコート）、フットサルコート
学外施設	藤岡グラウンド（豊田市上渡合町）	

●トレーニングルームの利用

トレーニングルームを利用する際は、事前に「トレーニングガイダンス（下記参照）」を受講してください。

トレーニングルーム利用許可シール付き体育施設利用許可証を体育施設管理室窓口へ提出し、ロッカーキーバンドを手首にはめて、運動に適した服装と室内用シューズを着用して利用してください。

[トレーニングガイダンスについて]

事前に体育施設管理室窓口にて予約をしてください。

定員（約10名）になり次第締め切りますので、早めに予約を行ってください。

星が丘キャンパスの学生、教職員は別途ガイダンスを設けます。体育施設管理室窓口へご相談ください。

●屋内温水プールの利用

屋内温水プールを利用する際は、事前に体育施設管理室窓口へ申し出て、「同意書」を提出してください。

	施設	授業日	授業日以外
利用時間	トレーニングルーム	9:00~19:30	9:00~18:30
	屋内温水プール※	12:00~18:30	12:00~18:30

※屋内温水プール利用許可シール付き体育施設利用許可証を屋内温水プール窓口へ提出し、セキュリティカードおよびロッカーキーバンドを受け取り利用してください。

[貸出のマナー]

- ・スポーツ用具・施設の又貸しは禁止です。使用したスポーツ用具等は全て原状復帰をしましょう。
- ・破損した場合は、現物を持って体育施設管理室窓口へお越しくください。利用時間を必ず守りましょう。

[体育施設利用上のマナー]

- ・各施設の使用心得を守りましょう。使用した施設及び用具は全て原状復帰をしましょう。
- ・各施設とも食事及び喫煙は厳禁です。利用時間を必ず守りましょう。

●スポーツ用具・施設の貸出について

〈個人貸出〉バドミントン、テニス、バスケットボール、バレーボール、フットサルなどの用具の貸出を行っています。

利用希望者は体育館1階ホワイトボードで利用可能場所を確認の上、窓口にある「体育施設利用者カード」に必要事項を記入し、学生証とあわせて提出してください。

〈団体貸出〉ゼミや学部・学科等のイベントでスポーツ大会を実施する団体へ用具・施設の貸出を行っています。利用希望団体は「体育用具使用願」を提出してください。

●体育施設の利用について

キャンパス名	長久手キャンパス		星が丘キャンパス	
	個人利用	団体利用	個人利用	団体利用
利用時間	平日 9:00~16:30 (トレーニングルーム、屋内温水プールは上記参照)	授 業 日 ~9:15 16:50~20:30 授業日以外 ~20:30	授 業 日 9:00~18:20 授業日以外 9:00~16:50	授 業 日 16:50~21:30 授業日以外 9:00~18:00 (クラブ・同好会) 9:00~21:30 (クラブ・同好会以外)
手続き	体育施設管理室		—————	教学事務室・管理事務室
注意事項	1) 授業等で体育施設を使用している時間帯は利用できません。 2) 土・日・祝日（授業日以外）、一斉休業中は利用できません。 3) 体育施設の予約および占有はできません。 4) 弓道場の個人利用はできません。	1) 授業等で体育施設を使用している時間帯は利用できません。 2) トレーニングルーム・屋内温水プールの団体予約はできません。 3) 一斉休業中は利用できません。 4) 体育施設を予約する際は、事前に行われる体育施設調整会議に出席する必要があります。	1) 授業等で体育施設を使用している時間帯は利用できません。 2) 土・日・祝日（授業日以外）、一斉休業中は利用できません。 3) 体育館でバスケットボールをする場合は16:50より可能です。	1) 授業等で体育施設を使用している時間帯は利用できません。利用状況は、CSで確認してください。 2) 一斉休業中の利用はできません。 3) 体育館ロッカー室（更衣室）の利用は、21:50までです。 4) オープンスペース、テニスコートの課外活動使用は20:30までです（授業日以外は18:00まで）。

※利用時間は変更する場合があります。

※利用時間はプール受付窓口又は体育施設管理室受付窓口に掲示している営業カレンダーを確認して下さい。変更がある場合は事前にCS配信します。一斉休業中のプールの営業はありません。

●体育施設管理室（愛知淑徳大学体育施設WEBサイト） <https://www.aasa.ac.jp/lab/institution/health/sports/guide-1.html>

愛知淑徳大学体育施設のホームページになります。こちらもご参照ください。

国際交流会館（アイハウス） / 白梅館

国際交流会館（アイハウス）

国際交流会館は、長久手キャンパスにある3階建ての研修・宿泊施設です。

1階には、セミナー室、茶室、調理室などの研修施設があり、学生や教職員が利用することができます。セミナー室（和室）は、ゼミ合宿などでの宿泊利用も可能です。2階、3階は留学生の住居となっており、外国人留学生及び本学の学生RA（レジデント・アシスタント）が生活しています。また、教職員や国内外のゲストが宿泊できるゲストルームも備えています。

利用の際は、7日前までに申請が必要です。利用に関するお問い合わせは、国際交流会館1階にある管理事務室で受け付けています。

所在地:長久手市片平二丁目9 長久手キャンパス内 TEL:0561-56-0071 (国際交流会館管理事務室)

●施設の概要

1階	調理室、茶室、ラウンジ、セミナー室(1)(2)、セミナー室(和室)(1)～(4)、シャワールーム、ランドリー、管理事務室
2階	寮室(29室)、キッチン、リビング・ダイニング、シャワールーム、ランドリー、ミニラウンジ、ゲストルームT(ツイン)、ゲストルームS(シングル)
3階	寮室(24室)、キッチン、リビング・ダイニング、シャワールーム、ランドリー、ミニラウンジ、スタディールーム

●入館時間と利用時間

	宿泊以外の場合	宿泊利用の場合		宿泊以外の場合	宿泊利用の場合
入館時間	午前9時～午後5時	午後3時～午後7時	利用時間	1F:午前9時～午後9時 2F・3F:午前9時～午後8時	午後3時～利用最終日の午前9時

●研修施設・宿泊施設使用料

研修施設・宿泊施設を利用する際は、規定の使用料がかかります。詳細は、国際交流会館管理事務室へお問い合わせください。

●利用方法

申請窓口	国際交流会館 管理事務室
利用申請の手順	① 窓口で空き状況を確認、仮予約 → ② 申請書用紙を受け取る → ③ 申請書を窓口へ提出 (利用日の7日前まで)
注意事項	<ul style="list-style-type: none">・利用の際は、国際交流会館利用の手引きをよく読み、ルールを守った利用をお願いします。・館内は禁酒・禁煙です。・休館日は原則として利用できません。・予約状況により、希望日に利用できない場合があります。・本学のクラブ連盟に加盟する公認クラブ・同好会等が利用する場合は、利用申請書類のほか、学生事務室・教学事務室へ「集会・行事許可願(学内活動)」を提出しなければなりません。

白梅館（中・高施設）

学園併設の中学・高校生及び同校の同窓生のための合宿所で、中学生・高校生・同窓生の利用に支障のない場合利用できます(ただし、女子学生のみ利用可)。

利用については教学事務室へ問い合わせてください。

※申し込みは、教学事務室を通じて中学・高校に手続きします。

図書館は、長久手本館、星が丘分館の2館があります。どちらも、学生証（施設利用証などの身分証）を使って、入館利用ができます。

当館のオンラインサービスを利用するには、学内LANアカウントが必要です。

<https://www2.aasa.ac.jp/org/lib>

●概要

	長久手本館	星が丘分館
開館時間	授業日 9:00~20:00 授業日以外 9:00~17:00	
座席数	534	161
図書	約32万冊	約17万冊
雑誌	約3,500種	約3,000種

◇休館日

- * 日曜日、祝祭日・振替休日（授業日は除く）など
- * 土曜日は授業期間のみ開館。レファレンスサービスや、マルチメディア・オンライン資料室は、利用できません。

●コレクション

◇図書館資料（蔵書）

図書、雑誌、新聞、視聴覚資料（マイクロ資料、ブルーレイ、DVD、CD）などが、利用できます。

◇データベース・電子ブック・電子ジャーナル **Online**

データベース、電子ブック、電子ジャーナルを契約しています。多くは学外から利用できます。詳細はウェブサイトを確認してください。

◇愛知淑徳大学リポジトリ ASKA-R（あすかあーる） **Online**

本学の学術成果である紀要の論文や博士論文などを、インターネットを通じ、広く学内外に発信、提供しています。

資料の探し方 検索

●蔵書検索（OPAC オープック） **Online**

図書・電子ブック、雑誌・電子ジャーナル、新聞、視聴覚資料といった図書館のコレクションを検索するオンライン目録です。

* OPAC: Online Public Access Catalog

●ディスカバリー（WorldCat Discovery）

次のデータを、一度に検索します。 **Online**

- ① オンラインで利用できる学術情報資源（データベース、電子ブック、電子ジャーナル、インターネットの公開論文、アーカイブなど幅広く収録）
- ② 当館の蔵書データ
- ③ 世界の主要図書館の蔵書データ
- ④ 世界の主要データベースの書誌データ（メタデータ）

●データベース（Database） **Online**

学術論文、新聞・雑誌記事など、調査や研究に役立つ電子資料を契約しています。サービスごとに高度な検索が可能です。これらは一般の検索エンジンや生成AIではアクセスできない、有料の契約により、本学所属者のみが利用できる電子資料です。



図書館ウェブサイト



図書館 Instagram

学習・研究のサポート（オンライン）

●ウェブサイト **ウェブサイト**

利用案内、開館カレンダー、サービス全般の紹介、オンラインサービスの入口（データベース、図書館 Teams、インスタグラムへのリンク等）、パスファインダーを用意しています。

●マイライブラリ My Library（OPAC） **マイライブラリ**

借りた資料（状況確認、延長、履歴）、予約、他キャンパスの資料取り寄せ、新着情報などを、ログインした個人の設定に合わせて情報提供します。

●図書館 Teams **Teams**

PC・スマホ等からの各種申込み入口です。レファレンス質問、リクエスト、文献複写、動画（利用案内など）、使い方ガイド資料などを提供しています。

学習・研究のサポート（館内）

●学習スペース

◇閲覧机・キャレル

閲覧室や書庫にある閲覧机をご利用ください。充電やWi-Fiの利用が可能な席、個人向けのキャレルタイプもあります。

館内は飲食禁止ですが、許可エリアなら、ペットボトル、水筒など、蓋付き容器による水分補給が可能です。

◇学習室 ▶カウンター

グループで相談しながら学習したい時にご利用ください。本館には個人学習室もあります。

◇ノートPC貸出 ▶利用票→レファレンスデスク

閲覧机でデータベース・電子資料等を使うときには、ノートPCを借りて利用できます。

●貸出 ▶カウンター／セルフ貸出機

図書と学生証を、カウンターへお持ちください。

学部生は、10冊以内・14日以内です。大学院生は、20冊以内・30日以内のほか、論文用特別貸出（10冊以内・学期末まで）があります。

◇延長 ▶カウンター **マイライブラリ**

返却期限内で、他からの予約がない図書は延長できます。

●返却 ▶カウンター／ブックポスト

図書をカウンターへお持ちください。貸出館にかかわらず、どちらの図書館でも返却ができます。

休館の時は、ブックポストに返却できます。

* 延滞資料の返却は、カウンターで手続きしてください。

●レファレンスサービス ▶レファレンスデスク **Teams**

スタッフが図書館利用のサポートをします。資料の探し方・使い方、場所がわからない、機器の使い方など、さまざまな質問にお答えします。オンラインからも受け付けます。

●講習会 ガイダンス ▶レファレンスデスク **Teams**

一般的なガイダンスは、動画でも提供します。

◇文献探索講習会

レポート・論文を書くために、最低限必要な文献探索の技術を習得できます。ゼミ・演習単位に合わせた内容で実施します（要申込）。

◇ミニ講座

データベースの使い方や文献の収集（文献探索）方法などを、実習します。1名から、随時開催します。

◇オリエンテーション

ライブラリー・ツアーです。施設・設備の案内、資料の探し方（検索）を説明します。授業単位で実施しますが、おひとりでも申し込めます。

●図書館に資料がない（みつからない）とき

◇予約 ▶予約・取寄せ申込書→カウンター **マイライブラリ**

借りたい資料が貸出中の場合は、予約ができます。

◇取り寄せ ▶予約・取寄せ申込書→カウンター **マイライブラリ**

他キャンパスの図書館、学外書庫の資料を取り寄せることができます。利用されていない状態＝書架に資料があるなら、翌開館日（土曜日を除く）の午後に到着します。

◇リクエスト ▶リクエスト用紙→カウンター **Teams**

利用したい資料がない時は、リクエストできます。視聴覚資料・電子資料も対象です。

◇そのほか ▶レファレンスデスク

求める資料が、絶版や雑誌論文（記事）などの場合は、次の項目「ほかの図書館の資料の利用」を参照。

●ほかの図書館の資料の利用 ▶レファレンスデスク

◇相互利用サービス **Teams**

図書館間の相互協力制度により、他機関の資料を利用することができます（当館未所蔵資料に限る）。自分が訪問するための紹介状発行、必要な図書や、文献コピーの取り寄せ依頼など、要望に応じた対応を行います。

◇国立国会図書館デジタルコレクション

国立国会図書館がデジタル化した資料のうち、絶版等で入手困難な資料を当館の端末で閲覧・複写できるサービスです。提供コンテンツは「個人向け送信サービス」と同じで、利用者自身で登録を行えば、ご自身のパソコンやタブレットから閲覧・印刷することも可能です。

●指定図書・指定資料

指定図書（資料）は、講義や演習等で必読書・必須ビデオとして紹介されるものです。館内でのみの利用、または複写のみ可とし、貸出はございません。

●複写とプリント

◇複写（コピー機） ▶複写申込書→提出箱

所蔵資料を著作権法で定められた範囲内で、複写ができます。申込書を提出のうえ、複写してください。

◇プリント ▶レファレンスデスク **Online**

複写（コピー）のルールに準じて、データベースなどの印刷ができます。

マルチメディア・オンライン資料室

マルチメディア・オンライン資料室は、図書館内で映像・音声資料を利用するための、視聴覚ライブラリーです。

星が丘分館には、4階南西側に「マルチメディア・エリア」があります。

●概要

	長久手	星が丘
所蔵資料数	約17,000本	約5,000本

◇休室日

図書館の休館日、土曜日

●コレクション

ブルーレイ、DVD、VHS、CDをはじめ、VOD（Video On Demand：映像配信サービス）、音楽データベースなどが利用できます。

●視聴サービス ▶カウンター

資料と学生証を持参して、カウンターで手続きをしてください。視聴の受付は、閉館30分前までです。

所蔵資料のほか、持込資料も利用できます。

視聴後は、カウンターで返却の手続きをしてください。

*初めて利用するときは、オリエンテーション映像で案内します。

*視聴覚資料の利用は、室内のみです。

*資料の複製は、できません。

*放送大学の講義を受講したい場合は、長久手・教務事務室、星が丘・教学事務室で手続きを済ませてください。

図書館の活動に参加できます

●書評大賞

図書館が主催する、本学学生の「書評」コンテスト。大賞は賞金3万円、参加賞があります。



●リブメイツ Lib.Mates

図書館の活動を支援、サポートする学生ボランティア団体です。2010年度発足。

活動内容は、広報誌『Lib.let（りぶれっと）』の発行、テーマ展示、オープンキャンパスでの図書館企画、返本プロジェクト、選書会、他大学図書館の学生グループや地域の図書館との交流など多岐にわたります。

国際交流センター

国際交流センターについて

星が丘キャンパス5号館2階にある国際交流センターでは、交流協定校への交換留学生の派遣、さまざまな留学プログラムの企画と運営、外国人留学生の受け入れを行っています。長期・短期留学、インターンシップ、ワーキングホリデーを利用し、海外に行きたいという学生からの相談も受け付けています。

国際交流センター関連施設

◇国際交流プラザ（星が丘キャンパス5号館2階）

海外留学に関する資料、交換留学生の帰国報告書、語学学習教材が数多く揃っています。1人2冊、2週間まで図書の貸出も行ってきます。

◇グローバルラウンジ（星が丘キャンパス1号館4階）

多言語（主に英語、中国語、韓国・朝鮮語）を使い、異文化に触れ、様々な学生と出会うことができるような交流イベントや企画を実施しています。ラウンジ内では多言語のTVや雑誌、映画なども楽しめます。

◇国際交流会館（長久手キャンパス）

外国人留学生が居住する学生寮です。RA（レジデント・アシスタント）として留学生と共に生活しながら留学生が安心して快適な生活が送れるようサポートを行う学生を毎年募集しています。

語学学習サポート

各種語学試験（TOEIC、HSK、韓国語能力試験）を実施しています。試験実施日、受験資格などの詳細はCampusSquareまたは国際交流センターのホームページで確認してください。

留学プログラムの詳細や関連施設の開室時間はホームページ等を確認してください。

国際交流センターホームページ

国際交流センター公式 Teams

国際交流センター Instagram



チームコード：f7w22ar

◇留学相談の予約方法、海外留学ハンドブック、グローバルラウンジ開室時間、国際交流会館の情報は国際交流センターホームページから確認できます。

<http://www.aasa.ac.jp/institution/international/>



留学生ウェルカムイベント



グローバルラウンジで留学生と交流



留学生による母国紹介



グローバルラウンジ夏祭り



パディ（留学生サポートボランティア）主催名古屋観光ツアー



留学生寮内キッチンにて



RA主催ハロウィンパーティー



留学ガイダンス

日本語教育センター

日本語教育センター（Center for Japanese Language Education）は2025年4月に開設された新しいセンターです。日本語が母語ではない学生の皆さんが安心して学びを深められるよう、また日本語教師を目指す学生の皆さんが実践的に学べるよう、一人ひとりに寄り添った支援と学びの場づくりを行っています。

●日本語が第1言語ではない学部生への対応

日本語教育センターでは、日本語が第1言語ではない学生の皆さんが、大学でスムーズに学修できるよう、以下の科目を開講しています。

「日本語」Ⅰ～Ⅳ	大学で学ぶために必要なスキル（ノートテイキング、ディスカッション、情報の整理、発表など）を学びます。
「日本語非母語話者のためのアカデミック・ライティング」Ⅰ・Ⅱ	論文やレポートなど、論理的で説得力のある文章を適切な日本語で書く力を身につけます。
「N1対策講座」Ⅰ・Ⅱ	実践練習を通し、日本語能力試験N1の合格に必要な日本語力と、問題を解くために必要な知識を学びます。
「入門日本語」A・B 日本語初学者対象	本学で英語で学ぶ留学生が、日本で留学生活を送るために必要な日本語を学びます。

●日本語教師を目指す学生のサポート

本学には「日本語教師資格課程」があり、どの学部の学生も学ぶことができます。日本語教育センターでは、この課程のうち特にコアとなる「日本語教授法」「日本語教材研究」「日本語教育実習」を開講しています。日本語教育実習は国内・海外の両方で実施しており、実践を通して、日本語教育をより深く理解することを目的としています。

●交換留学生・私費留学生・国費留学生を対象とした日本語コースの開設

本学には交流協定校からの交換留学生を中心に、毎年30名近くの留学生が在籍しています。日本語の授業や国際交流センターとの連携による活動を通して、学部生と留学生がつながる機会を積極的に設けています。

日本語教育センター＜必要に応じて個別相談にも対応します＞

星が丘キャンパス5号館1階

連絡先：nihongo@asu.aasa.ac.jp



留学生別科修了式



書道



華道



茶道



授業風景



学部生の授業でプレゼンテーション

教育組織であるCCC（コミュニティ・コラボレーションセンター）は、学生のみなさんが様々な地域活動に参加し地域の方々と協働する中で、生きた学びを得ることを支援しています。また、段階的にチャレンジできるようCCC独自の開設科目を開講しています。そのほか、ミーティングスペースの提供や、広報のサポートもおこなっています。学部・学年に関係なく活用できますので、気軽に足を運んでください。

●CCC開設科目

科目	講義内容
ボランティア	ボランティア・NPOの意義とその可能性について理解を深める。同時に、地域と協働する上で必要な技法を修得する。
CCCスタートアップ講座	CCCの利用方法に加え、ボランティアなどの社会貢献活動に参加するための心構えとマナーを身に付け、地域活動に参加することを促す。
障がい者支援ボランティア	障がい者の社会参加やユニバーサルデザインの意義を学ぶ。その上で、地域社会にある社会的資源を知り、同時に、支援活動について考察する。
企画立案の基礎	企業や行政、NPOから与えられた地域課題にチームで取り組むことにより、実践を通して社会人基礎力を身に付ける。
まちづくりと地域活動	自分たちの「まち」を自分たちでつくるという様々なアプローチを理解し、関わり方を考察する。
ファシリテーター養成講座	グループでの活動をスムーズに進めるために、メンバーの発言や参加を促すファシリテーションのスキルを身に付ける。
CCCキズナプロジェクト	商店街やNPO、企業などと連携して、地域が抱える公共性の高い問題の解決を目指す。

詳しくはシラバスをご覧ください。

●ボランティア情報の紹介

CCCでは、ボランティア情報の紹介、コーディネート、相談などをおこなっているほか、CampusSquareを通してボランティア情報（月2回発行）やイベント情報を発信しています。単発で参加できるものから、学外の方と共に企画・実践していく継続的なものまで様々な活動があります。

●スチューデントアシスタント（学生スタッフ）

様々な活動経験を持つ学生スタッフが、みなさんの目線に立って親切に対応します。初めてボランティアに参加する学生のみなさんの相談にもものつてくれますので気軽に声をかけてください。

●CCC学生団体

地域課題の解決を目的として活動する「CCC学生団体」は、2025年度時点で約30団体あります。これらの団体に参加して活動するほか、新たに団体を立ち上げることもできます。

●助成制度

CCCでは、学生の様々な自主活動を助成する「チャレンジファンド」を設けています。毎年3月頃にコンペを開催し、地域の課題解決に取り組む活動や、社会貢献性の高い活動に対して、後援会の協力を得て資金面での助成をおこなっています。



●活動の様子

自分たちで地域の課題を見つけ、課題解決の企画を考え、地域に出て実践しています。（右写真参照）

●開館時間

	長久手キャンパス	星が丘キャンパス
場所	11号棟1階 	5号館1階 
開館時間	9:00～18:30（授業日以外9:00～17:00）	
連絡先	asccc@asu.aasa.ac.jp	

●CCCの情報等

HP	https://www.aasa.ac.jp/institution/ccc/	
Teams	招待コード：Inw6p7d	



ボランティア情報の掲示



企業主催のSDGsフェア出展



オープンキャンパスの様子



スチューデントアシスタント（学生スタッフ）



チャレンジファンドでのコンペの様子



コラボメッセ
地域の課題に取り組む学外の方々と学生と一緒に考え、地域をより良くしていくActionのきっかけとなるイベント



「tASUkeai」
愛知県警と連携しながら、防犯教室や還付金詐欺抑止のための活動実施



「Fsus4」
社会福祉施設への訪問演奏



「チームわんわん」
介助犬の認知度、理解拡大を図る



「エネAS」
東邦ガス（株）での環境講座

キャリアセンター

キャリア教育とキャリア支援の二つの側面から、みなさん一人ひとりの目標実現をバックアップしています。

キャリアセンターは、技術革新やグローバル化、産業構造や働き方が変化していく中で何のために働くのか、どんな職業（仕事）に就きたいのかといった自分の考えや志向を理解し、アピールするための自己分析を中心に、キャリア形成・発達を促す教育・支援を実践しています。入学してから卒業するまでの間、学部とキャリアセンターは連携し、一丸となって1年次からサポートをしていきます。皆さんに対する支援内容は順次お知らせしますので、大切な将来に向けての選択ができるよう大いに利用してください。

キャリアセンターで受けられる支援

- ・キャリアアドバイザーによる個人面談
- ・学校推薦関連対応
- ・合同業界セミナー（年3回開催）
- ・[後期から] スチューデントアシスタント（SA）による就活サポート（就職活動を終えた先輩が後輩の面談やセミナーの企画・運営を行っています）
- ・資格対策講座
- ・参考書籍の貸し出し
- ・オンライン個室ブースの利用
- ・各種資料の閲覧
- ・学内公募インターンシップ等
- ・各種ガイダンス、セミナー

キャリア支援を受けるために・・・

「ASキャリアナビ」学生登録・進路希望登録が必要

ASキャリアナビは、下記の機能を網羅する情報システムです。このシステムからインターンシップ等や就職活動に必要な情報の入手や手続きができます。

- ・求人票の検索・閲覧
- ・就職活動体験記の閲覧
- ・個人面談・オンライン個室ブースの予約
- ・学内公募インターンシップ等情報の確認・申込
- ・セミナー・イベントの参加予約
- ・資格対策講座の申込

ASキャリアナビ学生登録・進路希望登録はこちらから↓

または「大学HP→進路・就職→ASキャリアナビ（バナー）」からもログインできます。

メール：学内LANアカウント@stu.aasa.ac.jp

パスワード：学内LANアカウント用パスワード



（要チェック）

★セミナー・イベント、資格対策講座等のお知らせは、キャリアセンター（jnet@kyujin-navi.com）から皆さんが、ASキャリアナビに登録されているメールアドレスにお届けします。メールをチェックしましょう！

★上記以外に、企業から届いたおすすめ情報を含む様々な情報をASキャリアナビの「お知らせ」に掲載しています。定期的にASキャリアナビにログインして、情報を確認しましょう。

キャリアセンター開設科目を受講して進路選択に役立てよう

キャリアセンター開設科目 ※1

- ・キャリアの形成（1年次）
- ・キャリアに役立つ数学力・基礎（1・2年次）
- ・キャリアに役立つ数学力・実践（1・2年次）
- ・ビジネスの世界（3年次）

- ・新社会人の基礎（4年次）
- ・インターンシップ概論（2・3年次）
- ・インターンシップ・就業実践（2・3年次）※2
- ・海外インターンシップ・就業実践（2・3年次）

※1. 「インターンシップ・就業実践」、「海外インターンシップ・就業実践」以外は履修登録が必要です。

※2. 「インターンシップ・就業実践」において単位を取得するためには、「インターンシップ概論」を履修する必要があります。万一履修できなくても、インターンシップ等プログラムに参加することは可能です。キャリアセンターからインターンシップ等プログラムについて案内します。詳細はお問い合わせください。

1・2年生のためのキャリアセンター活用ガイド

就職活動において、1・2年生のうちから事前準備をしておくことが、重要です。具体的にどのようなことに意識して学生生活を過ごしたらよいか、またキャリアセンターの活用方法を紹介しています。



←詳細はこちらをご覧ください。

履歴書と封筒の扱いについて

インターンシップ等プログラムの申込みや就職活動で必要となる履歴書（履歴書用封筒含む）は、本学学生専用のものを用意しています。履歴書の書き方について、ガイダンスや面談で指導を受け、丁寧に正確に書いてください。次の方法で入手することができます。

【販売場所】

- ・セブン-イレブンNBS愛知淑徳大学店（長久手キャンパスサロン・シーボー内）
- ・ファミリーマート星ヶ丘ターミナル店／東山線星ヶ丘駅店
- ・星ヶ丘キャンパス1号館4階Letus（売店）

【販売価格】

履歴書10枚セット270円、
封筒5枚セット170円（履歴書在中記載あり・なし 2種類あり）

ダイバーシティ共生センター (DISC)

(Diversity and Inclusion Support Center)



ダイバーシティ共生センターでは、本学の理念である「違いを共に生きる」の実現を目指しています。学生のみなさんや教職員が、国籍、ことば、文化、年齢、性、病気や障がいの有無、育ってきた環境など、一人ひとりにある多様性に気づき、認め合い、尊重し合って生きる力を身につけるための共生支援、学習支援をしています。

●共生支援

ダイバーシティ共生の実現に向けた活動に関する相談をお受けしています。「こんな活動がしてみたい」、「活動してみたいけれども何ができるかわからない」、「学内外のダイバーシティについての活動に関する情報が欲しい」など、気軽に相談してください。

また、学生のみなさんが、主体的にダイバーシティ関連の活動を企画・実行しています。こういった活動に参加しながら、多様性への気づきや学びを、学年や学部を超えて共にしていくこともできます。

●学修支援

ダイバーシティ共生センターにかかわる教員が、ダイバーシティに関する体験学習会「実感してみよう！“違いを共に生きる”」を企画・開催しています。学習会の特徴は、一人ひとり違いのある学生の皆さんが、「共に」、「体験」をとおしてダイバーシティに気づき、学び合うということです。この学習会からは、さらに学びを深めようという学生が集まり、主体的に活動するグループも誕生し、学内外での活動を展開しています。

また、1年次に履修する基幹科目「違いを共に生きる・ライフデザイン」を基盤として、さらにダイバーシティについて体系的に学んでいくことのできる「ダイバーシティ共生プログラム」も用意しています。一定の要件を満たすことで、みなさんが意識的にダイバーシティについて学んだことを証明する修了証・履修証明書を、ダイバーシティ共生センターから独自に発行しています。

その他、ダイバーシティに関する書籍や情報をたくさん用意しています。ぜひ当センターでいろいろな書籍を手にとったり、情報を集めたりしてみてください。



学外体験学習会:多文化共生とダイバーシティ



学外体験学習会:多文化共生とダイバーシティ



学内体験学習会:災害とダイバーシティ



学内体験学習会:災害とダイバーシティ



学生グループ「ダイバーシティラボ ゆにりんぐ」の活動風景



学生グループ「ダイバーシティラボ ゆにりんぐ」の活動風景

愛知淑徳大学で学ぶ皆さんが、ダイバーシティ共生の実現に貢献する期間は、本学に在学中だけではなく、私たちは、皆さんが卒業後の人生においても、ダイバーシティ共生の実現に貢献することのできる力を、愛知淑徳大学で育てていってくださるよう応援しています！

DISCの場所・開室時間など

場所 : 長久手キャンパス11号棟1階
開室時間 : 9:00~17:00 (大学休業日以外)
連絡先 : disc@asu.aasa.ac.jp

AI・データサイエンス教育センター

長久手キャンパスには、6号棟2階・8号棟3階に10の教室があり、Windowsのパソコンが約530台設置されています。星が丘キャンパスには、3号館5階に6の教室があり、Windowsのパソコンが約250台設置されています。どちらのキャンパスでも、コンピュータに関する基礎知識の修得からプログラミング等が学習できます。また、授業等で教室の利用がない時間は、「オープン利用」を行っており、学生の自主学習の場として開放しています。

URL : <https://www.aasa.ac.jp/institution/aic/>

●利用資格

当センターを利用できる者は次の通りです。ただし、PCの利用には学内LANアカウントが必要です。

- (1) 本学学生 (2) その他特別に許可された者

●利用時間

利用時間は原則として次の通りです。

月曜日～金曜日 9:00～20:30 (コンピュータの利用は20:15まで)

通常授業期間外 9:00～17:00 (コンピュータの利用は16:45まで)

※詳細は掲示板又はホームページで確認してください。

●利用上の諸注意

利用マナーが守られない場合は、学籍番号を控え、度重なる場合には呼び出します。

- ①教育・研究目的での利用を優先する。
- ②各機器は大切に使用し、有効な利用を心がけること。
- ③機器が故障した時はスタッフに連絡すること。
- ④飲食禁止。
- ⑤携帯電話等の通話の禁止、および、機器やコンセントへ接続禁止。
- ⑥濡れた傘の持ち込み厳禁、窓を開けないこと等利用マナーを守ること。
- ⑦備え付けのマニュアル類は持ち出さないこと。
- ⑧プリンタ使用について掲示されているマナーを守ること。
- ⑨USBメモリ等の記録メディアの故障は自己責任であり、必ずバックアップを作成して使用すること。

■学習サポート・資格取得支援体制について

AI・データサイエンス教育センターは、コンピュータに関する基礎的な操作方法に関わる学習サポート、資格取得支援体制を提供しています。(学習クリニック、受験料全額補助、成績評価ランクアップ制度、直前対策講座 等)

詳しくは履修要覧の「AI・データサイエンス科目」および「コンピュータ資格科目」のページ、AI・データサイエンス教育センターの発行するパンフレット(センターにて配布)、AI・データサイエンス教育センター内の掲示板等を参照してください。

AI・データサイエンス教育センターに関する問い合わせ先

AI・データサイエンス教育センター
長久手キャンパス：8号棟3階 スタッフルーム4
星が丘キャンパス：3号館6階 スタッフルーム

■学内LAN

学内LANとは、教育・研究の目的において「インターネット」の利用ができる学内ネットワークシステムです。主にインターネット利用、Webメール、CampusSquareの利用ができます。

学内LANに関する問い合わせ先

管財・情報管理室事務室サポートデスク
長久手キャンパス：8号棟3階
星が丘キャンパス：3号館6階

教職・司書・学芸員教育センター

教職・司書・学芸員教育センターは、教職・司書・学芸員を志望する学生を支援する施設です。センターでは、教員免許状取得に関する支援や採用選考試験の情報を提供するほか、試験対策のための参考書や問題集、司書資格・学芸員資格に関わる資料の閲覧や貸し出しの便宜を図ります。また、地域の学校等でのボランティアについての情報を集約し、活動についての支援をおこないます。

相談窓口では、各課程の教員が直接学生からの相談に応じますので、積極的に活用してください。

●利用について

場所	長久手キャンパス9号棟1階 星が丘分室1号館5階
利用資格	本学学生及び卒業生 ※設備等の利用制限あり
利用時間	授業期間 9:00~18:30 通常授業期間外 9:00~17:00 星が丘分室は相談窓口開設時のみ利用可
休室日	土日祝(ただし授業日は除く)、本学の定める休日等
HP	https://www.aasa.ac.jp/institution/tlcc/

利用上の注意

- ・センター内では、飲食厳禁。携帯電話の充電など電源等の私的利用も勿論厳禁です。
- ・センター内の資料・設備等は、ルールに則って使用してください。

資格課程を履修中の方も、履修はしていないものの興味があるという方も、気軽にお立ち寄りください。

●教職をめざす学生への支援

- ・教員免許状取得
教員免許状取得・教育実習・介護等体験などに関するガイダンス・説明会の開催および手続・相談に応じます。
- ・採用選考試験対策指導
論作文や願書の添削、個人面接の練習、集団討論の練習、模擬授業の練習について指導・支援を必要とする場合は、申し出てください。教職担当の教員が常時受け付けています。また有志の勉強会についてもアドバイスしますので、困ったことがあれば随時訪ねてください。
さらに、学校現場と同じ黒板の利用が可能です。板書練習を希望する学生は申し出てください。
- ・参考書・問題集
参考書・問題集は最新のものの貸出が可能です(一部を除く)。受験する教科や自治体に応じて勉強を進めましょう。
- ・雑誌・新聞
専門の雑誌と新聞を閲覧に供しますので、積極的に活用してください。

●司書をめざす学生への支援

- ・演習科目で用いる資料の貸出や有料データベース、演習システムを用いた自習・復習・課題作業ができます。講義内で終わらなかった作業や、図書館実習の復習、採用試験対策のための学習等に役立ててください。
- ・司書採用情報や検定試験等の情報、資料の閲覧・利用ができます。

●学芸員をめざす学生への支援

- ・展覧会、ワークショップの開催など博物館のさまざまな活動、博物館館務実習や学芸員採用についての情報が得られます。
- ・博物館学の基本文献と展覧会図録を利用して、博物館学について学べます。
- ・博物館資料を使って、その取扱いや展示方法の技を磨いてください。

●教職・司書・学芸員教育センター主催の行事等

- ・教職対策講座：実践的な指導力を身につけるため、現場の先生方をお招きして講演会や勉強会をおこないます。
- ・教員採用試験説明会：教育委員会による説明会をおこないます。
- ・教員採用選考試験合格体験発表会：合格した先輩の体験談を聞く機会です。
- ・「教職インターンシップ」活動発表会
- ・教育に志す者の会(略称「教志会」)を2015年8月に設立しました。
教志会は教職を志望する本学学生と教職に携わっている本学卒業生を結ぶ団体として、教員になれるように、教員を続けていけるように支援していきます。
- ・講演会開催：現職・現場関係者のお話を通してキャリア意識を高めます。

学修・教育支援センター

学修・教育支援センターは、「学び合いのなかで自立する学修者」を目指し、多様な目標・目的を持った学修者が主体的に学修・キャリア形成活動を行えるよう、入学から卒業までの学修全体を支援します。

●開設科目：日本語表現科目

大学での学修や社会生活の営みに必要な日本語運用能力を総合的に養成する「日本語表現科目」を開設しています。本科目群の特長は小規模クラス編成による演習の充実であり、理論と実践の相乗効果により短期間で高度な日本語運用スキルが身につけられます。

レベル／学年	科目名	講義内容
基礎／1年	日本語表現1	アカデミックスキルの基礎となる論理的思考力および日本語表現力の向上を目指し、500字～1,000字の小論文作成に取り組みます。
応用／1年	日本語表現2	大学における学修に不可欠なレポート作成の手順および技術の修得を目指し、15分間のプレゼンテーションと4,000字のレポート作成に取り組みます。
発展／2～3年	日本語表現3	より発展的な学修や、大学生にふさわしい社会生活の営み、さらに卒業後の進路の実現に不可欠な日本語の「読む・書く・話す・聞く」技術を実践的に学びます。

●検定試験の実施：日本語検定


語彙、文法、意味、敬語、読解など、日本語運用能力を総合的に測定する「日本語検定」の団体受検を実施しています（年1回）。詳細は9月にCampusSquareで連絡します。

検定名	実施級	検定料	実施月
日本語検定	2級・3級	全学補助	11月

●学修支援施設：ラーニングcommons

主体的な学び合いの場である「ラーニングcommons」を下記の場所・時間に開室しています。ラーニングcommons内には、「ライティングサポートデスク」と「commonsルーム」を設置しています。

キャンパス	場所	開室時間
長久手	9号棟2階	授業実施日の9:30～16:40 ※授業期間外の開室はCampusSquareで連絡します。
星が丘	5号館4階	

ライティングサポートデスク	予約サイト
日本語文章作成の疑問や悩みの相談窓口です。アドバイザー（教職員）や、研修を受けたチューター（大学院生・学部上級生）が1対1で学生の相談に応じます。レポート、卒業論文、進学・留学・就職関連書類、投稿文章、プレゼンテーション、スピーチ、手紙など、幅広く対応します（小説や詩などの創作物は対象外）。右のリンクから相談の予約ができます（当日空きがあれば予約なしでも利用可）。	 https://wsd.aasa.ac.jp/aasa/

commonsルーム	図書利用
協働学修のためのグループ利用スペースで、打ち合わせや発表練習に使用可能です。コピー機、プリンタ、プロジェクタ、パソコン、大型モニタ、ホワイトボードなどの設備を用意しています。予約は不要です。	蔵書は個人利用可（閲覧・貸出・複写）。日本語、日本語教育、アカデミックスキル、ビジネススキル、生成AI関連の書籍を1,000冊所蔵しています。

●『大学生のための読書案内』

本学では、学修支援の一環として『大学生のための読書案内』を毎年刊行しています。大学での学修生活に臨むにあたり読んでほしい推薦図書を、本学教員が新生入生に向けて紹介しています。専門分野にとらわれず、幅広い知識と視野を養い、大学での学びをより充実させるために役立ててください。

【問い合わせ】

- ・ラーニングcommons、検定試験：ライティングサポートデスク（長久手キャンパス9号棟2階、星が丘キャンパス5号館4階）
- ・それ以外：センター事務室（長久手キャンパス9号棟2階）



会計教育部門

簿記・会計はビジネス界のコミュニケーション・ツールであり、英語やコンピュータに匹敵するほどビジネス界で必要とされている知識、スキルです。また、専門性が高く、長期的なキャリア形成にも役立ちます。会計教育部門では、知名度・人気ともにナンバーワンの資格である日商簿記検定の試験対策講座を実施し、簿記・会計における基礎から応用までの知識と技術を習得できるようにサポートします。

●会計教育科目

会計教育部門の科目は、そのレベルに応じて、初級簿記（3級程度）、中級簿記（2級程度）、上級簿記（1級程度）の3つから構成されています。

①「初級簿記（3級程度）」

初学者向けの授業であり、日商簿記検定試験3級の合格を目指します。幅広い層から興味を持ってもらうために年に2回開講します。検定試験の直前期には、試験対策も行います。

②「中級簿記（2級程度）」

日商簿記検定試験3級の合格者及びそれに相当する者向けの授業であり、日商簿記検定試験2級の合格を目指します。授業は試験科目別（「商業簿記」と「工業簿記」）に行い、検定試験の直前期には、「実践」にて試験対策を行います。年2回開講します。

③「上級簿記（1級程度）」

日商簿記検定試験2級の合格者及びそれに相当する者向けの授業であり、日商簿記検定試験1級の合格を目指します。授業は試験科目別（「商業簿記」、「会計学」、「原価計算」、「工業簿記」）に行い、検定試験の直前期には、「実践」にて試験対策を行います。上級簿記（1級程度）のカリキュラムは、約8か月で流れを組んでいます。

●場所、時間、単位

一部の科目は星が丘キャンパスでのみ開講します（ただし、前後期の初級簿記は、長久手キャンパスでも開講）。90分授業を2連続した180分の授業を行います（通常授業の場合）。これらの科目はすべて4単位となります。

●単位認定方法

コーディネーター教員（本学の専任教員）が、授業の中で行われる単位認定試験の点数に応じてA+、A、B、C、F、欠席及び失格の評価を行います。

●日商簿記検定試験の受験料の免除

初級簿記、中級簿記、上級簿記の授業では、目標とする試験日を設定します。大学窓口を通して受験申込を行った学生に対し、目標とする試験日の受験料を会計教育部門が負担します。ただし、受験料の免除は、各級につき1回限りです。

検定試験	受験料
日商簿記検定1級	8,800円
日商簿記検定2級	5,500円
日商簿記検定3級	3,300円

●日商簿記検定試験の合格者への成績のランクアップ

目標とする試験日に大学窓口を通して受験し合格した場合には、検定試験日前に行われた単位認定試験でB、C、Fを取得した者の成績を全てAの評価にランクアップします。

（ただし、個人申込者・再履修者は対象外。4年生と大学院生に対しては若干異なります。）

●講師、コーディネーター

名古屋大原学園の講師を迎え、合格サポートのためのノウハウを活用します。ただし、会計教育部門が管理、運営を行うため、各授業科目には担当コーディネーター教員を設け、成績評価及び運営のサポートを行います。

●再受験者支援対策

会計教育科目の既履修者のうち、日商簿記検定3級もしくは2級の再チャレンジを目指す学生のために、通常科目とは別に、専用の「演習」科目（初級簿記演習、中級簿記演習A・B）を設け、検定試験合格に向けてのさらなる支援を行います（星が丘キャンパスのみ開講）。関心のある人は、会計教育部門ホームページをご覧ください。



<https://www.aasa.ac.jp/institution/kaikei/index.html>

問い合わせ先

教務事務室（長久手）
教学事務室（星が丘）

学生相談室

学生相談室は、カウンセラーがあなたの悩みに耳を傾け、ともに問題を理解し、その解決に向けて考えていこうとする場です。アドバイザー・指導教員、家族や友人など身近な人に相談しにくい悩みについてもご相談いただけます。

例えば…

- 家族や友人との関係で困っている
- 授業や教員との関係に悩んでいる
- 部活やサークル活動で悩んでいる
- 進路が決められない
- 自分の特徴を理解したい
- 心身の健康面で心配がある
- 恋愛関係で悩んでいる
- 自信がもてない
- 不安を抱えている
- 生活環境の変化に戸惑っている
- トラブルに巻き込まれた
- 休学や復学について迷っている

…など、あなたのさまざまな悩みに寄り添い、一緒に考えます。お気軽に学生相談室をご利用ください。

各キャンパスの学生相談室には、臨床心理士・公認心理師のカウンセラーが常駐しています。十分な時間をとり、落ち着いた状況で相談をするために、予約制となっています。相談を希望する方は、まず相談室を直接訪れるか、電話、申し込みフォーム（右下のQRコードからアクセス）で予約をしてください。オンライン・電話の相談も受け付けております。また、初回のみメールでの相談も可能です。

プライバシーについては十分配慮いたしますので、安心してご相談ください。学生相談室はあなたが心身ともに健やかで充実した学生生活を送れるようにサポートします。必要な場合には、適切な他の機関をご案内したり、関係者への橋渡しをしたりしながら、あなたが自分の力で道を切り拓いていくお手伝いをします。

●ご利用いただける方

愛知淑徳大学の学生であれば、どなたでも無料でご利用いただけます。学内教職員、ご家族や保証人の方からの学生についてのご相談も受けています。また、所属学部・研究科にかかわらずどちらのキャンパスの学生相談室もご利用になれます。

●利用案内

キャンパス	長久手	星が丘
場所	10号棟2階	1号館1階
電話 (内線)	0561-62-4111(代) (2621)	052-781-1151(代) (250)
開室時間	月曜日～金曜日 授業期間 9:00～18:00 授業期間外 9:00～17:00	

●利用に関するQ & A

Q.自分ではなく家族や友達困っているときにも相談できますか？

A.できます。身近な人が困っているときにも、気軽に相談に来てください。対応について一緒に考えましょう。

Q.相談したことがアドバイザーや指導教員にばれませんか？成績に影響しませんか？

A.学生相談室内でお話しされたことの秘密は守られますので、安心して相談に来てください。ただし、あなたの心身の安全を守るため、学生相談室長をはじめ大学内の安全管理上の関係部署に報告・相談し、保証人にも連絡させていただく場合があります。

●消えたい、いなくなりたい、死にたいと思ったら・・・

まずは学生相談室に来てみませんか？相談室へ来ることが難しいときは、電話やTeamsでもお話しできます。

●相談の流れ

①まずはご予約

- ・来室、電話、申し込みフォーム（右記のQRコードからアクセス）で予約
- ・長久手・星が丘どちらのキャンパスでも相談可能
- ・予約が空いていれば当日でも相談可能

②カウンセラーと面接相談

（相談室での対面相談、Teamsでのオンライン相談、電話相談、初回のみメール相談）



- ☆方向性が見つかれば一回の相談で終結
- ☆目標に向けてゆっくり話し合っていきたいとなれば継続相談
- ☆より適切な他部署・他機関を紹介、または案内

*申し込みフォームでの予約が便利です。右のQRコードからアクセスしてください。

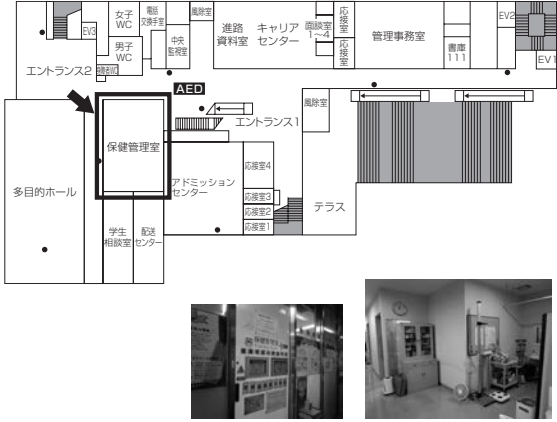
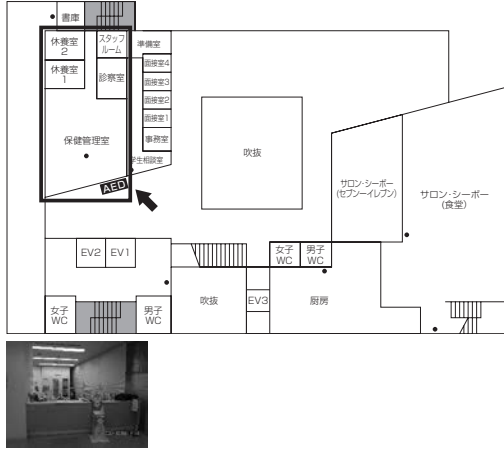


保健管理室

保健管理室では、学生及び教職員の健康管理、応急手当、健康に関する情報提供を行っています。

保健管理室 | 愛知淑徳大学 (aasa.ac.jp) →



【場 所】 星が丘：1号館1階	長久手：10号棟2階
	
【開室時間】 授業日 9:00~18:30 授業日以外の平日 9:00~17:00 ※体調不良でお越しの際は、マスクを着用してください。	

- ☆健康診断
 - ・1年1回、4月に実施します。必ず受診してください。(学校保健安全法により実施が義務付けられています。)
 - ・実施の詳細は、CampusSquare・掲示板・Teamsコード x7r98se (星が丘のみ) で案内します。
 - ☆健康教育
 - ・YouTube 動画で AED や心肺蘇生、その他健康情報を公式チャンネルにて配信しています。
 - ・学内では季節毎にモニターやポスターなどで健康啓発をしています。
 - ・保健師による健康教育、保健指導を行っています。
 - ☆応急手当
 - ・医療機関を受診するまでの処置として、けが(切り傷、擦り傷、靴擦れ等)の手当てを行っています。
 - ・応急手当は、受診を前提とした簡易な処置で、放置すると悪化する恐れがあります。
 - ・手当を受けた後は必ず医療機関を受診してください。特に、治療が必要な場合は医療機関受診を勧めています。
 - ・医療機関の情報提供も行っています。
 - (医療機関を受診する際は、一定時間に限り待機場所として利用可能です。)
 - ☆計測機器利用 血圧、体温、身長、体重、体組成、視力、聴力など測定できます。
 - ☆学校感染症 学校感染症に罹患した時は学校感染症報告専用フォームから報告してください。(報告フォームは学校感染症 p.28 に掲載)
- ※日ごろの体調管理※
- ・風邪症状や熱があるときは必ずマスクを着用しましょう。
 - ・咳があるときは、咳エチケットを心がけましょう。
 - ・体調不良時は無理をせず、医療機関を受診しましょう。
 - ・保健管理室では薬機法に基づき医療薬品を取り扱っておりません。

●健康相談●

◆◆学校医による健康相談◆◆

学校医 高木省治 医師 (健康医療科学部スポーツ・健康医科学科教授、救急医)

- ・月1回~2回：前月に CampusSquare・Teams コード「ほけんしつだより」x7r98se (星が丘のみ) から日時を案内します。
- ・対面、オンラインどちらも相談できます。

【申込み~相談までの流れ】

①案内添付申込フォームを入力
②保健管理室に直接申込

→ 相談時間調整後
保健管理室より連絡

→ 相談時間決定
申込終了

→ 当日保健管理室へ

◆◆保健師による健康相談◆◆随時受け付けております。お気軽にご利用ください。

●保健管理室からのお知らせ方法 CampusSquare、掲示板、Teamsチャット (星が丘のみ) を確認してください。

●保健管理室への連絡方法

- 長久手：大学代表 (0561-62-4111) から保健管理室へ
- 星が丘：① Teamsチャット保健管理室窓口 (asuhhosi@asu.aasa.ac.jp)
- ② 大学代表 (052-781-1151) から保健管理室へ

愛知淑徳大学クリニック

愛知淑徳大学クリニック

愛知淑徳大学クリニックは専門医による保険診療を行っています。地域のみなさまをはじめ、学生のみなさん、教職員など、どなたでもご利用いただけます。2022年度にMRIとCTを導入し、より高度な検査が学内で受けられるようになりました。また、2023年度には新たに健診部門を設置し、胃がん検診（胃内視鏡検査）や脳ドック（MRI・MRA）を実施（自費診療）。2025年度からは内科・糖尿病内科に新たに消化器内科が加わり、学生のみなさん、地域のみなさまのさらなる健やかな暮らしへの貢献をめざしています。



〈来院前にご確認ください〉

本学学生（後援会入会者）が保険診療を受けた場合、後援会より年間5万円までの補助が受けられ、薬剤料（薬代）や装具代も補助対象です。薬剤料と装具代は申請後に返金しますので、手続等詳細は、CampusSquareで確認してください。

◆来院時は学生証とマイナ保険証の両方を持参してください！

学生証とマイナ保険証の両方を持参しないと、後援会からの診療費補助対象から除外され、一旦、診療費を自費で支払っていただきます（支払われた診療費は、学生証やマイナ保険証を指定期日以内に呈示していただければ返金します）。

【診療スケジュール】 (2026年3月現在)

診療科名	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
眼科	◎	○	○	○	◎	○	○	○	○	○
耳鼻咽喉科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
心療内科・精神科	○	○	○	○	○	○	△	○	○	—
内科・糖尿病内科・消化器内科	○	○	○	○	○	○	○	○	□	○
整形外科・リハビリテーション科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

◎：コンタクト処方受付可 △：第2・4週のみ □：第1・3・5週のみ

※各科の診療スケジュールは変更される場合があります。

来院時はホームページ（<https://www.aasa.ac.jp/clinic/>）でご確認ください。

- 診療時間 午前の部 10:00～13:00（受付9:30～12:30）
午後の部 15:00～18:00（受付14:30～17:30）
- 休診日 土曜日・日曜日・国民の祝日・休日
8月12日～17日、12月29日～1月3日

【診療科について】

眼科：ドライアイ、眼精疲労、ものもらい、結膜炎など様々な病気について、診療を行います。コンタクトレンズ・眼鏡の処方も行っています。

耳鼻咽喉科：耳・鼻・のどに関する診療を行い、風邪や鼻アレルギー（花粉症など）の治療も行います。デイサージャリー（日帰り手術）や、ことばのリハビリテーション（言語聴覚療法）も行っています。

心療内科・精神科：心身医学・精神医学さらには臨床心理学の視点から、身体症状の背景にある「こころ」の不調に目を向け、診察・治療を行います。

内科・糖尿病内科・消化器内科：腹痛や熱などの一般的な内科診療および糖尿病や生活習慣病の治療を行います。消化器に関する検査や診療も行っています。

整形外科・リハビリテーション科：筋肉や骨・関節・神経など、運動器疾患全般にわたって診療を行い、必要に応じてリハビリテーション治療（理学療法）を併用します。手の日帰り手術なども行っています。

その他：健康診断や各種検査、予防接種も実施しています。（健康診断や抗体検査、予防接種などの自費診療は後援会による診療費補助の対象外です。）

健康相談室

健康づくりに関する旬のテーマや病気の予防につながる生活習慣のヒント、地域の皆さまの関心が高いトピックスなど、健康・医療分野の有益な情報を、専門家による講演会などを通して地域の皆さまに発信していきます。

リハビリテーション室

耳鼻咽喉科医師と言語聴覚士の連携による言語聴覚療法と、整形外科医師と理学療法士の連携による理学療法を実施し、小児や成人といたった幅広い層の方々の快適な生活の支援を行います。また、学生の見学、実習などを受け入れ、学生の学びの場ともなっています。

心理臨床相談室

心理臨床相談室は、愛知淑徳大学の地域サービスの一環として、また大学院心理学研究科臨床心理学領域の大学院生の研修機関として、平成7年9月に開設されました。現在も、地域の皆様に心理面接や心理的な援助を提供する外来・有料の相談機関として、また心理医療科学研究科臨床心理学専修の大学院生の研修機関として活動しています。

心理臨床相談室には、小さなお子さんとその親御さん、若者から年配の方に至るまで、幅広い年代の方が来室されます。また相談内容も、心に関係する悩みや発達に関係する悩み、他にも様々な悩みや問題、困難があり、実に多様です。心理臨床相談室は、来談される方一人ひとりの状態やニーズに応じて、個別の心理面接や家族面接、関係者へのガイダンス、心理査定などを行い、心の面から継続的な援助を行います。

学生の皆様には学生相談室があるため、直接的に心理臨床相談室と関わることはないと思いますが、相談機関を必要としている方が周囲にいらっしゃいましたら、当相談室をご紹介します。

愛知淑徳大学心理臨床相談室

電話 0561-63-7524 FAX 0561-56-0067 相談日 月曜日～土曜日 受付時間 9:30～17:00

エクステンション部門

エクステンション (Extension) 「延長、拡張」を意味する言葉ですが、Extension of University TeachingあるいはUniversity Extensionとして使われると「大学の開放」を意味する語として機能するようになります。

学生のみならず学ぶ意欲をもったすべての人に大学で学ぶ機会を提供しようとするのがエクステンション活動です。

本学では開学以来、文化講座等でこの活動に積極的に取り組んできましたが、1993年からエクステンションセンターが正式に発足しました。生涯学習時代に即応した、本学独自のユニークな公開講座が前期・後期の他、春季・夏季にも多数開講され、学習意欲旺盛な社会人の方々に高い評価を得ています。社会人ばかりではなく、学生の参加も見受けられるようになりました。

今年度も部門主催の公開講座を多数用意しています。1回又は3回の短くてユニークな内容の講座や数日間集中的に実施する講座もあります。さらに本学の学生が受講される場合は、受講料が25%割引になります。

教育組織 / 事務組織

教育組織

愛知淑徳大学				
学部	文学部	国文学科		
		総合英語学科 ^{*1}		
		教育学科 ^{*1}		
	教育学部	教育学科		
	人間情報学部	人間情報学科	感性工学専攻	
			データサイエンス専攻	
			数学・情報教員養成専攻	
	心理学部	心理学科		
	創造表現学部	創造表現学科	創作表現専攻	
			メディアプロデュース専攻	
			建築・インテリアデザイン専攻 ^{*2}	
	建築学部	建築学科	建築・まちづくり専攻	
			住居・インテリアデザイン専攻	
	健康医療科学部	医療貢献学科	言語聴覚学専攻	
			視覚科学専攻	
			理学療法学専攻	
			臨床検査学専攻	
		スポーツ・健康医科学科	スポーツ・健康科学専攻	
	健康栄養学科 ^{*3}			
食健康科学部	健康栄養学科			
	食創造科学科			
福祉貢献学部	福祉貢献学科	社会福祉専攻		
		子ども福祉専攻		
交流文化学部	交流文化学科	ランゲージ専攻		
		観光専攻		
ビジネス学部	ビジネス学科			
グローバル・コミュニケーション学部	グローバル・コミュニケーション学科			
大学院	文化創造研究科（博士課程）	文化創造専攻		
	教育学研究科（修士課程）	発達教育専攻		
	心理医療科学研究科（博士課程）	心理医療科学専攻		
	健康栄養科学研究科（修士課程）	健康栄養科学専攻		
	グローバルカルチャー・コミュニケーション研究科（博士課程）	グローバルカルチャー・コミュニケーション専攻		
	ビジネス研究科（博士課程）	ビジネス専攻		
図書館	マルチメディア・オンライン資料室			
センター等	国際交流センター			
	日本語教育センター			
	コミュニティ・コラボレーションセンター			
	キャリアセンター			
	ダイバーシティ共生センター			
	AI・データサイエンス教育センター			
	教職・司書・学芸員教育センター			
	学修・教育支援センター			
会計教育部門				
相談室等	学生相談室			
	保健管理室			
付設機関	心理臨床相談室			
	愛知淑徳大学クリニック			
	愛知淑徳職場内保育室			

事務組織

事務局	総務事務室
	人事事務室
	学部等事務室
	星が丘校舎管理事務室
	財務事務室
学生部	経理事務室
	管財・情報管理室事務室
	教務事務室
	学生事務室
	星が丘校舎教学事務室
アドミッションセンター	事務室
図書館	事務室
国際交流センター	事務室
日本語教育センター	事務室
コミュニティ・コラボレーションセンター	事務室
キャリアセンター	事務室
ダイバーシティ共生センター	事務室
AI・データサイエンス教育センター	事務室
教職・司書・学芸員教育センター	事務室
学修・教育支援センター	事務室
心理臨床相談室	事務室
企画室	事務室
愛知淑徳大学クリニック	事務室
エクステンション部門	事務室

- ※1 文学部総合英語学科及び教育学科は、2024年度をもって募集停止。
- ※2 創造表現学部創造表現学科建築・インテリアデザイン専攻は、2024年度をもって募集停止。
- ※3 健康医療科学部健康栄養学科は、2023年度をもって募集停止。

主な役職者

主な役職者

役職	氏名
学長	五島 幸一
副学長	斎藤 和志
	高橋 啓介
	大塚 英揮
	中野 謙一
文学部長	中野 謙一
国文学科主任	吉田 竜也
総合英語学科主任	二村 慎一
教育学科主任	中嶋 真弓
教育学部長	松田 秀子
人間情報学部長	三和 義秀
感性工学専攻主任	森 博子
データサイエンス専攻主任	天野 成昭
数学・情報教員養成専攻主任	浦尾 彰
心理学部長	松尾 貴司
創造表現学部長	永井 聖剛
創作表現専攻主任	酒井 晶代
メディアプロデュース専攻主任	村上 泰介
建築・インテリアデザイン専攻主任	田島 祐之
建築学部長	清水 裕二
建築学科主任	田島 祐之
建築・まちづくり専攻主任	田島 祐之
住居・インテリアデザイン専攻主任	溝口 正人
健康医療科学部長	川嶋 英嗣
医療貢献学科主任	川嶋 英嗣
言語聴覚学専攻主任	船崎 康広
視覚科学専攻主任	高橋 伸子
理学療法学専攻主任	林 久恵
臨床検査学専攻主任	秋山 秀彦
スポーツ・健康医科学科主任	高木 省治
スポーツ・健康科学専攻主任	渡邊 健太郎
救急救命学専攻主任	高木 省治
健康栄養学科主任	東山 幸恵
食健康科学部長	三宅 義明
健康栄養学科主任	東山 幸恵
食創造科学科主任	菅野 友美
福祉貢献学部長	瀧 誠
社会福祉専攻主任	谷口 純世
子ども福祉専攻主任	岡田 泰枝
交流文化学部長	太田 浩司
ランゲージ専攻主任	若山 真幸
観光専攻主任	前島 訓子
ビジネス学部長	三浦 克人
グローバル・コミュニケーション学部長	中郷 慶
文化創造研究科長	親松 和浩
教育学研究科長	中嶋 真弓
心理医療科学研究科長	吉崎 一人
健康栄養科学研究科長	植村 和正
グローバルカルチャー・コミュニケーション研究科長	梶木 勇作
グローバルカルチャー・コミュニケーション専攻主任	山本 裕子
ビジネス研究科長	渡邊 聡

役職	氏名	
学長補佐	(入試広報担当)	大堀 一至
	(自己点検・評価担当)	百花草 誠
	(研究支援担当)	瀬谷 安弘
学生部	教務部長	若松 孝司
	学生部長	林 大策
アドミッションセンター	アドミッションセンター長	斎藤 和志
	アドミッションセンター次長	大堀 一至
図書館	図書館長	外山 敦子
国際交流センター	国際交流センター長	梶木 勇作
	留学生別科主任	山本 裕子
	全学英語教育主任	小沢 茂
日本語教育センター	日本語教育センター長	中林 律子
C C C	コミュニティ・コラボレーションセンター長	榎 裕美
キャリアセンター	キャリアセンター長	丹藤 克也
ダイバーシティ共生センター	ダイバーシティ共生センター長	谷口 純世
AI・データサイエンス教育センター	AI・データサイエンス教育センター長	牧 勝弘
	AI・データサイエンス教育センター次長	森 洵太
教職・司書・学芸員教育センター	教職・司書・学芸員教育センター長	竹内 瑞穂
学修・教育支援センター	学修・教育支援センター長	國分 三輝
	高大連携教育主任	星野 将直
会計教育部門	会計教育部門長	日野 恵美子
相談室	学生相談室長	大崎 園生
	保健管理室長	高木 省治
音楽室	音楽施設管理主任	白石 朝子
	心理臨床相談室長	清瀧 裕子
付設機関等	愛知淑徳大学クリニック院長	平山 肇
	健康相談室長	植村 和正
	リハビリテーション室長	平山 肇
	愛知淑徳職場内保育室長	村上 明子
	(事務総括・入試広報・企画・クリニック)	小林 三太郎
事務局	事務局長	伊藤 英樹
	事務局次長	一瀬 修 西村 英子

大学歌 / キャンパスソング

大学歌

青春無限

作詞 柏木 義雄
作曲 北爪 道夫

♩ = 120

前奏

この おかで ふみしめる だいちの いぶきー
いずこへ と たりゆく てりか げりー てんの ふか みへ ゆ
め かか けて わたしたちのまひるのいまちかづく であい へ かぜ
が ー まいたつ ー あいち しゅくとくー
A S ユニバーシティ エース エース にんげんのはる けさ
を とともに あ ゆむ ラ ラ ー

間奏

この おかと せかいをつなぐにじを かける
しんじつ の ひかりのいたみにた えてー せい うんの かな たへ い
き る と き わたしたちはもーっているあこがれ やーま ぬ いの
ちの ー はばた き ー あいち しゅくとくー
A S ユニバーシティ エース エース ちきゅうのせい しゅん
を とともに う た う ラ ラ ー

この丘で	この丘と
ふみしめる大地のいぶき	世界をつなぐ虹をかける
いずこへ?とたりゆく	しんじつ の光のいたみにたえて
照りかけり	星雲のかなたへ生きるとき
天の深みへゆめかか けて	わたしたちはもっている
わたしたちのま屋のいま	懐れやまぬいのちのはばたき
近づく出会いへ風がまいたつ	愛知淑徳ASユニバーシティ
愛知淑徳ASユニバーシティ	エース エース
エース エース	地球の青春を
にんげんのはるけさを	共にうたう ラーラー
共にあゆむ	ラーラー

キャンパスソング

ASU NO KAZE 明日の風

原詞 山田 裕子
作曲 浅田 浩美
補作曲・編曲 小高 直樹

ゆるやかーにーつづくー さかをぬけーたら
あのおかーにーなにかー まーってるのー だろう
グ ラーンドにひびいーたか かんせいーが
たかーいそらにと おーくーみてたゆめーが
ーすこしにしな がら ほんを と じーたー
ーいつのひにかほん とに かなう と い いねー
こ んーなーにもじゅーうーでーきま ま な ーごーごー
ま わーりーみちをし てーもーきに し な いーでー
ありふーれたまい にーちに きずか な いーでいた
みらいーへのステ ップに ちかみ ちはーないは
け れ ど ー あすのーかぜをこ こーろに
ーあすのーかぜをこ こーろに
ーいまーかんじて いるーかーらー ささやかーな しわあせ
ーいまーかんじて いるーかーらー ささやかーな しわあせ
こ もないせつ ーにしたーい たったーいちどし かーない
こ えたいせつ ーにしよーお しろういーこうしゃに おーちて
ーいま このせいしゅん をーだれよりーもかやいーたひとみに
ーゆく ゆうひをみなーがらーすこしづーつおとなへーの かいだん
ーう つ し た い
ーを の ほ ろ う

緩やかに続く坂を抜けたら	明日の風を
あの丘に何が待っているのだろう	心に今 感じているから
	一粒の涙さえ大切にしよう
グラウンドに響いた歓声を	
少し気にしながら本を閉じた	白い校舎に落ちてゆく
こんなにも自由で気ままな午後	夕陽を見ながら
ありふれた毎日に気づかないでいたけれど	少しずつ大人への階段を上ろう
明日の風を	明日の風を
心に今 感じているから	心に今 感じているから
ささやかな幸せも大切にしたい	ささやかな幸せも大切にしたい
たった一度しかない	たった一度しかない
いま この青春を	いま この青春を
誰よりも輝いた瞳に映したい	誰よりも輝いた瞳に映したい
高い空に遠く見ていた夢が	
いつの日にか本当に叶うといいね	
まわり道をしても気にしないで	
未来へのステップに近道はないはずだから	



大学ホームページにて動画を視聴できます

FIGHT! A.S. ファイト! エイ・エス

作詞 久保 朝孝
作曲 小高 直樹

♩=120位

エイエスエイエス
(3番のみ)

エイエス ファイト! エイエス エイエス エイエス レッツゴー!

ひ ろき た え
ライ あーっ て
あ と な み だ

た の と ー ち か ら と た わ ざ ゐ を こ の せ じ ゅ ん
ー ち の し お た た か いら に せ あ つ り い っ こ の う た

に を と も き や は つ な く て ー ファイ
を も う や し た お う け せ ゃ り ゴー!

エイエス ファイ エイエス ファイ エイエス ウォーー エイエス レッツ
トー フ ゴー

エイエス レッツ エイエス レッツ エイエス ウォーー エイエス

1. 日頃鍛えた 力と技を
この一戦に 解き放て
ファイト ファイト ファイト エイ・エス!
レッツゴー レッツゴー レッツゴー エイ・エス!
2. ライバルあつての この戦いに
熱い心を 燃やし尽くせ
ファイト ファイト ファイト エイ・エス!
レッツゴー レッツゴー レッツゴー エイ・エス!
3. エイ・エス エイ・エス エイ・エス ファイト!
エイ・エス エイ・エス エイ・エス レッツゴー!
汗と涙と 血潮をたぎらせ
勝利の歌を 歌おうよ
ファイト ファイト ファイト エイ・エス!
レッツゴー レッツゴー レッツゴー エイ・エス!

A.S.SPIRIT エイ・エス スピリット

作詞 窪田 守弘
作曲 渡辺 康

♩=110位

1. あ お ぞ ら の も と と に と お た く ひ ろ が る な が
2. で あ い の と も と と か か た り り あ う ろ う な み
3. な が れ る く も は と と き を こ え る な つ わ

く て の お か に す あ し で た ち て わ れ ら の わ か
り の こ も の し が に お も い を こ め て わ れ ら の き ず
も の と も の ー ゆ め を い だ き て わ れ ら の み ら

さ に に ふ れ ゆ か ん ー お お お お わ
な い に か け め ゆ か ー

が し ゅ く と く だ ま し い お お お お わ が し ゅ く と く

だ ま し い い ま こ こ に は つ と ち び き し よ う
と ー ち だ せ う

1. 青空の下に 遠く広がる
長久手の丘に 素足で立ちて
我らの若さに 触れゆかん
*おお、おお、我が淑徳魂(Repeat)
いま、ここに、発揮しよう
(フレー、フレー、シュクトク)
2. 出会いの友と 語り合う
緑の校舎に 想いを込めて
我らの絆を 深めゆかん
*おお、おお、我が淑徳魂(Repeat)
いま、ここに、培かおう
(フレー、フレー、シュクトク)
3. 流れる雲は 時を超える
つわものどもの 夢を抱きて
我らの未来に かけゆかん
*おお、おお、我が淑徳魂(Repeat)
いま、ここに、翔びだそう
(フレー、フレー、シュクトク)



大学ホームページにて動画を視聴できます

学則・諸規程等

学則・諸規程については、大学ホームページ（「学生生活＞学生生活サポート＞学生生活の指針＞学則・諸規程等」）を参照してください。

<https://www.aasa.ac.jp/life/support/guidepost/index.html>



○学則

- 大学学則
- 大学院学則

○学位

- 学位規程

○編入学、転学部等、再入学

- 4年次編入学規程
- 所属学部変更規程
- 文学部所属学科変更規程
- 人間情報学部所属専攻変更規程
- 創造表現学部所属専攻変更規程
- 建築学部所属専攻変更規程
- 健康医療科学部所属学科・専攻変更規程
- 食健康科学部所属学科変更規程
- 福祉貢献学部所属専攻変更規程
- 交流文化学部所属専攻変更規程
- ビジネス学部所属専攻変更規程
- 再入学規程
- 休学、復学及び退学願の提出期限に関する基準
- 除籍及び復籍に関する手続き基準
- 卒業延期制度に関する細則

○履修及び試験

- 履修及び試験規程

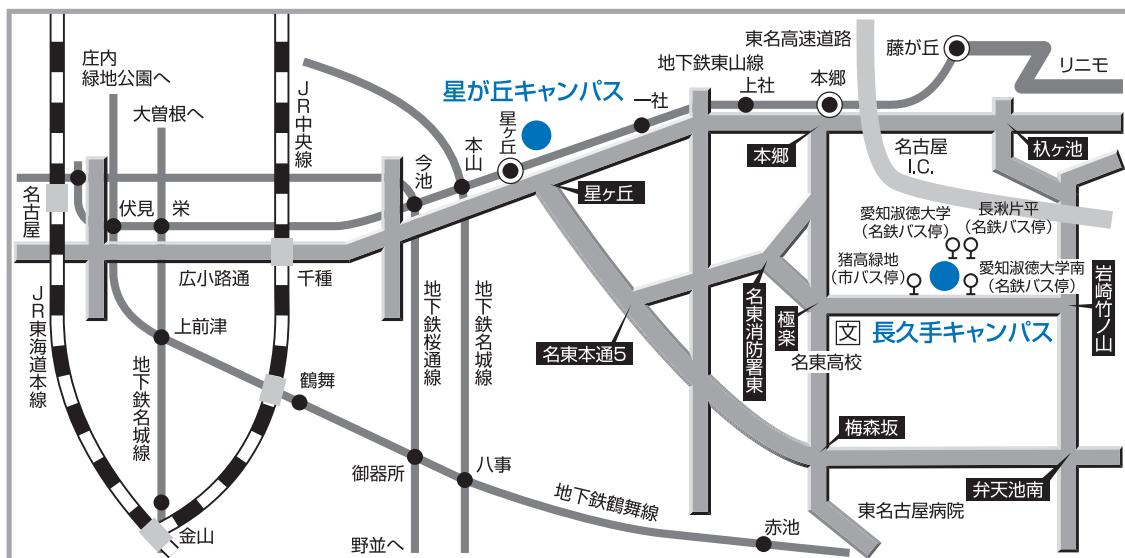
○学納金、奨学金

- 学納金等納入規程
- 学納金免除に関する規程
- 学資援助規程
- 学資援助に係る奨励給付奨学金1 施行細則
- 学資援助に係る奨励給付奨学金2（私費外国人留学生）施行細則
- 学資援助に係る特別給付奨学金1（緊急支援・災害支援）施行細則
- 学資援助に係る特別給付奨学金2（海外留学派遣）施行細則
- 大学院学資援助規程
- 大学院学資援助に係る奨励給付奨学金1（第一種、第二種）施行細則
- 大学院学資援助に係る奨励給付奨学金2 施行細則
- 大学院学資援助に係る奨励給付奨学金の申請及び選考に関する内規
- 大学院学資援助に係る特別給付奨学金1（経済支援）施行細則
- 大学院学資援助に係る特別給付奨学金2（緊急支援・災害支援）施行細則
- 大学院学資援助に係る特別給付奨学金3（海外留学派遣）施行細則
- 同窓会奨学金等給付規程

○賞罰等

- 学生表彰規程
- 学生の懲戒処分等に関する規程

愛知淑徳大学案内図



■長久手キャンパス

文学部，教育学部，人間情報学部，心理学部，創造表現学部，建築学部，健康医療科学部，食健康科学部，福祉貢献学部，文化創造研究科，教育学研究科，心理医療科学研究科，健康栄養科学研究科，グローバルカルチャー・コミュニケーション研究科

<所在地> 〒480-1197 愛知県長久手市片平二丁目9

<TEL> 0561-62-4111(代)

- <交通機関>
- ・名古屋駅から地下鉄東山線「本郷」下車(23分)
「本郷」から名古屋市営バス「猪高緑地」行
終点「猪高緑地(愛知淑徳大学)」下車(15分)
 - ・名古屋駅から地下鉄東山線「藤が丘」下車(26分)
「藤が丘」から名鉄バス「愛知淑徳大学」行
終点「愛知淑徳大学」下車(18分)
「藤が丘」から名鉄バス「星ヶ丘(市が洞・岩根経由)」行
または「愛知学院大学前(市が洞経由)」行
「長湫片平(愛知淑徳大学北口)」下車(12分)徒歩(1分)
 - ・名鉄バスセンター(4階・24番のりば)から名鉄バス(高速バス)「愛知学院大学前」行
「愛知淑徳大学南」下車(38分)徒歩(1分)
 - ・名鉄バス「赤池駅」から「長久手古戦場駅」行
「愛知淑徳大学南」下車(27分)徒歩(1分)
 - ・名鉄バス「長久手古戦場駅」から「赤池駅」行
「愛知淑徳大学南」下車(11分)徒歩(1分)

※スクールバスは、学年暦で定められた授業日、集中授業日(第1限から第5限に対応)のみ運行
※詳細は大学ホームページを確認

■星ヶ丘キャンパス

交流文化学部，ビジネス学部，グローバル・コミュニケーション学部，グローバルカルチャー・コミュニケーション研究科，ビジネス研究科，留学生別科

<所在地> 〒464-8671 名古屋市千種区桜が丘23

<TEL> 052-781-1151(代)

- <交通機関>
- 名古屋駅から地下鉄東山線「星ヶ丘」下車(18分)
3番出口から徒歩(3分)

GUIDEPOST 2026

2026年4月1日発行

編集・発行 愛知淑徳大学学生部

長久手キャンパス

〒480-1197

愛知県長久手市片平二丁目9

TEL(0561)62-4111(代) FAX(0561)63-1844

星が丘キャンパス

〒464-8671

愛知県名古屋市千種区桜が丘23

TEL(052)781-1151(代) FAX(052)783-1614

URL <https://www.aasa.ac.jp/>

本冊子は2026年2月末時点の内容に基づいて作成したものです。